夕刊
臺灣日日新報
十一月二十六日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　江口保作
臺北市榮町四丁目三十二番地
發行所　臺灣日日新報社
[illegible]

歐洲新秩序建設に 獨逸愈よ乘出す

最後勝利戰へ驀進

【ベルリン二十五日發同盟】當局ではベルリン會議の目標をボルシエヴイズムとその擁護者卽ち世界ボルシエヴイズムに對する鬪爭と云つた形で表現してゐるがこれは結局英、米、ソ勢力に對する歐洲諸國の共同戰線を結成せんとするにあることは疑問の餘地のない所である今までドイツは軍部行動に專念して來たが其後情勢が變化して來たので愈々新秩序の具體化に乘出すことになつた譯であるドイツを新秩序建設に向はせる機にした客觀的情勢の變化として次の諸點が擧げられよう

一、ドイツが既に全歐を席卷し最早武力抗爭に依つて障害を打破する樣な必要がなく歐洲指導方針の轉換が必要になつて來た事

一、ウクライナの獲得及び近く占領を豫想されるコーカサスの入手に依つて全歐自給經濟確立の成算が立つに至つたこと

一、假令對英上陸作戰に成功しても直ちに歐米兩大陸間の決戰が行はれると云ふ譯ではなく紛爭は獨側の指摘してゐる樣に未だ相當長期間續く危險がある、これに備ふる爲めには一面抗戰を續けながら一面內部建設を强化し最後の勝利を確保しなければならないこと

かうした形勢に至きベルリン會議で愈々具體化の第一步を踏出すことになつた譯だが、ドイツの參加招請の仕方やドイツ要人が新秩序に關し最近發表してゐる言論からその性格を想像することは困難でない、卽ち第一は今度の會議に全然招待されてゐない占領各國の運命である、その中でポーランド總督領オランダ等は獨領に編入されるノルウエイもゲルマン民族國として遠くも獨逸に準ずるものになる又占領地は歐洲の植民地としてドイツの支配下に置きギリシヤ、ユーゴー等の處理は戰局がもつと安定する迄最後的決定は保留されよう、フランスは未だ占領地として殘されてゐるが國內改組が一段落した後獨立國としての自由を大幅に回復させ新秩序運動に參加させる方針で目下獨佛間に着々交涉が行はれてゐる

一、不參加の中立國はドイツが歐洲新秩序に對する非協力國の烙印を捺したものであり今後歐洲協同體組織から除外し差別待遇を加へる方針である特にスイス、スエーデンはその著しいものとして壓迫弱化は免れないトルコに對してはドイツは最近シユミツト情報部長をアンカラに派遣しパーペン駐トルコ大使と共に防共協定參加を慫慂したが內外諸勢に依り參加に至らなかつたものと云はれる、然しドイツは今の所トルコに時間の餘裕を與へてゐるに過ぎずドイツのコーカサス作戰が進めばその協力は直ちに實現しよう

一、防共參加國も夫々の領域に於いて歐洲全體の爲めに責任することとなるがその任務割りは事實上ドイツの獨裁的指示に依つ外ない

以上の樣な方式で歐洲の總力が綜合され內部體制が强化されればこれは今後の戰局にも影響が勘くない、卽ちドイツの支配下に歐洲新秩序がかたまれば英國がこの現狀を認めてドイツと和平を結ぶことは益々困難になるし、又歐洲の不敗の地位は確立するので戰爭の短期終結は益々見込み薄となる、又歐米兩大陸に均衡の續いてゐる間はその勝敗決定に非常な重要性を帶びて來るこれと同時に歐洲の新秩序がかたまり米國の歐洲市場への復歸が不可能になれば米國は必然的に東亞市場死守に邁進するから歐洲が安定すればする程米國の對日攻勢强化は必死と見てゐるが斯く見ると歐洲新秩序問題は單に歐米兩大陸だけでなく東亞にも重要影響のある問題となるから、日本としても漫然看過を許さぬ譯である

嚴かに調印式擧行

防共協定の效力延長

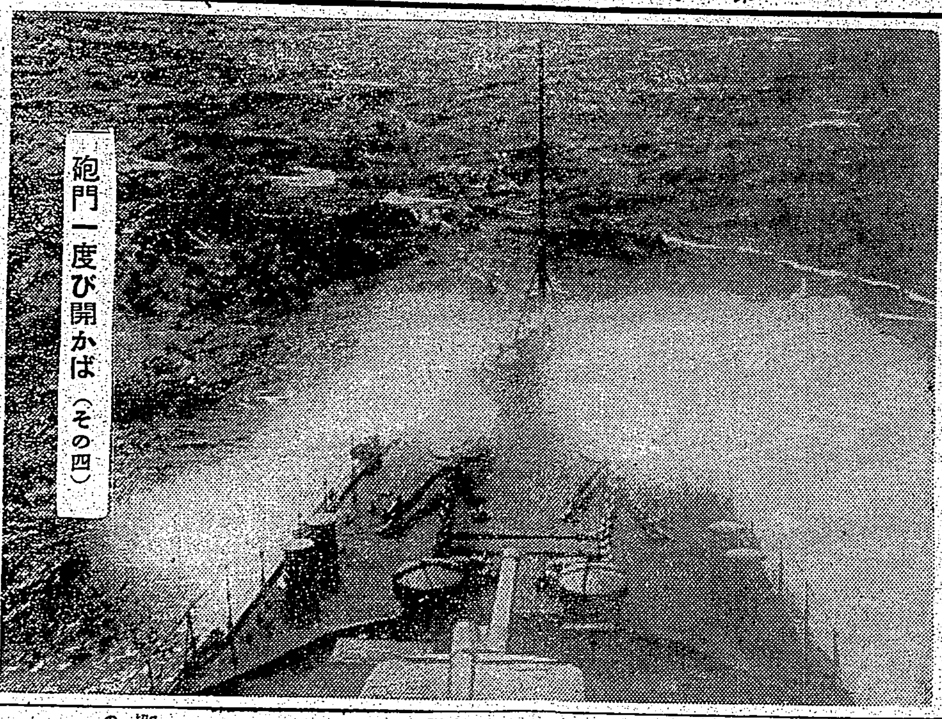
（寫眞上から大島駐獨大使、チアノ伊太利外相、リツベントロツプ獨逸外相）

【ベルリン二十五日發同盟】日、獨、伊、滿、洪、西六ケ國防共協定の效力延長に關する新議定書の調印式並に中華民國以下七ケ國の右協定參加手續きは二十五日正午ウイルヘルム街總統官邸においてリツベントロツプ外相、大島大使、チアノ伊外相以下各國代表參加の下に嚴肅に行はれこの內國民政府は代表を派遣せず電報により參加宣言通達の手續きを終了した、なほヒ總統は調印式には出席しなかつた

【ベルリン二十五日發同盟】防共協定記念のベルリン會議は二十五日午後十二時半總統官邸大廣間においてフオン・リツベントロツプ外相以下日滿伊等十二ケ國代表參加の下にはなばなしく開催され先づ新協定の調印式が執り行はれた、この日ベルリンは雪のしつとりと立ち罩めた北歐一流の鈍い冬日和で數萬の市民がウイルヘルム街からウイルヘルム・プラツツ一帶を埋めつくす中を十二時過ぎから各國代表相次いで官邸到着約七十名の各國外交團、百十名の內外記者團代表その他關係者參列の下にリツベントロツプ外相によつて嚴かに開會が宣せられ防共協定の新秩序に及ぼす世界的意義を强調する挨拶の交換及び新協定の調印が執り行はれ約一時間にして午後二時半過ぎ滯りなく式を終了した

ヒ總統官邸で祝賀宴

【ベルリン二十五日發同盟】防共協定締結記念のベルリン會議は二十五日午後十二時四十分から總統官邸で行はれ、防共協定の期間延長に關する議定書の調印式が嚴肅に行はれた、この日朝刊で會議の時間を知つた市民はウイルヘルム廣場からウイルヘルム街にかけ雲集し廣場はぎつしりと埋まつて仕舞ふ、總統官邸の式場は三國條約締結以來お馴染みの大使の間で充てられる、式場にはクリスマス薔薇の赤とりどりの野生的な色で極質素に飾りつけがしてあるだけで三國條約の時のやうなきらびやかさはない、十二時過ぎ先づアルフイエリ大使以下イタリア隨員が着席、これに續いて坂西、櫻井兩武官、松島、佐久間、加瀨の日本隨員が着席、更に各國隨員が順次入場、斯くて十二時四十分リツベントロツプ外相以下二十二名の獨代表が入場、中央にリツベントロツプ外相を挾み、右に大島大使、左にチアノ外相、これに續いて各國代表が居並ぶ、斯くてリツベントロツプ外相は開會を宣し、シユミツト公使をして議定書の內容を朗讀させた後、日、獨、伊、滿、スペイン、ハンガリーの六ケ國代表が原締約國として署名を行ふ、次でチアノ外相、大島大使以下五ケ國代表が調印の挨拶を述べこれに續いてブルガリア以下列席の六ケ國代表協定加入の挨拶を述べ、最後にリツベントロツプ外相から電報で通達された南京政府からの加入申込みを披露し、リツベントロツプ外相の力强い閉會の挨拶があつた後、二時五分式を終了引續き官邸大食堂で祝賀宴が開かれたがこの日ヒ總統は遂に姿を見せなかつた



砲門一度び開かば（その四）

◇……わが太平洋制覇艦隊（海軍提供）

眞實の世界文化へ 大いなる役割

大島駐獨大使の演說要旨

【ベルリン二十五日發同盟】防共協定更改調印式に於ける大島大使の演說要旨左の通り

今回防共協定の效力延長に關する新議定書が締約國に依つて調印され且つ多數の國家が新たに協定に參加したことに對し衷心より滿足の意を表する、本協定が世界政治上重大な意義を有してゐることは茲に改めて强調するまでもなく日本に取つては既に支那事變を通じて本協定の重要性は證明されてゐる、大東亞に新秩序を建設せんとする日本の努力に對し多くの國が防共政策を執つたのに反し獨伊兩國は最初から熱心な支持を與へたのである、本協定が世界文化の確立に多大の寄與をなし人類の福祉增進に貢獻するであらうことについては何等疑問の餘地がない、本協定に盛られた共通の崇高なる目的が達成されるまでは日本は本協定の精神に則り東亞新秩序建設の搖ぎなき努力を繼續する斷乎たる決意を有するものである

共產主義を撲滅

獨逸外相の演說內容

【ベルリン二十五日發同盟】ヒ總統官邸に於て行はれた防共協定新議定書調印式終了後リツベントロツプ獨外相は左の演說を行ひ、新參加七ケ國に對する歡迎の辭として

我がドイツに於けるボルシエヴイズムの徹底的撲滅後コミンテルンの活動は却つて他の諸國で活潑になつて來た、かくてこの危險に脅威された諸國は茲に戰線を統一し共同の敵に當る事となつたのである、余は今次の戰爭はボルシエヴイズムが其の世界革命政策遂行のため常に凡ゆる努力を傾注しつつある眞相を世界の眼の前に示す起因となつたものであると信ずる、ドイツ國軍と其の同盟軍は無產主義に決定的打擊を與へこれをして再び起つ能はざらしめん事を決意した一部の諸國は全く親蘇主義的立場から共產主義と歸合協力しつつあるが世にこれ程禍害を流す行爲はない、余は茲に防共協定全加盟國の名に於て防共協定の最後の目標はボルシエヴイズムの完全なる殲滅にありと宣言する、今日この一堂に會し防共の契りを固めた諸國の政府は共產主義とコミンテルンが世界から完全に一掃されるまで絕對に鬪爭の鉾を收めぬ事を余は確信する

勅令公布

臺灣關係は三件

【東京發同盟】勅令公布（二十六日）

一、臺灣總督府醫院官制中改正の件
一、臺灣總督府地方官官制中改正の件
一、樺太廳官制中改正の件
一、樺太廳部內臨時職員等設置制中改正の件
一、樺太廳鐵道事務所官制中改正の件
一、臺灣住宅營團に關する民法及非訟事件手續法の特例の件

歐亞諸民族の悅び

伊太利の各紙で歡迎論評

【ローマ二十五日發同盟】二十五日のイタリア各紙は何れも防共協定效力延長のベルリン會議に關する報道を大きく取扱ひ且つこれを歡迎する論評を揭げてゐる各紙の論調を綜合するに左の通り

今回七ケ國が新しく防共協定に參加したことはヨーロツパ・アジア四億の民衆が反共戰に參加したことを意味する、これ等諸國は何れもその固有の文化を有し勤勉な民衆である、スペイン、フインランド、デンマークの如き諸國家の參加及び日本が太平洋方面に於て自ら好んで事を構へる意圖を有しないとの決意を新たにした所に重大な意義がある、防共協定の更新は現代の歐洲戰の自然の結果であり、參加各國の理想及び戰爭目的の同一なることが茲に再確認された譯である

米紙は雜音放送

【ワシントン二十五日發同盟】防共協定が延期に調印し、これを記念するに際してベルリン會議が二十五日開催された事及び日本がこれに調印したのみならず、南京政府の新參加が報ぜられた事などは日本が日米交涉半ばにして樞軸國との連繫を更に深めんとして居るものと解釋され新聞竝びにラジオの報道ぶりは日米交涉に雜音を混ゆる結果となつて居る、更にサイゴンの米領事館擾亂事件に關しても、これをパネー號事件の場合を例に引き日本側が關係あるかの如き疑念を抱かせて居る、而して國務省は愼重な態度をとり擾亂により領事館の一部が破壞された事實及び擾亂の襲擊された場所などの事實のみを擧げ當局を調査して居る旨發表したが、これと防共協定更新とが日米交涉に好ましからざる雜音を起した事は爭へず一部新聞紙は二十五日日米會談が開かれなかつた事實と結び合せ殊更に暗い書振りを見せて居る

戰時態勢の完備へ

明年度豫算の編成を急ぐ

【東京發同盟】政府は帝國包圍陣を突破して支那事變目的完遂、東亞共榮圈建設に斷乎邁進する決意を闡明するため臨時議會を開いて其の所信を披瀝したが五日間の會期を以て完全に其の目的を達成したのでこれに續き內政處理の問題として明年度豫算の編成を取上げ來月十日頃までに編成を終へて閣議決定を行ふ豫定である、而して明年度豫算は緊迫せる國際情勢と睨み合せて戰時態勢の完備と國民生活の最低保證を根幹として積極的豫算が編成される筈である

日米會談引續き開く

ハル長官記者團に語る

【ワシントン二十五日發同盟】ハル長官は二十五日午後の記者會見で同日夕刻又は夜、來栖、野村兩大使と會談することになるかも知れぬと語つたがその後國務省當局は「日米會談は二十六日になるだらう」と非公式に發表した、ハル長官は二十五日ハリフアツクス英大使と會談、同大使を通じて濠洲及びオランダ側に連絡する用意らしく支那側は除け者にされた形であつたが結局二十五日夜胡適大使と非公式會談を行ふものの如く、これ等諸國に米國の意向を傳へ且つ意見を聽取した上、二十六日日本側と會談する意嚮と見られる

ル大統領靜養

【ワシントン二十五日發同盟】ル大統領は二十五日のホワイト・ハウス記者會見に於て來る二十八日午後ワシントンを出發ジョージア州のウオーム・スプリングスに赴き同地で休暇感謝祭の數日を過ごすこととなつた旨發表した、同地へ出發する前に野村、來栖兩大使と今一度會見するかどうかについては大統領は何等の示唆をも與へなかつた、同大統領は去る二十日の感謝祭休日をウオーム・スプリングスで過ごす豫定の所、日米會談及び國防動員等の諸重要問題が山積してゐたため特に出發を延期してゐたものである

獨軍露都に迫る

モスクワを距る三十粁の地點

【ロンドン二十五日發同盟】アンカラ・ラジオが二十五日ドイツ筋情報として放送する所に依れば、モスクワ攻略を目ざしてヴオロコラムスク方面より進擊の獨軍機械化部隊はモスクワを距る約三十粁の地點に到達したと云はれる

敵前上陸作戰失敗

英軍、獨軍に擊退さる

【ベルリン二十五日發同盟】獨軍司令部二十五日發表

二十五日正午前線よりの報道によれば英軍は二十三日夜英佛海峽の佛海岸に對し若干の運送船を以て接近し來り敵前上陸作戰を敢行せんとしたが沿岸防備の獨軍によつて忽ち擊退され多大の損害を被つて敗退した

英政府沈默

【ロンドン二十五日發同盟】獨軍司令部は英軍の歐洲上陸作戰を擊退した旨二十五日發表したが右に對し英政府當局では全然沈默を守り肯定も否定もしてゐない

地點はノルマンデー

【ロンドン二十五日發同盟】獨軍司令部は二十五日英軍のフランス沿岸上陸作戰を擊退した旨發表したが英海軍當局でもこれに關し二十五日午後次の如く發表した

英陸軍部隊の小兵力は二十三日夜より二十四日拂曉にかけフランスのノルマンデイ海岸に上陸作戰を決行した

米の飛行士五百名 重慶の抗日戰線へ

弗に釣られた陸海軍辭職者

【ニューヨーク二十五日發同盟】UPマニラ特派員は二十五日米飛行士が多數陸海軍を辭職して極東に赴き蔣介石の對日抗戰に參加すべく既に訓練を開始したと次の如く報じて居る

米國陸海軍を辭職した飛行隊所屬兵士約五百名は極東の某地に到着、重慶政權のため對日抗戰に參加すべく既に訓練を開始した、斯かる部隊の行動は公然の秘密である、一方英支空軍飛行士も重慶空軍に參加するため辭職の許可を與へられて居る、上記飛行士の內百名は優秀な操縱士で四百名は地上勤務員であり、彼等の使用機はカーチス四〇型戰鬪機である、右飛行士の多數はフロリダ州のペンサコラ海軍基地から來たもので同基地の當局者は月給六百米弗、宿舍無料提供、日本機一機を擊墜する毎に賞與五百弗、死亡の場合は二千五百弗提供と云ふ重慶側の魅了的條件のためにこれ等飛行士の辭職を許した模樣である

香港の英人ら騷ぐ

政廳の措置の不滿から

【香港二十六日發同盟】時局の切迫と日米危機說に怯えた香港政廳では本國の訓令に基き香港在住英人全部に疏散布告を發したが政府のこの措置を不滿とする英人十數名は去る十一月十七日半島酒店に會合對策を協議中政廳の探知するところとなり警官三十名により一網打盡に檢擧され海軍司令部に押送された

神經質な桑港

在米邦人取締りに血眼

【サンフランシスコ二十五日發同盟】日米會談に關する當地各紙の報道振りは漸次樂觀的になつてゐるが邦人に對する取締りは最近更に嚴重を加へ既に正金、住友、三井、三菱、郵船など當地各支店長、日本商工會議所書記長、日本人會書記長・日本貿易斡旋所所長などが相次いで臨戰法廷に召喚され、更にスタクトン日本人會に對しても同樣取調べが行はれた

國民貯蓄拂戾し規約を削除

【東京發同盟】本年度國民貯蓄目標額の引上げに伴ひこれが目標達成については國民の貯蓄を一段と徹底せしめる必要があるので大藏省では國民貯蓄組合の機能の强化擴充を考慮し近く各府縣代表者を招集して地方別ブロツク會議を開催し諸般の對策を練ることになつたが更にこの際從來兎角一般に誤解されがちであつた國民貯蓄組合の規約を一部削除し、同組合の圓滑なる發達を圖ることに方針を決定した

卽ち國民貯蓄組合は本年三月末現在において組合數五十三萬一千餘、組合員數三千六百三十一萬人、貯蓄額二十億三千三百萬圓に上つてゐるが、從來右組合に於いて自律的に實施されてゐる國民貯蓄組合規約に依れば貯蓄金額は支那事變終了後一ケ年を經過するまではこれを拂戾さざることにしてゐる、然し右の規約は原則的のもので、無條件に拂戾しを認めないと云ふ趣旨のものでないに拘はらず、貯蓄の拂戾しを絕對的に制限してゐるかの如く誤解してゐる向もあるので今回右の點を規約より削除することとなつたもので、近くこの旨地方長官宛て通牒を發する

人事

▲澤田俊介氏（泰國大使館總領事）二十六日寄臺（鐵道ホテル）二十七日泰國へ
▲中村卓朗氏（臺灣石油常務取締役）二十六日上京
▲森谷庄之輔氏（帝國生命臺北支店長）二十七日內地より歸臺
▲小濱淨鑛氏（合同鳳梨專務）二十六日神戶發歸臺
▲大島二郞氏（臺灣製麻取締役）二十七日來北（鐵道ホテル）
▲小野清氏（臺銀高雄支店長）二十六日來北（吾妻）
▲小野田正榮氏（臺灣纖維工場長）二十五日來北（鐵道ホテル）
▲德田傳四郞氏（合同鳳梨取締役）二十五日中南部へ、二十九日歸北

無絃琴

臺北市バスの値上げは事情已むを得ずとしてか、當局も之を認めた模樣であるが、此際市當局に一言したきは、市民の氣持ちは市營でも營利化されたやうに、之で以て交通地獄の現狀がいくぶんでも緩和されるならば……との望みの上に負擔增を忍ばうといふのである▲"戰時だ、步け"は心構へとして異存はないが、行樂のためなら知らず、通勤する身には時間と能率の點でバスは今や市民生活から切離し得ない必需機關である、從つて消極的な"步け"だけでは緩和の一助となつても解決にはならない▲況や市は郊外へ、郊外へと擴大されゆき市內交通を獨占する市バスへの依存人口は逐年增加の一途である、當局の計畫こそこの責任の上に樹てられなくてはならない……値上げはしたが緩和にはならないといふやうなことにならぬやう、當局の大努力を希つて已まぬ。

淋病で惱む方へ
私の全治藥を教へ上げます
[illegible]

三國志

（赤壁の卷）

(646

吉川英治作
矢野橋村畫

舌戰（四）

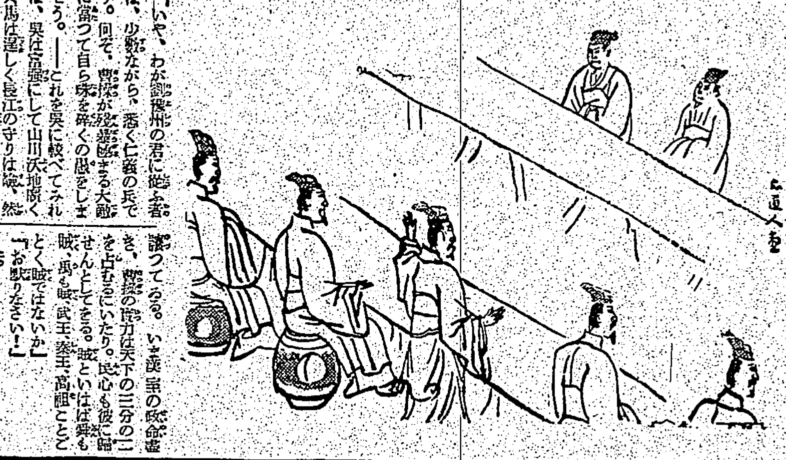
張昭は沈默した。さしもの彼も心を奪り挫がれたやうな面持に見えた。

一座やや白けたかと見えた時である。突として立つた者がある。會稽郡余姚の人、虞翻、字は仲翔であつた。

「率直にお訊ねするの不遜をおゆるしありたい。いま曹操の軍勢百萬雄將千員、天下を一呑にせんが如き猛威をふるつてをるが、先生には何の辯策が有る。乞ふ吾々のために聽かせ給へ」

「百萬とは號すが、實數は七、八十萬といふ所でせう。それも袁紹を攻めては、その北兵を編入し、荊州を併せては、劉表の舊臣を寄せたもの、いはゆる烏合の勢です、何怖れるほどなものがありませう」

「あははは、云はれたりな孔明先生、あなたは新野を自燒し、當陽に惨敗し、危ふく虎口をのがれたばかりではないか。その口で、曹操如きは怖るるに足らんといふのは、ちと可笑しい。耳を掩うて鈴を盜むの類だ」



「いや、わが劉豫州の君に從ふ者は、少數ながら、悉く仁義の兵です。何ぞ、曹操が殘暴な大敵に當つて自ら珠を碎くの愚をしませう。――これを吳に較べてみれば、吳は富强にして山川沃地廣く兵馬は逞しく長江の守りは嶮、然るにです、その國防にたづさはる諸卿らは、一身の安きを思うて國恥を念とせず、御主君をして、曹賊の軍門に膝を屈せしめようとして居られるではないか。――その惰弱、卑劣。これをわが劉豫州の麾下の行動と較べたら、同日の談ではありますまい」

孔明の面は淡紅を潮してゐる。言語は徐々、熱を帶びて來た。虞翻が口を噤じると、すぐ又、一人立つた。淮陰の步騭、字は子山である。

「孔明――」

かう傲然と呼びかけて、

「敢て訊くが、其許は蘇秦、張儀の詭辯を學んで、三寸不爛の舌をふるひ、この國へ遊說しにやつて來たのか。それが目的であるか」

孔明は、にこと顧みて、

「御足下は蘇秦、張儀をただ辯舌の人とのみ心得てをられるか。蘇秦は六國の印を佩び、張儀は二度まで秦の宰相たりし人、みな社稷を扶け、天下の經綸に當つた人物です。さるを、曹操の宣傳や威嚇に乘ぜられて、忽ち主君に降伏をすすめるやうな自己の小才を以て推し測り、蘇秦、張儀の類などと、輕々しく口にするは迂に小人の雜言で、眞面目にお答へする價値もない」

一議に云ひ退けられて、步騭が顏を赤らめてしまふと、

「曹操とは何者か？」

と、嚴畯に問ふ者があつた。孔明は間髮を容れず、

「漢室の賊臣」

と、答へた。

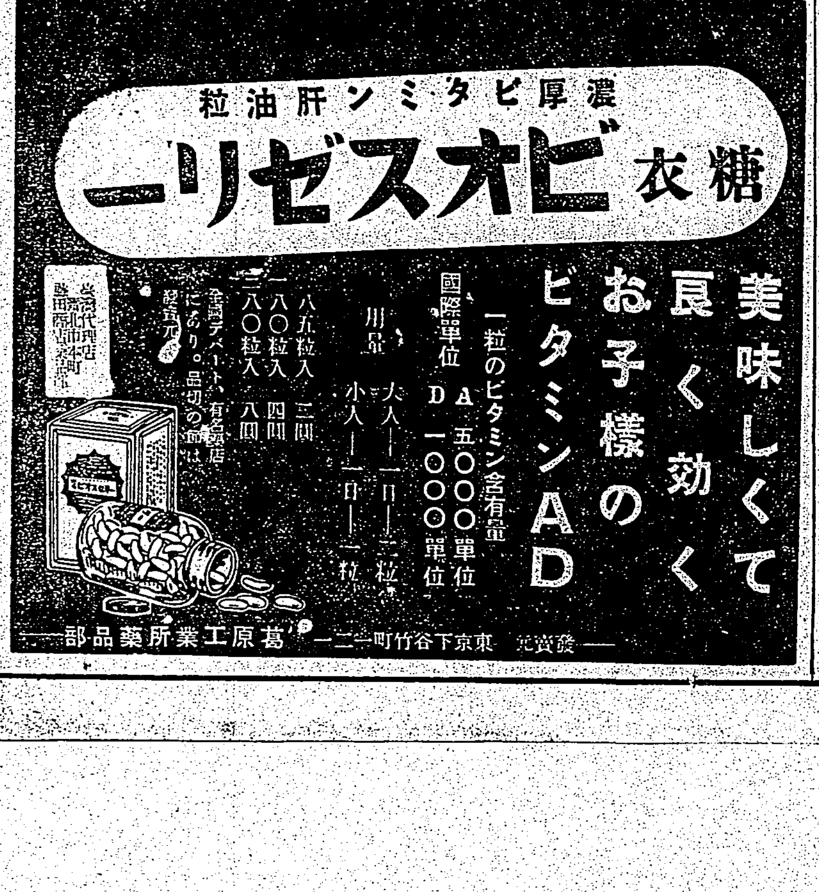
すると、質問した沛郡の薛綜は、その解釋が根本的な誤謬であると指摘して、

「古人の言にも――天下ハ一人ノ天下ニ非ズ、乃チ天下ノ天下ナル――と曰つてをる。故に、堯も天下を舜に讓り、舜は天下を禹に讓つてゐる。いま漢室の曆命盡き、曹操の實力は天下の三分の二を占むるにいたり。民心も彼に歸せんとしてをる。賊といはば舜も賊、禹も賊、武王、秦王、高祖ことごとく賊ではないか」

「お默りなさい！」

孔明は、叱つて云ふ。

「御邊の言は、父母もなく君もない人間でなければ云へないことだ。人と生れながら、忠孝の本を辨へぬはずはあるまい。曹操は相國曹參の後胤で、累世四百年も漢室に仕へてその恩を食みながら、いま漢室の衰へるを見るや、却つて亂世の奸雄たる本性をあらはして、簒逆を企む。――思ふに御邊は天數循環の歷史を、現實の一人間の野望に附加して、强ひて理由づけようとしてをられるらしい。さういふ考へ方もまた逆心と云へる。閣下は、貴下の主家が衰へたら、曹操のやうに、忽ち主君の寶座をないがしろになされるか」



濃厚ビタミン肝油粒
糖衣ビオスゼリー
美味しくて良く効く
お子樣のビタミンAD
一粒のビタミン含有量
國際單位　A　五〇〇〇單位　D　一〇〇〇單位
用量　大人一日二—三粒　小人一日一—二粒
八五粒入　二圓
一八〇粒入　四圓
三八〇粒入　八圓
全國デパート、有名藥店にあり。品切の節は發賣元へ
臺灣代理店　[illegible]
發賣元　東京下谷竹町二一　葛原工業所藥品部

明るい
讀書には
150ルクスの明るさが必要です　此の電球なら、12割の明るさをもち必要照度を得るために最適の電球です。
良質電球には日工檢のマークがあります。
二重コイル　明るさ12割
明視トウランプ
25　30　40　60ワツト
トウランプ連盟店にあり
LA72

ホシミクローゼ
能食　能便　能眠　能働
胃腸を强くして潑剌と御奉公!!
非常時下、健康こそ臣道實踐の第一步です。それには先づ胃腸の賦活强化を圖らねばなりません。ミクローゼは酵母以上に生存力强靱な日本固有のビルツ（有効菌）とヴイタミンB、プロヴイタミンD、アミノ酸、燐酸カルシウム、葡萄糖等の榮養素を含んでゐますからこれを常用すると食慾を振起し正確なる便通を促し榮養强化、治癒力增進の諸作用を發揮します。胸部結核病、妊產婦の榮養補給、發育期兒童の骨骼强化等頗る應用範圍が廣いから一家一瓶常備をお勸めします
胃腸强生
酵母にまさる獨特のビルツ劑
一ケ月分（360錠）一圓五〇錢
星製藥株式會社
クスリはホシ

賀陽宮大妃殿下
今曉薨去遊ばさる

【東京發同盟】豫て御病氣御療養中であらせられた賀陽宮大妃好子殿下には二十六日午前五時麹町區紀尾井町の御別邸にて腦出血を御併發御重態に陷らせられたが御母宮御危篤の趣きをきこし召された賀陽宮同妃兩殿下には、邦壽王、治憲王、美智子女王各若宮、姫宮方と急ぎ御別邸に成らせられ御病床を親しく御見舞ひ遊ばし御看護に努めさせられたが大妃殿下には午前六時三十分遂に薨去遊ばされ御年七十七の御生涯を終へさせられた　大妃殿下薨去の趣きをきこし召され午前八時頃より高松宮同妃、三笠宮同妃、梨本宮同妃、朝香宮、東久邇宮同妃各殿下が相次で參入御弔問あらせられ又松平宮相始め宮内官等も伺候、御遺骸は午前九時三十分賀陽宮、同妃兩殿下を始め若宮、姫宮樣方の御附添にて御別邸を御出門同九時四十五分三番町御本邸に入らせられた

（御寫眞は薨去遊ばされた大妃殿下）

故邦憲王妃好子殿下
御重態に陷らせらる

【東京發同盟】賀陽宮故邦憲王妃好子殿下には去る昭和十三年頃から御老衰のため麹町區紀尾井町同宮家御別邸で御療養中であつたが廿六日早朝腦出血を併發せられ御重態に陷らせられた旨同日宮内省から左の如く發表された

宮内省二十六日午前八時發表

故邦憲王妃好子殿下には昭和十三年頃より御老衰にて御靜養あらせられしが十一月二十四日以來腎盂炎にて御治療中二十六日午前五時腦出血を併發せられ御重態に陷らせらる

曉の夢破る突擊喇叭
銃砲聲觀音の峰を搖す
學徒部隊聯合演習終幕

臺北州下中等學校聯合演習第二日二十六日は絶好な演習日和にあけた、下田心子部落先と庄子部落附近に陣地を構築し冷々とした夜氣を衝いて歩哨と搜索に一夜を明した兩軍はしのめく午前六時から戰鬪行動を開始した、前日の雨雲は拭はれた如くカラリと晴上つてけふの快晴を約束するかのやうに空は降る樣な星空である

庄子北方高地より山脚西端に亙り名無し川に沿うて陣地を占領した松井中尉の率ゆる紅軍大隊に大村中尉の指揮する藍軍大隊が機を利して攻擊を敢行すべし

との想定の下に藍軍は千二百米の庄子崗山腹より下田心子に亙つて陣地を占領し、紅軍に猛攻を加へるべく準備し午前六時遂に配備を完了、先づ夜襲の敵狀を偵察する斥候尖兵の活躍によつてけふの演習の火蓋は切られ、砲煙濛々と見るや藍軍大村大隊長は未だあけ放たぬ午前七時攻擊前進の打揚筒を中空に發射し、しじまを破るこの打揚筒の炸裂に藍軍の士氣彌が上にもあがつて一齊に攻擊前進した、この時統監三輪知事統監部官長正村大佐指導官長正田中佐以下統監部の一行は新莊國民學校の統監部を出發し紅藍兩軍の大隊本部に至り各大隊長より攻擊または防禦計畫を夫々聽取した後、庄子北方高地に陣取り高所から紅藍兩軍の壯烈極まる陣地攻防戰を統監した、その間藍軍は折柄の曉闇を衝いて前進したばかりの田圃に散開して刻々と紅軍の陣地に迫り砲身も裂けよと射ち出す紅軍の十字砲火と、庄子高地より死物狂ひに應戰する防禦の重機關銃の猛射を冒して突進又突進、遂に敵の第一防禦線を突破したが紅軍は第一防禦線に退いて逆襲、殷々たる銃砲聲は附近部落民の曉の夢を破つた、かくて遂に一大衝突となり銃砲聲は突擊ラッパ喊聲と和して靜寂な早朝の空氣をどよもし演習は最高潮に達して白兵戰まさに相接れんとする時統監部よりあがる演習中止の號音一聲、あたりは又元の靜けさに立ち返つた、時に午前七時三十五分、一夜中の行軍、遭遇戰退却戰薄暮攻擊夜間警戒と不眠不休の活躍にも兩軍は聊かの疲れも見せず毅然たる突擊姿勢の三千の若人の面によごれた顏、而も爽かな朝の陽光しを浴びて一段と輝いてゐた、かくて二日間に亙る壯烈な聯合演習は第三部隊將兵の特訓參加で意義深く以上の好成績を收め、この演習を以て終了した

學徒部隊聯合演習畫報

（上）新莊國民學校前路上にて分列行進

（中）夜間歩哨線を巡察する統監部一行

（下）紅軍輕機の猛射

新莊平野に軍國繪卷
歩武堂々の分列式
青少年學徒の士氣昂る

秋色深き新莊原野に展開された臺北州下中等學校聯合演習の最後を飾る閲兵分列は午前十時十五分から新莊街新莊國民學校から神社へ通ずる大通りで行はれた、道路上に隊列を整へた各部隊を三輪統監以下統監部員は馬上閲兵し、終つて三輪統監受禮台に登り、學徒部隊の勇壯活潑な分列行進を閲覽した、軍樂隊を先頭に歩武堂々と行進、朝の陽光に映える銃尖帶隊、大地を一歩々々と強く踏みしめて行く整然たる足音、超非常時局を突破し行かんとする氣概はその全身に溢れて素晴らしい出來榮えであつたかくて學校教練の成果を遺憾なく發揮し、決戰態勢下の青少年學徒の意氣を誇示しつつ約三十分間でこの莊嚴な軍國繪卷、分列行進を終了した、この日道路兩側には新莊街民や各國民學校兒童が堵列しこの盛儀を參觀、凛々颯爽たる青少年學徒の威容に接して一入感銘深い面持ちであつた、それより全員は新莊神社の外苑に集合し演習指導官長正田中佐の講評があつた後三輪統監は本演習の成績良好に就き訓示を與へ

青少年學徒に賜はりたる勅語の御趣旨を奉體し學校教練の本旨に徹し以て皇運扶翼の大道に於て負荷の大任を全うせん事を期せよ

と熱誠をこめて一場の訓示を與へ三千餘の若人に多大な感動を與へて正午ごろ解散した

成績頗る良好　指導官長正田中佐講評

學徒部隊聯合演習の指導官長正田中佐の講評の要旨は左記の通りである

全般的に士氣旺盛、非常時局を突破し得る氣魄がこめられて成績は頗る良好であつた細部にはまだ改めて是正して行かなければならぬところも多々あつたがこれは今後の指導如何により向上出來るものである、要するに三千餘の青少年學徒が平素の各指導官の教へをよく遵守し十分に學校教練の成果を發揮したものでこの時局に相應しい好成績を收めて本演習を終了出來たのは指導官長として喜びに堪へない

志願兵志願者

臺灣軍司令部二十六日受付けの志願兵志願者は左の如し

臺中州彰化市蔡滿欽、臺南州新豐郡安順庄楊添丁、同林啓明、臺南州新營郡鹽水庄陳文照

勤報青年隊臺北訓練所退隊式
來る廿九日擧行

府勤行報國青年隊臺北訓練所に於ける第八回退隊式は二十九日午前十一時より同所に於て擧行される

日滿華結盟一周年
張總領事が今夕記念放送

日滿華三國結盟一周年記念行事の一として總督府情報部では二十六日午後六時三十分から左の如く臺北駐在中華民國總領事の記念放送を行ふことになつた同放送は北京語で行はれ日本語に通譯される筈である

演題　中日基本條約締結一周年記念の感想

臺北駐在　中華民國總領事　張國威

閑院若宮　李鍵公妃兩殿下
傷痍軍人療養所を御慰問

【東京發同盟】閑院若宮妃、李鍵公妃兩殿下には廿六日東京府下北多摩郡小平村の傷痍軍人武藏療養所を御慰問あらせられた　閑院若宮妃殿下には東山御用取扱ひを、又、李鍵公妃殿下には末松事務官、沼野御用取扱を從へさせられ兩殿下御同乘自動車にて午前九時李鍵公御殿御出門同療養所に成らせられ約二時間に亙つて各傷痍軍人を懇ろに御慰問遊ばされ、同療養所に對し御見舞として金一封を賜ひ正午頃御歸還遊ばされた

全島に湧く皇民奉公運動
花蓮港の卷⑤　宇野特派員現地報告記

神祕境に默々たる山の建設者達
若者二十名の翼贊隊

山——と言つても普通の山ではない、蕃地山奧に白沫をあげ、千古の謎を祕める海拔何千尺の高山山系深く、[illegible]蕃に常會があつた……嘘ではない

或る日の"常會日誌"にかう書いてある

一、國民貯蓄確立勵行のこと

二、毎月一日常會を開くべきこと

三、軍人援護金（一人當り十錢宛）獻金のこと（十二日前）

四、廢品回收のこと（ノミクズ、針金、空鑵其の他）

五、常會開催に當つては必らず萬[illegible]上、時局認識に資すべき話題あるべきこと

六、野菜栽培のこと　云々

—◇—

本部に於て前進した花蓮港廳[illegible]の[illegible]國有林保護監視所から西へ又十町許り入つた嶮岩たる中央山脈の枝嶺山腹、コロバイスの[illegible]深くに、熊や豹や猿群の野獸におびやかされ一間大の巨岩と[illegible]ひ、そして烈しい自然の威とマ[illegible]

識も彼もかき集めても僅二十名にしか滿たない極めてささやかなものではあるが、この明文に生きて結成された"山中の奉公隊"である、吾不幸にも、皇民奉公運動への一抹の關心すら持ち得る者だにいでゐない平地に比して、この地この密林の中に呼ぶ一歩のやうたこの翼贊隊……

—◇—

野獸を相手として日の常會に明け暮れるたつた二十名の人達が、下界の眞摯な運動に遲れじと、うれしその心意氣で、奧深いこの山の中に奉公運動をひつさげて來てゐるのである。

この皇民奉公隊の實質がたとへ如何なる程度であらうとも、その意氣一つが逞しい大きな奉公運動ではないか。街に見る奉公班常會の如き數々の色彩な申合せは出來得なくとも、この人たちに、ボロ山家の樣な山小屋の中で、カーバイトの暗い灯に額を寄りそへて、"小さなその常會"を開いて來たラジオ常會に出來なくとも、この人達には毎月一日には缺かさずその"まじめな常會"を營んで來た。そして、島民皆皇民としての心構へを忘れるなと、選れたニュースに時局認識を自ら培ひ、工事場に献納した廢品を醵收し運動の眞義を握り、常に自ら率先皇民奉公運動の眞精神に徹いて來た。

都會と異りこの山の中である。都會に見る運動のあの華やかさはなくともいい。何をしたくとも、致し樣がないのである。ただ、これだけでいい。この意氣、この心組こそ、大いなる運動ではないか。

—◇—

能高越道路隧道工事のため年餘に亙りこの祕境の奧深く入り込んでゐる道路港灣課の人達、鳥山技師以下二十名の工事部隊がソレである。

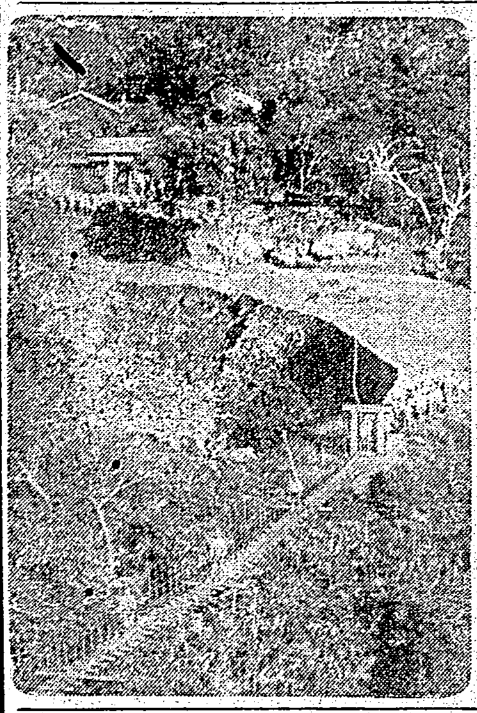
—◇—

その日、はるばると訪ねた私に、隊員二十名の奉公隊中隊長平岡悟郎氏は、胸を張り明くかういふ風に語つた——

この山の中では平地や都會地のやうに、運動々々と騒いで見ても、人はゐないし、又、何とかしようとしても、平地に於ける運動の外面的な形態すら倣し得ぬ立場に置かれてゐるのですから大したことは何も出來ないのです。

而し、常會一つ開くことも、一つの奉公運動であるし、奉公隊を結成するせめてものその心根だけでも運動だと思ひます、奉公運動を外面的形式のみに捉はれることはいけないといふ話も聞いてはゐるのですが、かういふ場所ではせめて形だけでもつくつて運動の一部にひたりたい……さう言つた皆の氣持ちが結集してこの奉公隊結成となり常會開催といふ事になつたんです。事實、廢品回收などでも、作業場には色々の鐵屑など相當に散在してゐるのですから、非常にいいことだと思ふ。奧山でたつた一本の古釘を拾つて獻納する——この氣持ちを自ら喜び實踐して見ることも奉公運動だと思ひます。

行政區域外、つまり國[illegible]蕃地の木瓜溪、タツキリ溪兩沿線には防衞の工事で現在十五の官衙、會社、組合等の工事部隊が入山してゐますが、私共の趣旨に共鳴して去る八月二十六日は全部この奉公隊を結成しました。現在私共の道路港灣課の方では、その勞力の大半以上を例の勤行報國挺身隊に侯つてゐるのですが、別にアミ族六十名許りも使用して居り、これらの高砂族と共に毎朝、一緒に午前六時に、そこの崖頭で國旗掲揚、宮城遙拜、默禱、國歌齊唱をやつてゐますが、アミの人達も近頃では非常に眞面目に、心から、默禱などもしてゐるやうです。



【寫眞は斷崖の上の花蓮港訓練所の全景】

遞信部當局談
前線將兵への「賀正」
儀禮的に陷らぬやう
今年も特別取扱は斷然廢止

決戰生活に無駄は敵——いよいよ今年も暮れ近くなり歳末の虛禮廢止について皇民奉公會でも聲をからして全島民の協力を求めてゐるが、年賀郵便について遞信部にきくと

昨年から年賀郵便の特別取扱は斷然廢止しました、勿論今年もやりません、御出しになるのは構ひませんが從來のやうに元旦に配達すると云ふ便宜も何もありません、それよりも形式一片の賀狀など私の方としても止めて貰ひたいと思ひます、ただ前線將兵への慰問を兼ねた年頭挨拶これは大いに歡迎です、しかしそれも「賀正」とか何とかの儀禮的なものではなくお互に興亞の新春をお祝し、慰問し激勵する誠心のこもつたものであつて欲しいと思ふのです、これは南支方面のものなら十二月の十五日から二十日迄位に出されると丁度いい具合に現地に到着するのぢやないかと思ひますから、そのつもりで出して欲しいと思ひます

騎馬隊、人力車隊も出動
南署管内交通訓練第二日

臺北州下の交通訓練第二日、二十六日は前日と打つて變つた好天氣に惠まれて警察官、防衛團、青年團、壯丁團員の活躍いよいよ高調、この日南署では騎馬隊を先頭に人力車隊、自轉車隊約百名を連ねて市中を行進、有時即應の交通訓練の趣旨を全市民に周知徹底させた【寫眞は騎馬行進】

秋期産婆實地試驗合格者發表

總督府警務局では先般秋期産婆試驗を行つたが學術試驗合格者六十四名に對し更に實地試驗を施行した結果二十六日合格者百四名の氏名が發表された

遣米引揚船龍田丸
來月二日横濱港出帆

【東京發同盟】米國並びにパナマに在留する邦人引揚者收容のため配船された龍田丸は來月二日正午横濱出帆一路ロスアンゼルスへ赴く事に決定したが右龍田丸の日程につき二十六日正午外務、遞信兩當局より左の如く發表された

今回米國向け左の通り配船の事に決定せり龍田丸十二月二日正午横濱發、十二月十四日ロスアンゼルス着、同十六日ロスアンゼルス發同二十四日バルボア着

引揚げの沖繩縣人
けふ懷しの鄕里へ

【基隆電話】去る十六日箱根丸でマニラ、ダバオ、ビンダナオから引揚げた沖繩縣出身の漁夫七十二名は基隆上陸後市役所はじめ關係官府、州社會課の溫かい世話により市内壽町光明寺に落着き鄕里への便船を待つてゐたがそのうち四名は基隆の漁業會社に就職し後の六十八名は市役所の慰問品を手に二十六日基隆出帆の便船で懷しの鄕里に向つた

日本小兒科學會　第十二回日本小兒科學會臺灣地方會例會は二十七日午後一時から臺北帝大附屬醫院西講堂で例會を開催する由

新竹州中部馬匹利用綜合競技會

【新竹電話】新竹州中部馬匹利用綜合競技會並に千草品評會褒賞授與式は二十五日午前九時半から新竹競馬場に於て宮木知事、林産業部長以下關係者多數臨席の下に開催されたが成績左の通り

△千草の部

一等大溪郡、二等苗栗郡、三等大湖郡

△馬利用の部

馬耕一等溫阿牌、二等陳連進、同黃盛財、同羅阿照

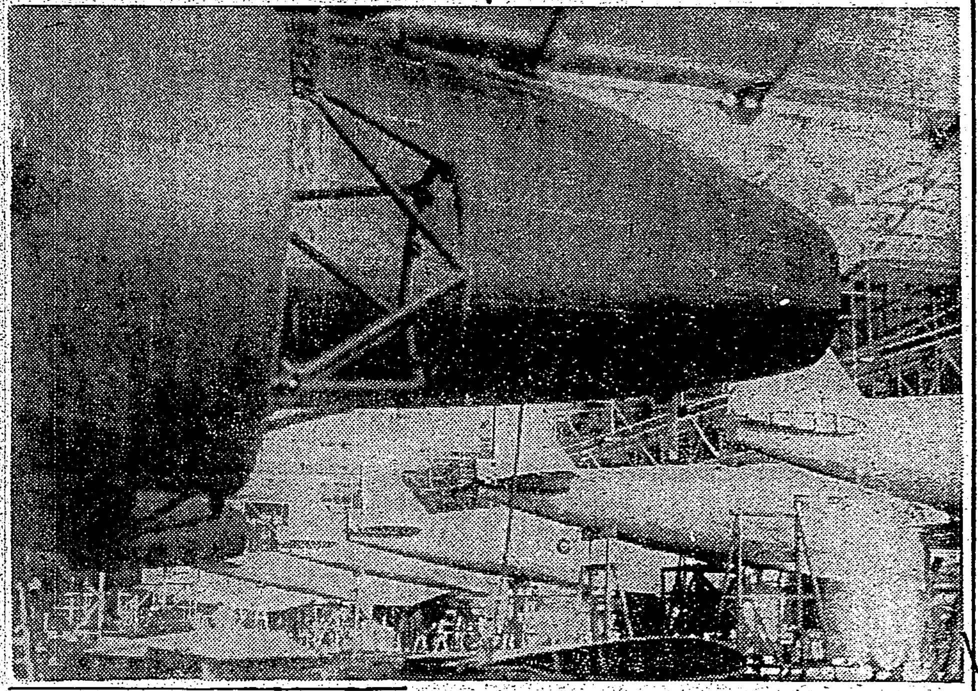
輓曳一等吳榮、二等溫阿龍、同黃仁國

馱載一等徐陳阿乾、二等溫振忠、同羅興木

出迎へは一切お斷り
總督、長官あす歸臺

政務打合せ其他で上京中であつた長谷川總督は既報の如く二十七日基隆入港の便船で歸任するが、接續列車の基隆驛發は同日午前八時五十分、臺北驛着は同九時二十五分の豫定である、又齋藤總務長官は三十日歸任（時刻未定）の豫定となつてゐるが、總督、長官は歸臺に際し情報部を通じて次の如き心境の一端を披瀝して六百萬島民に尚一層の反省と決意を求める所あつた

時局愈々緊迫の折柄、一切の冗や虛飾は斷然全廢しなければならぬ、從つて自分達の出迎へは之を一切差し控へて貰ひたい、時局は寸刻と雖も之を職域奉公に捧げ精勵せねばならぬ秋だ



工業日本の姿
7

飛行機工場

事變この方我が航空機の製造能力は質的にも量的にもすばらしい發展である、航空機工業はあらゆる、工業の綜合的發達の上に基礎を置くものだ、つまり工業各部門の研究の粹華が集まつて飛行機を作るのである、現代技術の粹なのだ、だから我が航空機工業の躍進は日本の科學立國、技術立國の象徴であるわけだ

日本各大學高專學徒防共の會開催

【東京發同盟】世界動亂のさ中に日獨伊防共協定締結記念日を迎へた日獨伊親善協會では二十六日午後一時から日伊文化會館で「日本各大學高專學徒防共の會」を開催、戰時下青年學徒の防共思想を昂揚した　帝國大學教授聯盟會長北昤吉、日獨伊親善協會會長小笠原長生、谷情報局總裁始め來賓並びに日獨伊學徒二百名參集、先づ北昤吉、小笠原長生子の挨拶あつて後谷總裁の祝辭が述べられ次いで都下各大學高專學徒代表二十名及び日獨交歡學生、日伊交歡學生などが壇上に立ち防共、滅共のスローガンを高く掲げ氣を吐いて午後四時過ぎ散會した

澤氏狙擊犯人
王某らを逮捕
漳州の敵軍師部から策動

【廈門二十六日發同盟】去月二十六日廈門大中路に發生した故全閩新日報社長澤重信氏に對するテロ事件犯人搜査は各機關緊密なる協力の結果、翌二十七日に至り有力容疑者二名を逮捕嚴重取調べたところ遂に犯行明白となつて澤氏遭難丸一ヶ月目のけふ廈門〇〇隊司令部は副官談の形式で左の如く發表した

廈門海軍〇〇隊副官談

去る十月二十六日廈門に發生した全閩新日報社長澤重信氏暗殺事件は時到及び關係所轄官民に多大の衝動を與へたが事件發生と同時に各搜査機關は軍に協力して搜査從事した結果、翌二十七日午前十時二十分日本領事館警察の手により容疑者王某及び鄭某の二名を王の妾宅において檢擧した、その後共犯關係、背後關係についても嚴重取調べの結果、下手人はこの兩名で他に連累者なき見込みである、右兩名は漳州に在る敵軍師部の命を受け豫ねて澤氏暗殺決行を計畫してゐたもので事件の前日即ち十月二十五日その目的を以て漳州より來廈、偶々翌二十六日は日曜で澤氏が外出すべきを豫想し機會を狙つてゐたところ同日午後二時頃澤氏がある宴會を終り徒歩で歸宅の途中を利用し彼等は背後から拳銃を以て狙擊した旨自白した、大體取調べ終了したので事件は近く領事館警察より送致せらるる筈である、なほこの種敵方と共謀して廈門の明朗を害する如き不逞の徒の搜査は依然繼續中である、本日は故澤氏遭難一月目に當り鄕里では葬儀が行はれる由なるも此の機會に事件の全貌を公表し謹んで殉職された澤氏の冥福を祈ると共に事件發生以來多大の協力援助を與へられた方々に感謝申し上ぐる次第である

蔣軍第九師の情報員
二十八歲、五尺七寸の大男

【廈門支局二十五日發】澤氏遭難以來一ヶ月、既に逗犯人を檢擧し事件の全貌を摑み得、二十六日附別項の如き廈門根據地隊副官談を發表したが仄聞するに下手人王は身長五尺七寸の大男で年は二十八蔣軍第九師の情報員、鄭は同被要宅歐陽で五尺二寸、年は二十四歲で九月末第三戰區顧祝同の命により澤氏暗殺を約して來廈以來機會を狙ひ、事件の前月十月二十五日に携持の電送局容五千元を受取り高飛び用の品々を買集めていよいよ準備を終り、翌二十六日澤氏が某宴會よりの歸途を擁し市内大中路にて王は左腋下より拳銃を以て澤氏を背後より狙擊、見張役の鄭とともに王の妾宅たる後岸路に逃り悠々酒飯を食まし、探て準備してあつたトランクに服等を詰めてまさに高飛びせんとしたところを逮捕されたものである

涙ぐましい署員連日の苦心
殊勳の高橋署長談

【廈門支局特電廿五日發】澤氏狙擊事件發生の翌日即ち去月二十七日午前十時半頃犯人王および鄭某の兩名を檢擧以來連日總動員の任務に當つてゐる、殊勳の廈門總領事館高橋警察署長は謙遜しながらも上級官廳でその苦心談を左の如く語る

事變發生とともに逸早く我々は法規中の鄭および王をはじめ容疑者を引致し峻烈なる取調べを開始し一方證據物件の蒐集につとめたが兩名とも頑として口をわらずこの程に至り漸く自白し事件の核心を得るに至つた、自分は二十餘年警察にをり相當困難な事件にも遭つたがこの兩名ほど微に入り細に亙り用意周到且つ頑固なものに初めてだ、それだけ署員の苦心も連日並大抵ではなかつた

學生對社會人卓球試合　第三回學生對社會人卓球試合は來る三十日午前九時から帝大醫學部學生監室で開催される

チリー大統領

【サンチアゴ二十五日發同盟】チリー大統領ペドロ・アグイレ・セルダ氏は健康を害して第一線を引退し靜養旅行に力めてゐたが流行性感冒の爲め二十五日遂に逝去した　享年六十二、同氏は千八百七十九年ロス・アンデスに生れ千九百十八年以來三度び内相となりその間法、文相を歴任千九百三十八年大統領に就任したものである

今夜のラジオ

▲六・〇〇少國民の時間俳人傳「西鶴[illegible]」清水元▲六・三〇記念講演「中日基本條約締結一周年記念の感想」張國威▲七・〇〇少國民の時間童話「大楠公」山田健吉▲七・二〇政府の時間「[illegible]の協賛を經た食糧對策」三浦一雄▲七・三〇東亞民族進行曲他東京放送管絃樂▲七・四〇話「故小村侯爵の追憶」石井菊次郎▲八・〇〇舞踊劇「二月堂」「南都二月堂良辨杉前の場」澤村宗十郎他▲八・四〇合唱新作合唱曲第三回發表「友達の歌」他日本放送合唱團他▲九・〇〇時事解說「時局と關聯する經濟勞務の進展」本位田祥男▲九・三〇名曲鑑賞管絃樂「バレーの情景」グーヤンス指揮交響樂團

あすの天氣

臺北地方　今晚東の和風晴　明日東の和風晴

北部地方　東の和風晴時々曇

東部地方　東の和風晴時々曇

西部地方　北東の和風晴

南部地方　北の和風晴

澎湖地方　北東の和風晴時々曇

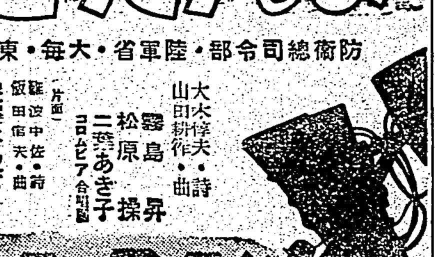
新南地方　北東の疾風晴

會葬御禮

川崎

親戚一同

婦人倶樂部
十二月號　婦人方必讀記事滿載
この妻ありてわが生あり
暗黑から光明へ　祖國へ兩眼を捧げた輝く戰盲勇士が、妻への盡きぬ感謝の思ひを綴る!!
戰時洋裁と編物　特輯　大好評
古い衣類を更生した婦人子供オーバー・和服コート・レギンス・ズボンの實物大型紙十二種・毛糸利用の防寒下着と防寒毛糸編物十種!!
隣組共同の內職に好成績をあげてゐる體驗
文學の味ひ方（婦人の教養）菊池寛
此外愛讀記事數十篇!（定價五十錢）各書店にあり



なんだ空襲
防衛總司令部・陸軍省・大每・東日　撰定
大木惇夫・詩　山田耕筰・曲
霧島昇　松原操　二葉あき子　コロムビア合唱團
空襲なんぞ恐るべき
伊藤武雄　コロムビア合唱團
（レコード番號一〇〇三八）
Columbia
コロムビアレコード

婦人良藥
人參サフラン入
藥草湯
全國有名藥店にあり

パピリオの新しい色彩研究

白粉をぬると、すつかりヒフが見えなくなるものでは、ありません。すこし、下から透いて見えます。

だから、自分の肌より白い白粉をぬると、地色が透いて、浮いて見えます。つまり「浮いてみえる」といふ事は、色のせいが多いのです。「白くみせる」といふ事と「顏をよくみせる」事とは違ひます。この新しい肌色でお分りになると思ひます。

新肌色1・2　紅肌色1・2
見本三錢切手

テイチクレコード
砂漠の夢
唄・小笠原美都子
「琵琶湖哀歌」の歌姫が再び贈る傑作、心奪ふ名歌!!

一ヶ月おくれ雜誌
定價の約半額
東京市目黒區下目黒二ノ一六四
昭和堂書店雜誌部

牡蠣の肝臟強精劑
各病院御用品
強力グリゲン
盜汗制止
代理店　高砂藥大堂

メデカ
ビタミンF配劑　特許製法　ポマード

南方共榮

星島防衞は出來た

シンガポール 海軍當局嘯く

【盤谷特電】南の要塞島シンガポール軍港を目ざし軍事施設の強化を圖りつつあるシンガポール英軍當局では過日記者團との會見で「シンガポールの要塞化、軍港化の用意は十分出來た」と次の如く豪語してゐる

シンガポールの軍港は綜合國防的にめその他友好國軍艦の必要に應ぜられるだけのあらゆる施設は完備した、一朝有事の際には外國の軍艦が當軍港にその施設を利用し得べきことは論を俟たぬ然も數隻の軍艦が一時に入港してもこれを横付けさせ燃料その他諸物資の補給の準備は整つた、尚長期間も海上にあつて籠つて來ぬ限りに補給出來るだけの十分な用意をした倉庫も出來た更に米國からは武器貸與法によつて續々と軍用資材が齎らされてをり種々の資材も大量に入つて來てゐる、即ち防備準備は今や整つたと云ふことが出來よう

ラジオも躍るタイ

短波放送の聽取は自由氣儘

放送陣の協力が必要だ

【盤谷にて若林本社特派員發】ラジオが叫びつづけるロンドン、ニューヨーク、サンフランシスコ、重慶、シンガポール、ラングーン、西貢、東京各國各地のラジオが一齊に鳴る、ここ泰の首都バンコックは各國からのラジオを好みのままに聞くことが出來るが、それだけにニュースは混亂しデマが混線する、タイ國は各國の短波放送の聽取は自由であり、然もインテリ層はB・B・C放送を聽いてゐることを自慢する感すらある、B・B・Cの如き英のデマ宣傳の大本山にかくの如き信頼のあることは我が放送陣も研究に値するものがある、東京より重慶の方がよく聞えたり、更にサンフランシスコ邊りからもつと明瞭だつたりすることは何が原因なのだらうか、臺北が東京よりもよいとの評を得てゐるが、臺北のもつ

地理的優位 を生かす上において內臺放送陣の協力も必要だ今やわが國際情勢は最後の關頭に直面してゐる、A・B・C・D包圍陣は凡ゆる機關を動員して對日攻勢をとつてゐる、海外同胞は娛樂を兼て、必死の陣を張り、諸民族は日本の正しきニュースを待つてゐる、最早や國內娛樂放送などの時機ではない筈だ、甚だ非常な千萬な海外同胞には何等の興味も關心もない

"個人の資格において"と逃げるのである

現在タイ國內には英字紙二、漢字紙一及びタイ字紙二十數社があるが、然しこの國には未だ通信社の組織がない、從つてニュースの供給は各國のラジオが頼りだ、郵便電信局から出す英文のラジオ・ニュースのガリ版があるが、これが各新聞社のニュース源なのだ、このラジオ海外ニュースに宣傳局から出す國內宣傳ニュースがその凡てである、日本では新聞とラジオとは殆ど同率適度だが、ここでは新聞は一日遲れ、ラジオに追つくものはない、ラジオの普及率は僅に全戶數の五%內外といふが、指導階級に對しての宣傳だけにその偉力たるや絕大である

若林特派員

正しいニュースを迅速に、祖國內閣總辭職がB・B・Cやラングン放送で同胞に知れるなど甚だしく殘念なことでなくてはならぬ、內地も臺灣もない、內地放送陣と

臺灣放送陣 が協力して南方共榮圈に對するサービスを徹底することがこのバンコックでは要望されてゐる

× × ×

嚴正中立を標榜するタイ國、さればとてタイ國內のラジオは各國の放送を十分に傳へるのだと政府スポークスマンはいふ、日本軍東部タイ佛印國境侵入說、南部タイ馬來國境敵前上陸說、邦人避難說等々マニラ放送局がデマリビナン放送局が飛ばすのである、政府當局に抗議しても何等のとるべき手段も持たない、スポークスマンは云ふ"各國側からもこれに類する放送を出されては如何"と、然り、そのほかに方途はないので、今スポークスマンといつたが本當はタイ政府にスポークスマンはない、悉く政府要人の言ではあるが

重要問題 として取上ると

重慶離脫の劉守中

鄕里三元縣で非業な最期

【廈門支局發】重慶政府中央委員劉守中は嘗て病に冒され鄕里陝西省三元縣に於て療養中の處去る十月下旬逝去したと、劉の死去に就ては各方面に種々臆測されてゐるが嘗つて劉が重慶にあつて蔣介石に對し抗日の非を說し一日も早く英米の使嗾より脫却して對日和平を申入れ以て東亞百年の計を樹て民衆を塗炭の苦境より救ふべきを說くも蔣の容れる處とならず決然重慶を去つて鄕里に歸來病氣と稱して歸來自宅に於て各要人に和平運動に努力してゐたものが突如その死を報ぜられたのである、病死とは表面を糊塗するに過ぎず蔣介石の惡辣なる毒牙に斃れたものと專ら噂されてゐる

地方自治崩潰し

逃亡者續出

【汕頭支局發】敗戰に次ぐ敗戰による武器彈藥の喪失、日本軍の經濟封鎖の強化、脫走兵の續出など三拍子揃つて惡條件の下に一路抗戰力の喪失へと急轉落しつつある奧地抗戰地區に於ては失つた兵數を回復せねば蔣介石から處罰されるのを極度に恐れ最近死者狂ひで募兵に着手してゐるが惡辣にして無氣力な敗殘軍隊の本體を知悉してゐる靑年達は誰一人として應じるものなくこの際兵の偽瞞策に踊らされて無益な米食ひの兵器（兵士を意味す）になるよりは寧ろ善良な華僑となつて南洋に出稼ぎした方がましだとて海外へ海外へ、又は和平地區へ和平地區へと逃走してゐる有樣である、奧地の或る地方面に於ては未靑年の少年迄狩り立ててゐるが之は縣政府が各鄕村長に命じ一名を募集し得た時には二千元の賞與金を支出すると云ふ賞金付である、處が各鄕村長は何れも敗殘軍隊の暴狀を知悉してゐる鄕村の長老であり餓えた虎狼の如き敗軍隊にむざむざとかれんなる少年を差し出す事は人情として見るに忍びないのでありつたけの口實をならべて遷延策を取つて來たのであるが上司追求が日に日に激しくなる許りであるので遂には自分自身の保身策のために管下村落の少年に因果を含めて縣へ差し出してゐるがこのため爲政者と地方有力者と民衆との間に疑心暗鬼・種々の確執を生じ最も醜態である、べき鄕村の地方自治は崩潰し其の勢威は共產匪のそれ以上であるとされてゐる

爭議又も勃發（シンガポール）

【盤谷特電】シンガポール市內英人經營のトン三所に從業する勞働者はこの程日の賃料十仙を二十仙に手當を月五弗出すことを要求したが拒絕された爲に八百餘名の勞働者は罷業に入つた、更にシンガポール政廳勞働官の調停乘出しもあつたが交涉纏まらず遂に從勞に移り目下罷業續行中で防空資材強化に急ぐ折柄シンガポール政廳當局は之が抑壓に躍起となつてゐる

ビルマ熱流行（重慶）

【盤谷特電】我が軍の經濟封鎖、更に數次に亙る爆擊等により死の街と化しつつあるドン匪の蔣重慶に昨今ビルマ熱と稱する熱病が流行し民衆は益々窮乏の苦に惱み路傍には病魔と缺食で斃れた死體が散在してゐると、尚このビルマ熱の症狀は惡性マラリアに酷似し罹病者は高熱を出して苦しみ死亡すると云ふ恐ろしいものであるが、此流行病は緬甸公路經由の旅客又は輸送に從事してゐる自動車運轉手から一般市民に傳染したものと見られてゐるが、目下のところ何等防遏對策もなく流行のまま放任されてゐる

福建奧地の暴政に堪へ兼ね和平地區に殺到する民衆

滇南踏査記（下）

これは今月初旬某抗日紙に數日に亙つて揭載された"蘭滄なるソンコイの流れ"といふ一邦人記者の手記の拔萃である、この手記はソンコイの流れといつてゐるやうに、ソンコイ河（紅河）と並行してゐる滇越鐵道に沿うて昆明より佛印國境線への所謂滇南一帶の踏破記である、日佛印共同防衞協定成立後ビルマ、雲南の西南地區に非常な脅威を感じつつある重慶側では同地方に西南戰爭の準備を整へてゐると言はれ、所謂滇南國防線問題の最近のトピックとなつてゐるが、滇南の最近の姿と動きを比較的詳細に傳へてゐるものと云へよう、我々はここに生色なき抗日陣營滇段の足搦の姿を見出すことが出來るのである

我等の祖國は餘りにも大きい。南北幾十省の廣袤は何千里の道を敷設して滇南に配置されてゐる。今二つの線路は完全に並行してゐる。五十米と離れてゐない、しかし我等の鐵道は山腹にあり、商營支線は山麓にあつて七十米位の際高の違ひがある、我々が高所より俯瞰するに蒙自城が森林の綠の中に見え、又その向ふに南湖があるのが見られた、日光に浴してゐる長橋海、その上に點々と浮ぶ小船

海岸線にある 村落等を港町などんどん去つて行くけれども我等は際涯で去り得ない氣持で過ぎる。此處は滇南に於ける最も高所なる地區で大錫の鑛業や銀鑛を產出するばかりでなく、當地にゐる幾十萬の大衆の食糧をも供給してゐるのである。新街は滇越鐵路の西にあり、錫鎢公司（アンチモニー、タングステン）を中心建築として外に瀾滄地小學校があり各校の生徒四十名で可成り規模が大きい、新街の住民は一百五十米、新村にあるべき各種の店が移轉してゐる。此處は每日滇南の各驛中最に食糧

死の部落が續く

蕎麥屋と馬店が四軒きり

と兵用米を補給しなければならず又安南から駄馬で運搬して來る石油、煙草、洋紙等を中繼するので住民は相當裕福である。しかし町は不潔で、しかも手入もせず、店は暗く陰氣で些かも前途を見出せなかつた。驛附近には數十軒の家が立ち自ら秩序立つてゐて、之を逃避すれば直ちに異國情緒に富んでゐるが、惜しむらくは色彩が餘り鮮明なる爲日軍の飛行機に多數の爆彈を見舞はれ、現在では鎭靜すれば昔の面影を殘してゐる樣に見えるが、近くよつて見れば全然內容がなく、憂愁と化し去つてゐる

隊の事務室も天井に大きく穴が開いて居り、地上には水溜りがあつて

誠に殺風景で ある。最初豫定せる計畫に從つて我等は新街に謁り荷物運搬の駄馬を傭つて直ちに平壩方面に向ふ積りであつた。しかし山野に溢れる程ある騾馬は多いが、皆徵發されて糧、米の輸送に當つてゐるので我等は當地の鄕保長を訪ねた。保長は我々の顏を見るとすぐ「馬！馬の事ばかりだ、昨日は馬のことでひどく叱かれ、今日又馬の問題で鄕公所の會議に出なくてはならない」と言つた。我等は保長の家でまた石榴十個もある竹管の煙頭で煙草を吸ふ者や主婦を大事といふことや或種の話題のある泥水を生で飲む爲か此處には大頸病が特別多いと言ふ話など聞いた

我等は一時間三、四軒の宿屋をもつて探索しながら道を進さなくてはならなかつた、この山坡にある家さ四、五十軒の泥家が我等の大軍の補給部であるのだらうか！午後一時五十支里步いてやつと一日行程の半分來たのである、阿片屋には百餘戶の人家があり鄕公所の所在地であつた住民の大部分は高梁や玉蜀黍を食料としてゐた、男女老幼の差別なく皆栗粥不良の顏に無氣な眼差をして居り山地に於ける生活の貧苦を現はしてゐる町には馬店が三軒とソバ屋が一軒ある外に何もない。あわただしく食事を濟ませた後我等は又出發した、高山を一つ登り河流を一つ渡り又一つ山を越した、道は若砂利を敷いて居たので我等は急いで布靴をはいたらすぐ目の前に泥沼があつて脚がずるずるとめり込んだ、やつと泥沼を通り過ぎた時には跣足になつてゐた序天に手で探らしたが見當らなかつた泥沼が布靴をのみ込んでしまうたのである、その晚我々は荷物を隣けて保長の隣の家の二階に泊たが蚤が多くて眠れなかつた、しかも隣室との壁は竹で編んだもので灯の影がゆらぎ多くの

阿片吸飮者が 一緒に集つて阿片吸飮をしてゐるのが見えた大分立つて部隊を避けた幾人かの部落民丁が來た後等も煙館の間に寐てべつてふかし始めた阿片吸飮がすむと騷ぎだ、夜半になると女の聲が聞えた、此處らは阿片、賭博、女郞を一つの俱樂部に集めてゐるのである……第三日我々を迎へした樣な大雨が我等の老街子離脫を送つてくれた、泥濘の道を見下しながら元氣のない駄馬に步調を合せて前進を續けた、每年の六、七、八、九及び十月の前半は滇南の雨季であるこの時期になると印度洋の季節風は水分をこの山地區に運びこの地方幾百支里內にある山々に濕氣を含んだ霧を持たせるので何時も大雨になる可能性があるのである現在雨水は我々の身體を濡れ鼠の如く濕らせ又山路を尚更步き難くしてしまうた、かうして苦しい步行を續けながら老君山を

越え雲部隊の 防衞地區に入つて行つた雲部隊は勇武の部隊で彼等には淞滬（上海）に於ける抗戰の經驗があり壯烈な陽新の役にも參加してゐると同時に岳北の役に於ても大いに戰功を建ててゐるのである、佛印邊境が緊張するや彼等は數千支里を疾驅して先づ國境線の防備に就き現在彼等の防衞地區は滇越國境の警備家の所謂要點なのであるた、とう我々は平壩街について此處は北方は文山と七十支里を距てて南は馬關と百二十支里を距てて馬關の防線上の最後の一驛に位置してゐるのである、雲部隊の一部は此處に駐屯してゐる街を一巡した後雲將軍に謁見した雲將軍は湖南の人で體格は魁偉高大にして談論も却々明朗で爽快であつた彼は我々に話し彼の部隊が現在森林を盾にして敵隊を待つて居り命令さへあれば何時でも直ちに進擊出來る態勢を準備してゐると語り「突擊員隊さへも選定が出來てゐる」と附加へた彼の部隊は歷史を有する部隊で過去に於て先後殺敵、周全殲寇の

指揮を受けた ことがあり中隊長以上で負傷したことのある者の多いのを自慢にしてゐる佛印に近いて彼等の態度は非常に平靜で此一年來敵に遭遇しなかつた爲かかへつて悍然してゐた彼は嘗つて部隊武裝した儘佛印國境內に深く入つた事があつたと語つた、二十支里も入つて行つてフランスの將校の招待を受けたりした尚當初彼は衝突するに違ひないと言つてゐたが我々は飽迄否定し結局何事もなかつた、斯の如く多數の武器隊が隣國に入つた事情は幾百年來稀に見る事である等と述懷してゐた我々は國境線を巡視し且つ幾千號の國境表示碑のある處やフランスのトーチカの傍にも行つた高い所に登つて南の方を眺めると交際の限りつけてゐる兩山の中腹にある

猛康が眼界に 入つた此處とは十軒の距りであるけれども直線距離はフランス兵のトーチカは國境の稜線の上に築造されてゐた、しかし現在その內部は空虛で矢が戶口迄も埋めつくして居り四つの砲火孔五つ突かれたトーチカの壁が殘されて居るだけであつた、此のトーチカは實によく出來てゐるが惜しい點はトーチカ自體が暴露しすぎてゐる事であるしかし要するに臨事を避した所で何の役に立たう？猛康市から歸つて私は佛印が滇界に決心がなかつたら更に挑戰の工事を施した消息を耳にした滇越國境はたとへ火藥庫に迄とは言はれなく共やはり一觸卽發の地なのである滇南は戰爭の準備を免れる事は不可能たぞして滇南の準備は既に終つた（完）

匿されてゐると

南方雜信

上海在留英米人近く引揚ぐ

【廈門本社特電】當地に達した情報に依れば上海在留英米人合計二千八百餘名の引揚方法については兩國當局に於て考慮中であつたが英人は太古洋行所有船安徽號、米人は郵船に分乘することにこの程決定した

▲**星島の大防空壕** シンガポール都市改良トラストがチョン・バルーに工事中であつた馬來最大の防空避難所はこの程完成したが同避難所は千六百人を收容する上水、洗面所、電氣、ベンチまで備はつた素晴しいものであると

▲**比島防衞兵力** 抗日感勢を豪語する比島總兵力は土民軍八萬、米國軍二萬五千であるが本年十二月末までには更に比島防衞兵二萬を召集し合計十二萬五千となし比島兵力の陣容強化を固めると誇張的發表を行つてゐる

▲**英國の狂奔ぶり** 緬東防衞に焦躁してゐる英當局はマレー並にその他に散在してゐる和蘭人中の男子十九歲より三十七歲までを招集し、英の統率する和蘭軍隊に强制的に入營せしめその一部は既に某所へ派遣したと云はれてゐる

▲**"產めよ殖えよ"の海南島** 海南島海口には十一月一日現在で南進する親達に混じつて男の子百十二名、女の子八十五名合計百九十七名の子供が大人にも劣らず小さな兩足にしつかと大きな力を入れて南の島海南島の大地に喜々として立つてゐるが、今月に入つてからも邦人の可愛い赤ちやんがあちこちからオギア／＼と生れ出平和な島に相應しい喜びが打ち續いてゐる

▲**海口三業組合** 南の翼贊體制を確立せんものと海口三業組合ではこのほど"銃後奉公の誓"を印刷し管下の從業員に配布し從業員の時局認識と生活刷新に乘り出した

ダフ・クーパー 悲觀的述懷

チャーチル英首相はこの程英の極東艦隊派遣に餘裕ありと豪語したにも拘はらず、極東派遣ダフ・クーパー英公卿相は最近英の極東軍備は未だに缺陷多しと斷定、次の樣な悲觀論を述べてゐる 英軍の極東に於ける裝備は完全だとは云へぬ、援蔣ルート、ビルマ公路の建設も實際は遲延してゐる有樣だ、戰禍が波及すれば英軍に不利なことは判りきつてゐる、自分はこの事情を細詳に亙つてロンドンに報告した

商況（廿六日）

東京短期前場

銘柄	寄	引	高	安
東新	一〇六四	五九	六四	五八
郵船	九六三	五九	六三	五六
同新	七七八	七二	七八	七一
鐘紡	一四三二	五三	五七	五二
鐘新	七九二	八八	九二	八七
帝人新	八一四	〇九	一四	〇八
大新	五六一	五七	六一	五六

銘柄	寄	中	引
[illegible]	—	—	六六一
[illegible]	—	七六四	六四
北炭	七四七	四八	四七
洋レ新	—	六九一	九一
東電	五二二	二二	二一
日立	六三八	三八	三八
[illegible]	五七九	七八	七四
小倉鋼	四九四	九一	九一
日石	六二二	—	—
麥酒新	—	三〇七	—
日魯	六四〇	三八	—
水產新	—	四〇九	〇九
日糖新	六八五	八五	八四
臺糖	五八五	八二	八四
日鑛	五一八	一八	一八
滿業	五二五	二四	二四

東京短期日步

東新 一七錢　鐘新 一四錢　大新 九錢　滿業 九錢

東京長期前場

銘柄	値	銘柄	値
鹽新	七八、三	片倉	二五、八
洋レ新	六八、二	大東紡	四一、三
帝人	七八、五	東電	五〇、九
臺糖	五九、一	同新	一八、四
鹽糖	一〇九、三	同新	五五、二
沖繩糖	三八、五	臺電	六四、三
電化新	二七、八	日鑛	五二、三
東株	一〇六、四	東新	一〇六、四
郵船	九五、七	同新	七七、五
商船	八五、八	同新	六六、八
[illegible]	九五、一	日工	七〇、五
日立	六四、二	池貝	六九、七
昭和工	四九、七	磐城	三四、二
東邦炭	二三、六	菱鑛	八六、六
小倉鋼新	三二、二	神戸鋼	六六、四
東拓	五八、九	大日電	五〇、六
油脂	五、〇〇	日窒	二五、〇
日石	六二、九	北海油	四二、〇
麥酒新	三〇、四	日鋼新	三二、六
水產新	四一、一	東亞	八一、〇

大阪短期前場

銘柄	寄	引	高	安
大新	五五七	五六	五七	五四
鐘新	七九三	三	九三	九一
鐘紡	一四五九	五九	五九	五五
東紡	一五〇八	〇八	〇八	〇五
日紡新	五四六	四六	四六	四四
日鐵	五一七	一七	一七	一六
窒素	六五七	—	五七	五七
東新	一〇六一	五八	六一	五六
帝人	九五〇	四八	五〇	四八
同新	八一三	一一	一三	一一
郵船	九五九	六〇	六〇	五八
商船	八七一	六九	七一	六七
滿業	五二四	二四	二七	二四
日立	六三五	三六	三六	三五
日石	六二二	二二	二二	二二
水產新	四一〇	一〇	一〇	一〇
日魯	六四一	—	四一	四〇
日糖	一八六七	七七		
鋼管	五七八	七七		
日立新	三三三	三五		
洋レ新	一六九四			
日レ	五四六	—		
倉紡新	一四五六	七〇		
郵船新	七七三	七〇		
商船新	六七九	—		

大阪短期日步

東新 [illegible]　鐘新 [illegible]　大新 八錢　滿業 九錢

紐育株式社債

銘柄	値
スチール株	五二弗
アナコンダ株	二七弗
工業株卅種平均	一一六弗九六仙
鐵道五分半利	不立
日本公債六分半利	五三弗二分一
同　五分半利	四六弗

爲替

區分	値
米英クロス	四弗〇三仙四分三
米　支	五弗三四仙
米　佛（非占領地向）	二仙二九
英　支	三片一六分三
英　米	四弗〇二仙五〇

銀塊

區分	値
倫敦現物	二三片二分一
先物	二三片二分一
紐育公定値	三四仙四分三
孟買現物	六三留比〇安九杯

棉花

區分	値
紐育定期先限	一七仙一四
現物	一六仙一三四
米棉定期比較邦貨換算	三十三錢高
印棉　同右	七十八錢安

小麥

區分	値
シカゴ定期十二月限	一弗一三仙八分一
五月限	一弗一八仙四分三
七月限	一弗一九仙四分一

砂糖

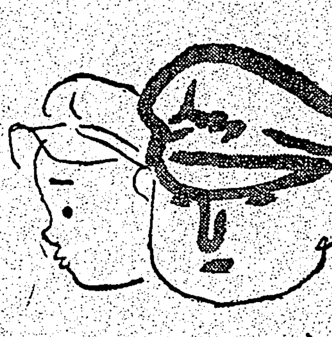
區分	値
紐育第四號十二月限	二仙五三

耳
鼓膜破れに 實用新案 他店で コマク
先づ説明書申込あれ 贈呈歓迎
偉大なり科學の力！（創業二十年）
歐氏管 治療器 其他
エヂソン商會
大阪 東京支店

ヤパパンモア 用藥クレーム
特殊な藥效……
にきび そばかす しみ取り
藥用クレームとしての強い藥效の外に化粧用としても素晴しく滑潤な高級ベーシング、ペバイン酵素とアルモンド臓用の專賣特許ですから穴跡や傷をつけたりするやうな無理な危さがなく知らずくに治せる手早な安全療法です◎見本進呈…三錢切手を入れてお申込み下さい
アモンバヤー 三〇錢 ……
バパヤ洗粉 ……
デパート藥店にあり 東京市…… 株式會社

シマズ タイマズ
ト－ロ目藥
【適應症】結膜炎 角膜炎 トラホーム 疲勞眼 學校眼 眼瞼緣炎 眼瞼炎 麥粒腫 等

老衰現象に挑む！
ビダはビタミンEとその作用同じき新物質の本態を究め之を高級純乳脂肪物質より分離抽出せる劃期的性細胞賦活劑である。卽ち內部より男女ホルモン產生器官（睾丸、卵巢、副腎）を鼓舞してその分泌を促し、新陳代謝を旺んならしめて衰退せる性機能を根因的に補強する劑。往來ホルモン劑の到達し得ざりし境地を拓き得たものである。
【主效】性細胞賦活（男女ホルモン、ビタミンE缺乏による諸症の治療）精力充實・疲勞回復等
專賣特許 呈文獻說明書
性のビタミン ビダ
製造元 大阪市東區道修町三丁目 田邊五兵衞商店



一生を保ち得る頑丈な骨組みも、齒牙も、病氣に負けぬ旺盛な體力も、發育時代に培つてをかねばなりません。
發育期を過ぎてからでは體質の改善は中々困難なもの今から缺かさず一二粒のハリバを與へて發育に、榮養に必要な脂溶性ビタミンを完實することが肝要です
發育盛りの榮養に……
ハリバ
東京市日本橋區本町 田邊商店
HV1496 三共製品

科學的美肌藥
エスゾール

科學的に皮膚を美しくす
ニキビも是で痕なく取れる
塗布するだけで、顏の皮膚のなかへ浸みこんで、內面から皮膚を美しくする藥品が、某醫學士の研究によつて發明されました。
ニキビ、そのほか吹出ものを完全に治してとるものも、これで綺麗に皮膚面から除かれる。硬張つた顏をやはらかに、粗い肌を滑らかにする——といふやうに皮膚そのものに化粧的に作用する。
だから、一度この藥で皮膚を手當てさせると、素顏のままでも美しくなり、もし白粉をつける人なら、ホンの薄化粧で、かへつて化粧上りが見事になる。
上の寫眞をみて下さい。エスゾールを塗布して顏に擴大鏡で光線をあてると、一種の美しい線が現れる。これは此の藥品の化粧物質がコロイド（膠狀粒子）になつてゐる證據で、これでこそ、皮下にまで浸透し、見事な治療と美肌を現すのです。
【藥價】……
無代送呈 ……元へスグ申込あれ
（S1 12D40）

文化

時局性と藝術性（上）

寺崎浩

文學の上で時局性を重視するか藝術性を重視するかは　昭和十六年ならずとも絶えず喚はれてきたものである。

純文學は今までどの樣な場合でも時局性を無視しようとした。時局性が強く出れば出るほど、不純なものとして快よくは思はなかつた。

しかし決して一方では時局性を無視してはゐなかつた。例へば漱石の「それから」には時局性がある。鷗外の諸作、秋聲の「黴」などにも當時の時局性を知ることが出來る。ただ時局に眞正面からぶつかるといふことは文學の上では出來るだけ避けられて來たもののやうである。

なぜなら新聞紙と同じ程度のなまな小說は醇乎たる文學と云へぬと云はれたし、事實、眞にすぐれた文學は決して生ではあり得ないまた長い間の文學の反抗的性格は政治に從屬するまいとしてゐた。

實際、以前では政治に文學を從屬せしめる必要は少しもなく、左翼運動の盛な時代は全く藝術性を無視して政治性の下に文學を從屬せしめた以外、政治にはそつぽを向いてきた、いや左翼文學も當時の政治にはそつぽを向くよりは、政治力をねぢ倒さうと試みてゐた位なのである。

これが左翼の下降と共に眞實を描かうとする方向を探り出したことは、藝術性の重視であり、一種の反省の期間だつたと云へる。

この場合の眞實は、心の眞實に從ふといふよりも、現實面の眞實を寫すといふことに努力が拂はれたのである。それ故、現實面の眞實と政治の眞を知らしめることで、純粹な文學上の立場とした。それが次第に風俗小說へと變型して行つたことはつい少し前のことである。

また一方、藝術性を持つ作品で眞實を描くよりは眞實らしく描くといふ作品もあつた。

いづれにしろ風俗を直寫したリアリズムのこと故、時局性を持つてゐたことは疑ひもないことである。

それならば時局性とは何であるか？

例へば大鹿卓氏の「渡良瀨川」に於て田中正造の精神とするものはまさしく現代に生きる精神である。また豐島與志雄氏の「白鷺の歌」も現代に生きる精神である。ここでは精神は象徵の[illegible]となつて現はれる。いづれも時局性を含んでゐることは云ふまでもない。

しかるに「長江デルタ」だけが殊に時局性を強調されたのはどういふ譯であるか。

時局を時局として認識し、時局について深い考察を加へ、國家の意思する所を意慾しようとする所に、今までの文學にない、新しい時局性がある。

在來の風俗小說は時局の匂ひはあつたが、時局の方向に對する意慾はなかつた。むしろ時局の匂ひのために逆作用さへしばしば生じた大衆は適切な政治の大きな目的を了解しない。從つて風俗を直寫して描くことは、大きな目的に對する「引きずり下し」の役をしか演じないことが多かつたのだ。

漱石先生の繪

森　元成

漱石先生逝いて滿二十五年、來る十二月九日は其の命日に當る。先生長逝の一ケ月餘り前、卽ち大正五年十月の末名古屋の德源寺僧堂の大會を終つて、私は同侶の宮澤春堂と漱石先生の御宅へ御邪魔した。初めての東京で有つたが、先生の手紙に詳しく道順や電車の乘替が書いて有つたから道に迷ふ事もなく、玄關で女中に取次を頼んで立つて居ると先生が出て來られた。黑木綿の衣を着て高く膝上げをし、素足に丸い當時八錢位だつた栗の下駄を穿いて居る我々二人を鮑く一瞥すると先きに立つて書齋へ案內された。玄關を上つた右手の壁に寒山の金剛經の拓本が二枚折の屛風に仕立て有つたが特に印象強く今でも頭に殘つて居る。挨拶がすんで宅の御飯を頂く時「宅は麥飯だがあなた方は御客樣だから白い御飯を炊かさうか」との事で有つたが、麥飯と言つても我々が毎日僧堂で頂く麥飯を喰つてる者には白飯と變らない綺麗な程度の物で有つた。やがて奧樣も出て來られて初對面の挨拶をした。我々が名古屋の大會から行つたので名古屋の方言の話しが出た。道を尋ねたりすると「そこを右へ行くとナモ……」と言ふナモが大變耳障りだと言ふと奧樣は「エモ」と言ふ事も有ると話されると先生は卽座に「それじや夏目エモ——と言ふのか」と言はれたので皆吹き出した。恰も先生は絕筆と成つた「明暗」の執筆中だつたので、案內が出來んからと言つて見物する所や道順等をよく敎へて貰つた。そして每日見物して歸ると「何うだつたか」と聞かれる。淺草を見物して蕎麥を喰べたとか、泉岳寺へ參つて蕎麥を喰べたとか每日蕎麥許り喰べて居るので何杯喰べるかと聞かれた。私は七杯とか、今日は御腹が空いて居たので十杯とか、宮澤より私が一杯餘計喰べたとか話すと、常に胃の惡い先生は不思議さうな顏をして居られた。そして遂に「一度何うしてそんなに喰べられるのか見たい」と言ふので、或晩宅に蕎麥屋を宅へ呼んで打ち立ての蕎麥を振舞はれた。生憎其の日は雨降りで外へ出ないで一日中家に居たので、御腹も空かず蕎麥を七つか八つしか平げなかつた樣に思ふ。

御小遣を貰つて日光へも行つたし、歌舞伎座や帝劇へも案內して頂いた。歌舞伎座では私等の席の四つ五つ後ろに田村俊子さんや先頃亡くなられた岡田八千代さんも見物して居られ、奧樣から敎へて貰つた。帝劇は活動でつまらんけど——と言つて小屋見物のつもりで案內された。お孃さん達は始終活動を見て居られたが私達は食堂で話しをして居た。奧樣の「漱石の思ひ出」を讀むと、その時床に落したのを平氣で拾つて喰べたと有る。先年鎌倉で宮澤に會つた時此の話しをして「誰だつたらうか」と追憶したら宮澤曰く「お前だよ」との事である。大いに驚いたがさう言はれると犯人は私の樣な氣もする。然しあれは床ではなく卓子の誤りだらうと思ふ。

歌舞伎座で有つたか、帝劇で有つたか忘れたが、見物から遲く歸るとまた先生の書齋に電氣が點いて居た。其の時私の詠んだ句を書いて居られたので有る。その翌日秋雨の降る午後私達の居る部屋の縁へ先生が來られて「二三枚書き直したが何うも岩がうまく出來ん然し竹はこれ以上に書けん」と言つてピンで鴨居に張つて見せられた。宮澤も松を一本書いて貰つた。

秋思蕭條在畫中
蔬枝細葉不須工
明朝鐵路西歸客
閑含三竿臨竹風

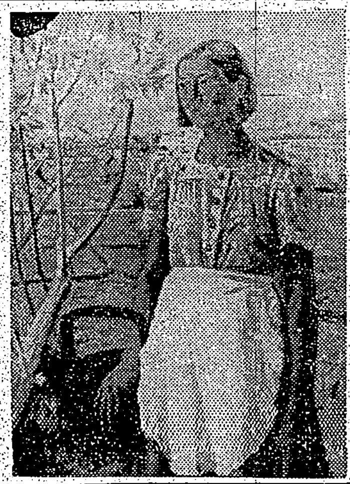
元成禪人自德源大會回訪到臨
家臨去需餘畫作竹三竿臨
題自畫以七絶一首贈人一國
漱石金

これが半折に水墨で三本の竹と、つくね芋が逆立ちした樣な岩を書いて貰つた繪の讃で有る。

風呂吹や頭の丸き影二つ
「禪僧二人を宿して」

といふ記念の句等を書いて貰つたが、短冊の字も大分燒けて黑ずんで來たが、その降る雨の中を傘もささず繪を書いた紙を巻いて抱く樣にして小走りに入つて來られた先生の姿が今でも明瞭に思ひ出せる。

——筆者は岡山町、臨濟寺住職——



[illegible]る頃（府展）　李梅樹

私の讀書

早坂一郎

本を讀むことはすきだが、每日が仕事に追はれる生活なので思ふ樣には讀めません。旅行中の船車の時間など、相當に有效に使ひます。病氣で引きこもりでもすると、讀書には絕好です。仕事の方で、讀まなければならぬ書物は云はば御飯の樣なもの。ここに云ふ讀書は娛樂とか趣味とか云ふことになりませう。從つて文藝ものなどによく手が出ます。隨筆など今でも時々塵を拂ひます。近頃は御時世に拘はらず——いや御時世の故に隨筆の出版が中々盛んで、しかも戰時版とやらでやうやく本當の値段で安く買へるので、兎角積讀になりがちなのを抑へるのに骨が折れるが、さて讀後あと味のさはやかなものは必ずしも多いとはいへません。隨筆などに興味を有つ年配になつたとでも云ふのか、色々のものをよみます。最近では土岐善麿氏の「天地自然」をうれしく思ひました。モロア（大野俊一氏譯）の「夢に生きる人々」は面白いと思つたものの一つです。

唯臺北に本屋らしい本屋のないのが惱みです。

今後の文學の準備（下）

松本壽夫

新文學の說

尾崎士郎の提唱する新文學の說は「新文學の樹立と作家の態度」（新潮十一月號）と題する上泉秀信との對談の記錄の中で次のやうに洩らされてゐる。

「一言にして言へば、文學の行くべき道は政治の背後からついて行くのではなく、政治の原理を貫くことによつてひらかれる。文學が藝術の中に積極的な主張を押し立て、そして今日の政治をリードするだけの抱負を作り上げる」

之に呼應して、上泉秀信の答へてゐる言葉も亦注目すべきものである。

「尾崎君の言ふやうに、文學を以て政治力に先行する、文學が政治をリードするやうな高いものをもつて一般の人達を導いて行かなければならない。と同時にそれが新しい本當の國民文學を作る方向を目差してゐるのだとすれば、その中に一人の文學者でも洩れるやうなことがあつてはならない。全文學者が一つの國家目的に添ひ得るやうな貢獻的態度を整へる必要はもう動かすことの出來ない情勢に立至つてゐる」

兩者の說くところは要するに、政治をリードし國民を一元的感情に結びつける文學を、文學者擧つて樹立すべしといふにある。然らば、文學は果して全體が一丸となつて動く機運をしめしてゐるであらうか。之に就いては尾崎も「總罪的に相容れない作家も中にゐる……打開けた、心の底をさらけ出した事が出來ない、寂寥してゐる」と書いてゐるし、上泉も「何か時局の波を見ながら傍觀してゐる。非常に傍觀的でジメジメしてゐる」と譏してゐる。

兩者の說く新文學の態志も、考へてみると大雜把なもので、今日ならずとも一部には理想とされてゐた旗印である。政治をリードする文學とはどのやうなものであらうか。試みに尾崎士郎、林房雄等談の記錄である「國民の文學」（公論十一月號）の言說を拾つてみよう。

この座談は一寸說ボを聯想させる節もあり一杯機嫌の兩人があたりかまはず放談放言する有樣は、やはり文學者でなければここ迄率直に出來まいと感じられる性質である。呂律の廻らないところ、他愛ない部分もあるが、兩人が西鄕隆盛、高杉晉作を論ずるくだりは耳を澄ましめ、眼を輝かさせる金文字も散見する。飛切り面白い談であるが、林は今までの文學臭い文壇臭から絕緣したいと云ひ、尾崎が自分を小說家として「素人」と自稱し「われわれが抱いてゐる一つの理想といふか抱負といふかそれを實現させるべき時代の雰圍氣といふものがある。これが林が西鄕隆盛を書き、僕が高杉晉作を書くやうな場合にその中に現はれてゐる空氣に一致すると思ふ」と言つてゐる。その言葉を吟味すれば、つまり「文壇的」でなく「素人」でない兩人の抱懷するものと今の時代の空氣とがピッタリ一致するといふ意味になるであらう。之は惡くとれば、乃公等は今や時代の波に乘つてゐるといふ意見の言葉ととることも出來なくはない。

もちろん尾崎、林をズブの素人的小說家と呼ぶことは出來ない。しかし今後要望する文學、就中國民文學として認められるやうな文學は、少くともこの座談會に出た意味での「素人」的作家の奮起に俟つべきであらう。文學が如何にして政治をリードするかの問題は姑く保留するにしても、國民文學の基礎的意慾、卽ち今後の文學の準備としての意慾はさういふ處に存すると言ひ得るであらう。

川柳…塚越正光選

宜蘭市　簡招樹
國語家庭臺語を使ふ急な用

臺北市　鎌田鼓堂
一步づつ踏締めて行く共榮圈

臺北市　許學謳
出勤簿も上位になつた白髮染

臺北市　王美智子
偷安に眈らずモンペ身を固め

臺北市　關一笑
値上りを恨まず煙草節約し

臺北市　王先進
鐵十字モスクワ近く飾り

臺北市　許雲現
轉業もせずに頑張る御奉公

宜蘭市　丸山澄泉
隧道を出て機關車もほつとする

塚越正光
猛烈な皮肉へ一人手を叩き

獻金

★十月中軍司令部扱の國防獻金

二〇圓花蓮郡ブセガン社ブセガン自助會代表ベホウイラン、二〇圓新化郡玉井庄長松竹二郎、二〇圓竹山郡鹿谷庄莊瑞逵、二〇圓新竹郡新埔庄陳連進、二〇圓同番地居明坤、二〇圓屛東市本町東亞寫房主陳安然、二〇圓高雄市入船町朝田益男、二〇圓岡山郡燕巢庄林金獅、二〇圓新莊郡樂生院、二〇圓山口縣萩市錦口幸坂頓一、一八圓新竹郡番地邱仲仁、一六圓三八錢東石郡義竹庄義竹國民學校代表吉川侃、一五圓四八〇錢花蓮郡南パトラン社淸水組日本アルミ會社發電所建設工事場代表宮田民也、一五圓〇二錢新竹市新興國民學校第五學年三組代表柏山恒市、一五圓曾文郡麻豆街昭野曾平、一五圓員林郡南國民學校代表田上親之、一五圓花蓮郡コロパイシ社淸水組中村事務所代表中村芳三郎、一四圓六〇錢竹東郡橫山庄沙坑國民學校兒童一同、一三圓基隆市社寮町臺北州農會議員一同代表開進益、一二圓臺北市綠町林玉石、一二圓七星郡北投檢番藝妓酌婦一同代表鈴木玉枝、一一圓六一錢新竹郡關西庄邱進丁、一一圓五九錢臺南州斗六家政女學校生徒一同代表張氏月娥、一一圓五八錢新竹郡關西庄朱傳勝、一一圓四六錢臺北市本町本町區會第四室公班代表山下龍三郎、一〇圓四四東勢郡番地白冷福澤友二、一〇圓臺北市日新町張土文、一〇圓大屯郡南屯庄第十三甲役員代表顏萬壽、一〇圓新營郡新營街山口孝治、一〇圓同白河庄寺師協內、一〇圓鳳林郡鳳林街鍾阿統、一〇圓花蓮港市稻住洪氏淨英、一〇圓屛東市本町山口繁雄、一〇圓臺北市新富町三浦秀雄、一〇圓竹南郡後龍庄陳梅、一〇圓大湖郡卓蘭庄呂阿興、一〇圓匿名、一〇圓文山郡新店庄高清義、一〇圓臺北市南門町李福、一〇圓東石郡鹿草庄張水照、一〇圓玉里郡玉里街羅李青、一〇圓同陳阿玉、一〇圓臺北市御成町朝岡展雄、一〇圓苗栗郡苑裡庄謝坤、一〇圓竹南郡造橋庄林汀選、一〇圓鳳林郡警察課坂田義隆、一〇圓花蓮港市北濱金光貞男、十圓臺北市東門町山中正、總件數三一一件、總金額二七、六六〇圓五五錢也

臺灣の家庭

婦人のこゑ

一、理論より先づ實行が第一と考へて居ります

一、勤勞婦人の保護と指導機關の設置を要望

安間セツ子さん

戰時下の母の心がまへ

見習ひたいドイツの母

東京の工科大學の田邊敎師が先年ドイツへいつた折逗留してゐた宿屋へ、十八年前下宿してゐたローザ未亡人より手紙がきて、その手紙には次のやうな事が述べてあつたといふ事です。

「航空通信をしてゐた二十一歲になる子供が武運つたなく戰死した最愛の子供を失つた事に就いては非常に心が痛む。然し私はドイツの勇敢な母でありたい。我家の[illegible]をみて、私はその時、ドイツのため戰死した子供に心から感謝した」

之に比較するのではありませんが、最近ある人から私はこんな事を聞きました。

「幼時より子供の成長を唯一の樂しみとして寢食も忘れて育くみ中等學校から大學校をやつと終へたかと思ふと今度の事變で戰死した人々は（お國のために立派な戰死をなすつたので御滿足でせう）といはれるが、私はさうは思へない」と未練がましくいはれた夫人があつたといふ事です。

母として涙をうばはれたやうな悲痛な氣持は人間ばかりでなく動物に於いても同樣です。然し日本古來の家族を考へる時とくに母とて再考の餘地があるのではないでせうか？自由主義時代につちかはれた精神は悉くたたきなほす時代に直面してゐるのは周知の通りです。

第一次歐洲大戰でドイツの青年が、戰場で斃れる時必ず「お母さん」と叫んだといふ事を聞いても子供の魂をつくつてゐた母親の力の偉大さで、ドイツの兵は強いのだといふ事がうなづけるわけです

大正末期から昭和初期にかけて共產黨が猖獗し、インテリ階級の多くの青年が赤化されましたが共產黨に參加する折彼等青年は、母が心配せぬかと躊躇し、そしてやがて轉向した動機も母の力が過半をしめてゐたといふ事です。

東西古今多くの逸話訓話が母に取材せぬものはない事を思ふと、母そのものが國家に及ぼす影響は戰爭の勝敗に影響するのだと云つても過言ではありません。

子供として眞につくす孝行も、西洋では自己的觀念の上に立脚されてゐるが、日本では國家的觀念にもとづいてゐるその相違が、戰爭に強いといふ根本的原因でありますが、所詮は、子供の魂をつくりあげる母の力如何にあるのではないでせうか？私にかういふ事をもつと一般的に考へて頂きたいと最近痛切に感じてをります。

（第一高等國民學校主事折戶學吉氏談）

皮製ハンドバッグの染め方

……好みの色の酸性染料で

【皮革品】が貴重品になつたこのごろでは皮のハンドバッグは貴重品の一つになりました。そこで古い汚れたハンドバッグでもそれが何とか生かして使ふことを考へなければなりません。方法としては色染めすることなどもよいでせう。皮染めは布染めのやうに見違へる程綺麗にといふ譯には行きませんがある程度は美しくなりますから古いハンドバッグをもう一度活かして御使用なさることも資源愛護の意味からぜひお奬めしたいものです。

【色染め】する場合は先づ揮發油で汚れをとります。そして皮の染料は酸性染料ですから好みの色の酸性染料を盃、或は茶碗に入れ、それを適當のお湯でといて更にその中に醋を少量入れます。皮革組織は高溫でなければ皮革面が開きませんから出來るだけ熱を與へる必要があります。それにはなるべく火鉢のそばなどで熱度を與へながら手早く塗ります。その場合染料の濃いのを塗ることは禁物です。

【薄いと】思ふくらゐの染料で二、三回くり返して均一に塗り上げます。塗り上がつたらよく乾燥させてのち、染料の表面の滲透不可能な染料をとるために乾布でよくこすります。更に色止めと防水をする意味で蠟布（布に木蠟をヌリつける）でみがき上げます。これで仕上りですが見違へるといふわけには行きませんが時局下には結構これでお役に立ちます。（工業研究所澤雅隆氏）

廢物利用

爪革（ツマカワ）

1、材料

古いゴム引の旅行用化粧ケース（或物の支那布を帽十五匁、約四十錢位に取つたもの）を一枚

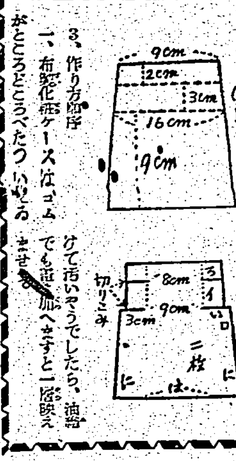
2、型紙及び用布の取り方

（イ）圖の通り表裏二枚づつ取ります。

3、作り方順序

一、布製化粧ケースはゴムがところどころべたついてゐるでせうから、文庫を濕布として水にぬれてもはがれないセメダインで貼りつけます。型紙は下圖の通りにとり「い」と「イ」を、次に「ろ」と「ロ」を縫ひ合はせます。「は」の部分は五厘位裏に折つて縫つて置きます。

二、最後に紐を兩側「に」の所へ夫々つけて仕上げとしますが、ゴム裏の表が日にやけて汚いやうでしたら、油繪具でも塗り加へますと一層映えます。

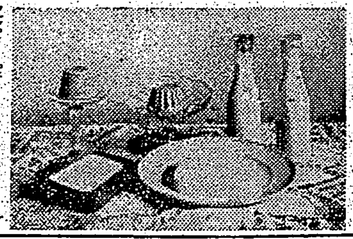


落花生で出來た食料品

豆腐やプリン、豆乳など

臺灣に多い落花生を原料として豆腐と、プリン、豆乳が盛に研究發表されてゐますが、豆腐の少い今日、殊に病人や老人、子供達には喜ばれてゐます。

原料が落花生であるだけに榮養價値も大きく、豆乳はミルク代用にもなり豆腐は鍋らやヤツコとしてプリンと共に現在都市の食膳などにも出てゐるやうですが、榮養價値の食料品として美味である上に經濟的にも好都合な點が期待されてゐます。



（寫眞は落花生豆腐同プリン・豆乳）

〔乘物中での讀書〕

乘物の中では何故本が讀みにくいかといふと、動搖のために文字面と眼の間の距離が動き、その度に視力の焦點を結ぶのに困難なためです。從つて室內で讀書すると異り、大變疲勞するものですし、視力保護の上から避けた方がよいのです。

主婦の心得

帶〆の洗ひ方

帶〆の汚れてゐるのはいかにも見苦しいものです。淡色のものほど汚れが目立ちますから揮發油で洗つてもよく、それで落ちないものは新洗劑でもみずに洗ひ、十分にすすいでからタオルの間にはさんで水氣をとり、ゼラチン液をつけて白布をのせアイロンをかけますときれいになります、羽織紐も同樣にして手入れをします

虛弱な子に……濫用は愼みたい

肝油の毒性

脂肪のなかに榮養のあるものが澤山ありますがその一つとして肝油が擧げられます

試驗の結果によると食物中に五—一〇%の肝油を加へて動物（白鼠）に與へると、その動物の成長は停止し、一五%を與へれば激しい症狀が現はれ遂に死んでしまふとされてゐます、そしてそれから推算すれば五、六歲の子供が一日三〇〇瓦の食物を與へると假定して（大人は六〇〇—七〇〇瓦）一日一五瓦の肝油を與へると副作用を呈するといはれてゐます

ちかごろビタミンAD補給のため、榮養不良の虛弱兒童に肝油を與へることが流行してゐますが、右のやうですからこの濫用は愼まねばなりません子供の場合は一日三瓦の肝油を與へればビタミンの補給が結構出來ますからそれ以上にしないことです

ネクタイの手入れ

皺の寄つたネクタイは見苦しいものですが、手入れ法によつては再び氣持よくしめられます。先づ結び目を縫ひ廻りだけ殘してとき、汚れは揮發油で拭き、ネクタイの裏側と芯にゼラチン液（ゼラチン一枚を一合の水に溶かしたもの）を霧吹き、白布をあてた上から熱いアイロンをかけますと、ピンと綺麗になります。これを元通りにくけます

松茸の鹽炒り

松茸の軸をとり、鹽水に二三十分浸けてから水氣をよくとり、パラパラと鹽をふつておきます

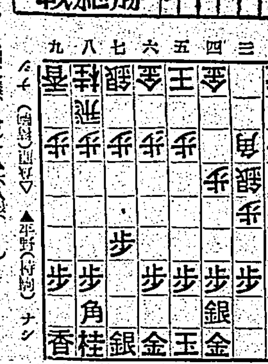
フライパンにバターを少々溶し笠を並べ蓋をしてさつと焦目のつく程度に兩面を燒き、鹽味のたりぬところを醬油で補つて頂きます

バターを使はず、鐵鍋で炒つてもあつさりして美味しいものです

二十四棋士勝繼戰

八段　萩原淳（香落）　▲六段　平野信助

（第六十回の第2局）（圖は前局二四銀迄）



▲六八玉（一）　△四二飛（5分）
▲七八玉（一）　△六二玉（一）
▲五八金右（一）　△七二玉（一）
▲四六歩（2分）　△六二銀（3分）
▲九六歩（1分）　△九四歩（3分）
▲五六歩（5分）　△五二金左（1分）
▲六八銀（一）

指手二十六手…持時間各六時間
消費時間 ▲〇時間十五分 △〇時間十分
【萩原氏一回勝二回目】

棋風を生かすに

觀戰記　金易二郎

細道の平野君は悠々として盤に向つてゐる……外では吹き切つた落葉の音……全く靜かな世界である

萩原君に四二飛と回る指されたなあ！—と平野氏は右を覗みて、過ぎし日を想ふ樣に感慨深い樣子であつた

再び擇んだ「四二飛、三四銀戰法」——萩原八段は前回、加藤君にも使用して危地を脫し勝利を得た戰法である

さて、平野君は加藤六段が開拓した新戰術を採るか、亦、強豪の二枚銀の三手段があるが、果して何れを擇ぶだらう？

と、平野君は少しも凝滯の樣子なく、五八金右と固め、續いて四六歩、五六歩の二枚銀に駒を落して、ジックリと構へて行く

奇想を好まず、堅實味の多い二枚銀戰法は彼の棋風を生かすに最善のものであらう

萩原八段は突端として眼鏡を外し、袖からハンケチを取り出した一局を指すのに、萩原君は、七八回は必ず眼鏡を拭く癖がある

木村名人講評　上手四二飛で六筋の陣形は、現在における上手の最も有效な作戰と信ずる　評者の經驗では他の戰法に比して遙かに勝率が多い

下手五六歩は持久戰策で一理あるが、直ちに一四歩、同歩、同香三二金、一三歩、一一歩の氣を締めてから五六歩とするのも、敵陣を通す意味があつて有利と考へる

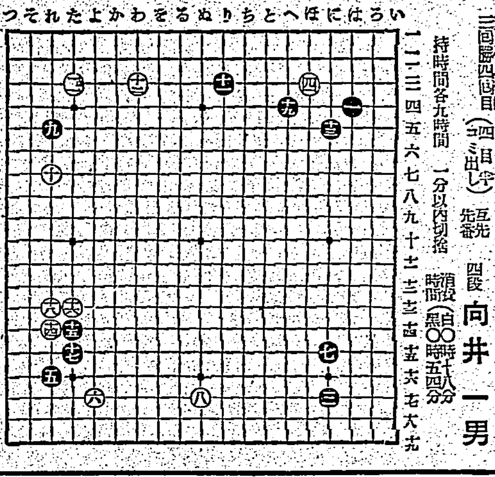
本社主催　日本棋院　十人拔大碁戰

第十局の二

三回戰四局目（四目半コミ出し）

互先　四段　鈴木秀子
先番　四段　向井一男

持時間各九時間　一分以內切捨
消費時間（白〇〇時十八分　黑〇〇時五四分）



●十一…りノ三7　○十二…わノ三5
●十三…にノ五7　○十四…れノ十四2
●十五…たノ十四4　○十六…たノ十三…
●十七…たノ十五5　○十八…れノ十三2
●十九…へノ四27

白の打てる形

評解　七段　橋本宇太郎

黑十一と三間にハサンだのは、これまたよくある布石だが、左上隅を一間にハサマレてゐながら九の一子をあわてて動き出さぬところが面白い、しかし此三間バサミで左下隅から十八の處へ二間に開いてゐるのも屢々打たれる配石である

◇白十二、黑十三は豫定の行動で、まづこんなもの

◇白十四と一パイにツメたのは非常な好點で、此處へツメル手が廻つたことによつて、碁が固くなり白の何となく打てる感じである

◇そのとき黑は十五、十七とツケ引いたが、之はかく打つて白に十八と手を引かせて置いて早く十九のカケを打ちたかつた爲である

觀戰記

布石といふものは實に變なものだ、ほんの二十手か三十手のものだから、專門家から見れば、古來の打碁の全部を檢討して見るのもさまで困難ではない筈だし、また大體は識りつくしてゐるにもかかはらず、いざ對戰となると、立上りの布石が面白くなかつたといふが數限りもなくある。われわれへボ碁にしても、五、六手打つ內に「此碁は何だか打てさうだ」といふ氣のすることはある。此處にも碁の玄妙不可思議なところが伺はれるわけで、本局もたつたこれだけ打つたところで、既に白の打易い形になつてゐるのださうだ。これこそ「何となく」といふより仕方のないところで、白が打易いか打易くないかは局面の進展に待つのほかはない、然し強ひてわれわれの俗眼から云ふならば、何處となく白の厚味といふか、オドカシの利いてゐるところがあるのではなからうか

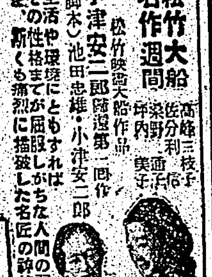
書評

◆ミヒヤエル・コールハース（田中康一譯）獨逸散文界の小さな珠玉とも、最も强烈な物語作者とも云はれるハインリッヒ・フォン・クライストの小說を譯したもので火を吐くやうな正義感を盛つた力作「ミヒヤエル・コールハース」と相愛の男女が一日間に經驗した奇石のやうな短篇「智利の地震」、僅か六頁の「ロカルノの女乞食」「聖ツエチーリエ」の四篇、及び小品「同系放浪」「人形芝居に就いて」を收めてある。小說愛好家に奬めたき良書、（四六判裝幀三三四頁一・六〇東京市神田區小川町三ノ八白水社）

◆リクカイゲン（飯塚琢吾畫）日露伊の陸海軍を描いた七八歲向繪本（B5判）一六頁〇・二〇大阪市西區阿波座通一丁目三三富書社）

◆タイヤウノメグミ（三輪昌著）草も木も人もすべて太陽の恩惠によつて成長するものである事を七八歲の幼兒のために說いた繪本〇・三五大阪市西區阿波座通一丁目三三富書社）

東寶
おこのみに
よりの傑作二篇上映
五十セン均一 稅共
廿七日より卅日マデ
昨日消えた男
東寶超大作 演出 マキノ正博
長谷川一夫 高峰秀子 山田五十鈴 他豪華出演
機密を洩すな
エノケンのざんぎり金太 榎本健一主演の珍無類！
東寶直營國際館



廿七日より
松竹名作週間
戶田家の兄妹
松竹大船作品 佐分利信 高峰三枝子 桑野通子 坪內美子
小津安二郎監督第一回作品（脚本）池田忠雄・小津安二郎
生活や環境にともすればその性格までが屈服しがちな人間の弱さを鋭くも痛烈に描破した名匠の頓技！
同時 姉妹の秘密
50セン 80錢より
台劇

コロムビア
12月新譜 近日發賣！
ベートーヴエン 交響曲 英雄
指揮 ブルーノ・ワルター 紐育フィルハルモニア交響樂團（洋樂傑作集第三〇號）
山田耕作名曲集（全三枚）
この道 赤とんぼ 松島音頭 海の向ふ からたちの花
獨唱 藤山一郎 二葉あき子 辻輝子 伊藤武雄 松原操 加古三枝子
厚生音樂選 第二輯
歌謠曲 名も知らぬ花 渡邊はま子
歌謠曲 落葉の唄
歌謠曲 最上の舟唄 霧島昇
大日本產業報國會中央本部推薦
歌舞伎名盤集
ファンの待望に應へて發賣された歷史的名盤集です。白浪五人男をはじめとし、全十二枚に收めた名優の名科白アルバム
解說 平山蘆江氏 長田幹彥氏 詳細は最寄の特約店にて御試聽下さい！
Columbia

整髮に
丹頂チツク
TANCHO

眞からの素肌美と見えるほどつけたらしくなく、自然のまゝにつく白粉です
白・肌・濃肌・小麥・綠　新肌（黃）
東京 高橋東洋堂
ジヤスミンの香り
アイデアル 大百香 粉白粉

八方圓滿は年の功だが その童顏の艶々しさはオットホルの効に違ひない
和漢藥店、藥店、百貨店に有　一円五〇錢より大小各種
オツトセイホルモン酒
オットホル
發賣元 大阪市北區曾根崎上一丁目 中翠商店

慰問袋にぜひ御入れ下さい
大陸の惡疫マラリヤ熱!! 感冒・頭痛の豫防と治療
本林のキナエン丸
本劑の主藥は鹽酸キニーネにしてマラリヤの特效藥なり
.20 .30 .50 1.00
體毒にはドクトリ丸
二十錢より十圓迄
大阪市西區西長堀四ツ橋南詰 本林丁子堂
振替大阪一五一二 電話新町七一二番

しつぷ藥
速かに熱を下げ痛みをとる
完成された新しい濕布療法
いるだけ溶いて使へる粉末劑
感冒 肺炎 氣管枝炎 肋膜炎
デルモライツ
D1634

結核豫防治療
吸入劑
製法特許
モルモ
【星文社】
本劑は陸軍々醫少佐吉田博士の創製にかゝり石炭の低溫乾化物を特許法に依る操作のもとにコロイド狀に泛濫せしものを吸入法に依り肺組織の深部病竈に直達せしむ劃期的製劑なり（1）吸入後心氣爽快、胸部の壓迫感除去、咳嗽の減退、喀痰の排出を容易ならしむ（2）咽喉部の疼痛、食慾の增進以つて體重を增加し、漸次に發熱を低下す（3）如何なる內服、注射療法に併用するも妨げなし
【適應症】肺尖カタル、肺結核、肺門淋巴腺、喉頭結核等
【價格】一〇〇cc（五日分）二、一〇　五〇〇cc（二十五日分）一〇、〇〇
全國有名藥局百貨店ニ有リ
販賣元 大阪市東區道修町二 福井七商店
製造元 尼崎市西長洲字市ノ坪 甲陽藥化學研究所

體位向上家庭の常用藥
ますらを
陸軍藥劑中將 田口文太郎 陸軍藥劑大佐 中山直幹 監製
綜合ビタミン、酵母、胃腸を丈夫に體重增加を目ざす時に
三百錠 一、八〇　千錠 五、四〇
總代理店 大阪市東區道修町三丁目 株式會社 中西武商店
全國各藥店に有ります

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

第十九回支那事變生存者論功行賞
陸軍關係第十六回
三百二十三名に恩賞

【東京發同盟】畏き邊りでは第十九回支那事變生存者論功行賞（陸軍關係第十六回）の御沙汰あらせられ二十七日午前宮內省賞勳局並に陸軍省より夫々發表された、今回恩賞の光榮に浴したものは左記部隊に屬する軍人（將官を除く）軍屬で、ノモンハン附近の戰鬪、武漢、南昌の攻略戰、宜陽作戰等に參加した航空部隊及び新兵器の威力を驅使して戰果の擴張を容易ならしめた機甲部隊に屬するものが大部分を占めてゐる、そのうち金鵄勳章を授賜せられたものは三百二十三名で大泉製正大尉（宮城）以下九名に對しては特に拔群の武功を賞せられて殊勳甲の御沙汰あらせられた

ノモンハン機甲部隊
陸鷲各部隊の輝く武勳

今回恩賞に浴した部隊は左の通りである

一、北支○○附近の警備に任じ諸勝戰に活躍した越生（虎）部隊

一、ノモンハン附近の戰鬪に參加した同（平）部隊

一、機甲部隊中、ノモンハンの戰鬪に從事した生駒林一「山地秀男、吉丸清武」部隊、北支、中支において各兵團に配屬され戰鬪せる楠瀨正美「馬場英夫、岩仲義治」及び吉松喜三部隊、並に中支戰線に活躍の島村實俊「藤本春雄」部隊

一、航空部隊中（イ）主としてノモンハン附近の戰鬪に參加した白銀重二「田副登、阪本直彥」山本康雄「安倍克巳、永淵三郎」上坪直一、大塚道雄「松岡勝藏」の三部隊

（ロ）武漢攻略戰、ノモンハンの戰鬪、宜陽作戰等に武勳を建てた佐藤正一「高橋常吉」部隊

（ハ）武漢、南昌兩攻略戰、襄東會戰等に加はつた下田「龍榮門」「吉田定雄」部隊

（ニ）中支における要地攻擊飛行場攻擊、爆擊、掩護等に活躍した川原八郎「武田材次郎」部隊

（ホ）上海、南京、徐州、武漢の各攻略戰に從事した木村清「同」部隊

（ヘ）湘東、宜昌作戰に參加の鈴木秋水部隊

一、主として滿洲警備に任じ一小部分北支に出動した山下（奉）「松井（命）深田（茂）」部隊

殊勳甲

功六旭七　軍曹　尾上敏雄　福井
功四旭五　大尉　大泉製正　宮城
功五旭七　曹長　脇坂卯一　奈良
功四旭七　大尉　江口洋一　大分
功五旭七　准尉　吉田三良　福岡
功四小綬　大尉　河野直　長崎
功六旭七　軍曹　竹下三菱　同
功六旭七　上兵　御園保　千葉
同　旭八　元上兵　庄司義美　北海

殊勳者（尉官以上）

功五旭五　中尉　古瀨賢治　石川
同　同　同　池島元司　東京
功六同　少尉　石川信藏　富山
功五旭六　中尉　高田文次　富山
同　同　同　夏目武夫　福井
同　旭五　同　大澤茂樹　長野
功六同　少尉　小田切次郎　新潟
功五同　中尉　高橋武郎　秋田
同　小綬　大尉　鬼木勝二　福岡
功四中綬　中佐　吉野直靖　神奈
功五旭六　中尉　調正三　福岡
同　旭五　大尉　高田勝重　高知
同　同　少尉　佐宗千穀　愛知
同　旭四　大尉　青木秀夫　愛媛
同　旭五　中尉　河野正暁　廣島
功五旭六　中尉　深谷正典　茨城
同　同　同　河村[illegible]　福井
同　同　同　鈴木重正　鹿兒
同　同　同　上西亮介　滋賀
同　同　同　佐々木繁爾　和歌
同　旭四　大尉　佐野午久　滋賀
同　旭五　大尉　水崎堅　福岡
同　同　中尉　佐藤三郎　德島
同　同　大尉　笹木好文　埼玉
同　同　同　大高政榮　栃木
同　旭六　中尉　八木光夫　兵庫
同　同　同　北島榮一　熊本
同　旭五　同　秋山穆叙　宮城
同　旭四　大尉　齋藤啓助　三重
同　旭五　同　菅原信義　福岡
同　同　中尉　田中芳郎　靜岡
同　同　同　鈴木勇　同
同　旭六　同　西進　福岡
功五旭五　中尉　岡部英雄　山口
功五旭五　大尉　村岡信一　同
功六單光　少尉　佐野清則　兵庫
功五旭六　中尉　黑川正策　大分
同　同　同　後藤宗二郎　岡山
同　同　同　船本茂　大阪
同　同　同　坂本堅藏　熊本
同　同　同　竹下[illegible]　廣島
同　旭五　同　菅原直司　岩手
同　同　大尉　南平治　廣島
同　同　中尉　中野武夫　滋賀
同　同　少尉　平川康雄　佐賀
同　旭四　大尉　高橋富作　山形
同　旭六　中尉　長一三　福岡
同　同　同　古閑大　熊本
同　小綬　大尉　前田義忠　山口
同　同　同　井上直造　熊本
同　旭五　大尉　宮川達造　岐阜
同　同　少尉　三重野留夫　大分
功五旭五　中尉　梶本利治　愛媛
同　同　同　金子宇一　埼玉
同　單光　中尉　三浦喜之助　秋田
同　旭六　大尉　長谷川廣　福島
功五小綬　大尉　林吾夫　廣島
同　旭六　中尉　末永喜三郎　大分
同　旭五　同　鈴木平五郎　靜岡
同　旭六　中尉　林好一　長崎
同　單光　同　國田貞辰　新潟
同　旭五　同　岩田正惠　靜岡
同　旭六　同　水谷茂　三重
功四旭三　中佐　白木長三　山口

太平洋の和戰決す
日米交涉の成否
五ケ國會談の陰翳　運命茲數日に託す

【東京發同盟】去る十七日より世界注視の裡にワシントンに開始された日米交涉は二十六日を以て既に十日間を經過したが、この間數次に亙つて公式、非公式會談を繰返したにも拘はらず交涉內容については未だにその際締明瞭にされざる爲め、帝國國民の關心は今や日米交涉の結果の招來すべき重大事態に對し集注せられつつある、米國言論界の觀測では依然として悲觀論が相半ばしてゐる現狀である數次の會談により日米兩國が俎上に上すべき一般的問題は勿論、具體的問題についても雙方の意見は一通り出盡したものと推察され、この間帝國の底意を探求せんとする米國の目的は十分果されたと見られる、卽ち太平洋に戰亂の波及するを防止せんとする帝國の平和的精神と帝國の存立と權威を斷乎確保せんとする强き決意は野村、來栖兩大使より率直に米國首腦部に傳へられたものと確信せられてゐる、從つて米國當局も太平洋和戰を決すべきこの最後の機會に直面して相當愼重なる態度を以て交涉に臨んでゐることが看取せられるが、ハル國務長官が二回に亙つて招集せる米、英、濠、蘭、重慶の五ケ國會談の動向より察すれば日米交涉の前途は絕對に樂觀を許されざるものありと見られてゐる、しかも帝國としては去る臨時議會を通じて帝國の外交三原則を中外に闡明し、當面の日米交涉に際しても多くの時間を要せずとの重大言明を行つてゐるので、更らに日時を空費するものとは考へられない、斯くて日米交涉はその成否の運命を文字通り茲數日間に託してゐるものと見られてゐる

相互の得失を檢討
ハル長官、日米會談說明

【ワシントン二十五日發同盟】二十五日の國務省新聞會見は午後三時半から開かれ、記者團からの質問の矢は依然日米交涉に集中された、ハル長官と記者團との一問一答左の通り

問　來栖、野村兩大使とはこの次何日會見する豫定か

答　恐らく本日午後遲くか今晚會談を再開する筈であるが、未だ豫定ははつきり決めてゐない

問　現在迄の會談の結果既に交涉の基礎に就いて一段階に到達したとの報道があるが如何

答　今後も尙會談を續行して見なければそれは解らない、現在自分の云ひ得ることは今迄の會談では主として各種の問題に就き利害得失を討議したものだと云ふことだけで、自分としても未だ何等の豫言をなし得る立場にない

問　今後もA、B、C、D各國大公使との會談を開く豫定があるか

答　本日午前ハリファックス英大使と會見した、濠洲、オランダの兩公使とも間接に連絡をとつてゐる、然し重慶側とは連絡しなかつた

問　米軍の蘭領ギアナ派遣の結果米國政府が蘭領印度にも同樣に軍隊を派遣する意圖があるのではないかと云ふ臆測を生んでゐる

答　その問題に就いては何も聞いてゐない

英大使ハル長官と密談時餘

【ワシントン二十五日發同盟】ハリファックス英大使は二十五日國務省を訪問、インドの最初の駐米使節サー・ギルヂャ・シャルカン・バジュペイ氏をハル長官に紹介した後、同長官と一時間に亙り密談を遂げた、會談の內容は極東情勢に關する再評議と想像されるが、右會談後ハリファックス大使は記者團に對し左の如く語つた

先週末提出された日本側の提案に對し米國側が用意しつつある回答と關係ありと思はれる新情報を提供した

ABCD陣營內の意見區々
重慶の憂悶深刻

【ニューヨーク二十五日發同盟】ハル國務長官が二十五日英濠蘭等の代表と個別的會見を遂げたことは今迄の方式を破つたもので種々の臆說を生んでゐるが、廿五日のヘラルド・トリビューン紙ワシントン當局は之を以て諸國間の利害關係相違の爲め意見もまちまちで同時會談が困難となつた爲めだと推測してゐる

同紙によればハル長官は二十四日諸國代表を同時に招致して日米交涉につき說明を與へたが、ハル長官の提示內容に對しては各國の立場に自ら差異あり、殊に重慶側は過去四ケ年の抗日政策に影響あることを憂慮してゐるとし、その他の諸國亦必ずしも見解一致せず、斯くて二十五日は個別會談となつたものと云はれる、特に從兵し胡適大使との會見は重慶政府の微妙な立場に鑑みワシントンでも格別な關心が拂はれてゐると報じて

極東問題終局的解決望み薄
紐育タイムス評

【ニューヨーク二十五日發同盟】微妙な動きを見せてゐる日米交涉に關し二十五日のニューヨーク・タイムス紙ワシントン特電は外交消息筋の觀測として左の如く報じてゐる

一、日米交涉に關する樂觀的氣分は未だ全然消滅した譯ではないが、去る二十二日ハル長官が英國、重慶、蘭印、濠洲の大公使を招致して第一回のABCD諸國會議を開催した直後稍ほつきりした

一、交涉は何れにもせよ極東に於ける各種困難の終局的解決まで行くものではなささうだ

更に同紙は何等かの協定締結の可能性について左の如く報じてゐる

米政府官邊では依然日米交涉に關し絕對的沈默を守つてゐるがワシントンでは米國が少くとも何等かの交換條件に同意する用意があるだらうと見る者もありそれに基いて何等かの取極めが可能であるといふ報道が流布され始めてゐるのである、ワシントンに於ける重慶政府代表は日米交涉の經過について憂慮してゐないと確聞するが、一方ハル長官は勿論、野村、來栖兩大使との會談を再開するものと期待されてゐる

日亞通商交涉
復活餘地あり

【ブエノスアイレス二十五日發同盟】アルゼンチン政府は日亞通商協定延長交涉を二十四日一應拒絕したが、右はこの際交涉を續ける事を拒絕しただけのもので、將來國際情勢の變化に伴ひ交涉復活の餘地を十分に存して居るものと察される、日本側としては事前許可制度その他の新事態發生により兩國間の通商を圓滑ならしむるため協定條件を改訂する必要があるので、富井大使からジニアス外相に對し商議開始の用意ある旨を申出たのであるが、他方アルゼンチンとしては

一、ワシントン日米會談の結果を見極めなくては日本の希望に應ずる譯には行かぬ、萬一日本と英米との間に破局が來れば日亞貿易協定は空文となると考へる

一、日本はその希望する特定物資の買付のみに急であつて、それ以外の物資は却々買はぬ、これはアルゼンチンの通商協定に對する熱意を薄めるものだ

一、米國の今後のアルゼンチン物資買付の如何によつては日本の要求にも應ぜられなくなるのでその見透しをつけるのも必要である

等の事情があるので、交涉を後日に讓りたいと云ふ意向を抱くに至つたものであり、恐らく富井大使がパラグアイから歸任後、適當の時期に何等か交際があるものと豫想される

船舶運營團（假稱）設立
海運國家管理　二勅令案來月附議

【東京發同盟】緊迫せる國際政局に對應して寺島新遞相は前內閣の方針を踏襲して海運の國家管理を斷行することに決定したので、遞信省では總動員法の援用によりこれが法令化を攻究してゐたが、いよいよ船舶管理令並に海運統制令改正の二勅令をもつてこれを遂行することに決定、右勅令案骨子につき企畫院を始め關係各省との打合せを了したる上、來月中旬の總動員審議會に附議決定することとなつた、船舶管理令は船舶の徵用並にこれを運營すべき國營代行機關たる船舶運營團（假稱）の設立規定であり海運統制令改正は右船舶管理令の規定に伴ひ、海運統制の充實を要するものとして、前內閣においてはこれを管理令中に包含する豫定であつたものであるが、船舶管理の遂行には海運事業の再編成を不可避とするのみならず、船舶管理令が飽くまで戰時の一時的立法たるに對して、戰時平時を通じて海運の基本法を制定する必要あるため現行海運統制令を根本的に改編して獨立せる勅令たらしめることとなつたものである

商工業企業許可
內地追隨急がず
齋藤長官、神戸を出帆

【神戸本社特電】二十六日發便船で臨時議會に政府委員として出席した齋藤總務長官、隨行の西村人事課長、村田事務官、支店長會議のため上京中であつた酒谷東亞海運臺北支店長、代議士米澤源藏の諸氏が乘船、臺灣に向つた、齋藤長官は語る

臺灣は食糧管理法律案乙に伴ふ豫算及び增稅案を提出、何れも時局の要求に基く仕事なので異議なく原案通り可決された、四日間の議會の空氣は決戰議會に相應しく國民の決意を直接、間接に表明する機會となり心强さを感ぜしめた、一億の覺悟で行かうといふ國民の決意をその儘臺灣に移し六百万島民一心一體の體制を强化して行きたい、硫安工場建設に對しては日臺から同社の手に依り具體化したいとの申出があつたが、これについては鋭意急速決定するつもりであるが、日臺の資本技術より見て尤もだと思へる、中小商工業企業許可制度は目下研究中で必要を感ずる時には直ちに實施し出來るやう準備を進めてゐるが直ぐ內地に追隨する必要を感ずる程差迫つては居ない、また經濟審議會は先般の如き論議的なことは當分必要はないが、專門委員會は逐次開催するつもりである

限界價格改正
を商工省告示

【東京發同盟】十二月一日から實施される物品稅の全面的增徵に依り七・七禁止令で定められた限界價格も當然變化を見ることとなつたので、商工省で增稅實施と同時に限界價格の改正を行ふこととなり、この旨二十七日告示した

七・七禁止令で限界價格の定められた大部分は物品稅法の第一種に屬し小賣課稅となつてをり從來は物品稅を含んだ價格が限界價格となつてゐたが、今度は物品稅を差引いたものを限界價格とし物品稅は別に加算することとなつたので限界價格は時計の一ケ五十圓が四十五圓に、洋傘の一本二十五圓が二十二圓にと云ふやうに形式的に引下げられたが、稅はこれとは別に課せられる譯だ

又香水や寫眞機のやうに第二種物品稅に屬するものの限界價格は從來通り物品稅を含ませることとなつたので、香水一瓶の五圓が六圓に、寫眞機一臺五百圓が五百七十圓にと夫々物品稅の增徵に應じて形式的に限界價格が引上げられたがこれも實質的には從來と同樣となる譯だ

英奇兵隊の全貌
祕密の上陸作戰部隊

【ロンドン二十五日發同盟】英軍のフランス奇襲作戰に關し奇襲部隊の前隊長サー・ロジャー・キーズは二十四日夜下院で同隊編制の經緯を說明之に依て英軍の特殊奇襲部隊の全貌が明かにされた、キーズは海軍出身で約一年半前英軍のダンケルク敗退後チャーチル首相の依囑に依り、所謂水陸兩用作戰を目標に猛烈な訓練に依り奇兵隊を完成した

この奇兵隊は去る二月落下傘でイタリアの本國に上陸、更にノルウエーのオテン島要塞から最近はリビア作戰開始に先立ちバルデアを襲擊して殊勳を建ててゐる、隊員は全國各師團から選拔された精銳を以て組織、如何なる險阻な山岳でも晝夜兼行で一日六十哩は行軍が出來、然も諸兵糧や水は極めて切詰め人員も少くて濟むやう訓練されてゐる、海軍との協力に依る奇襲作戰が本來の使命だから母艦から如何なる海岸でも上陸し、且つ素早く母艦に歸れるやう訓練が行屆いてゐる

キーズ提督が下院で述べたやうにこの奇兵隊が往時の大ピットの歐洲大陸兩洋作戰を再現して獨軍を疲命に疲らしめるか否かは今後の問題であるが英國の海上封鎖と相俟つて時々ドイツ軍を惱かせる可能性は認められよう

マニラに機雷敷設
米駐屯軍、沿岸砲試射實施

【マニラ二十六日發同盟】比島米國軍當局では十二月中マニラ灣入口を扼する要塞島を中心に機雷敷設作業が行はれる旨二十五日發表した、又十二月一日より二十三日まで日曜及休日を除き每日沿岸砲、高射砲及び機關銃の試射が行はれ、これら島嶼を中心とする十五粁の地域は危險區域とされてゐる

上海の米陸戰隊けふ引揚げ
卅日に全部撤收

【上海二十六日發同盟】ル大統領の命令により引揚げに決した米陸戰隊は上海駐屯十四年の歷史を終止して、その先發隊を愈々二十七日午前十時プレジデント・マヂソン號で出發せしめ、又米國陸戰隊司令官ハワード大佐の率ゐる第二隊も三十日午前十時同じくプレジデント・ハリソン號で出發、マニラに向ふ事になつたので、二十六日ハワード大佐よりわが牧田陸戰隊司令官に對し右の旨正式通告があつた

矢野委員長等シエムリープに向ふ

【バンコック二十六日發同盟】矢野公使以下の日、タイ、佛印國境畫定委員一行は二十六日朝自動車でタイ、佛印國境のシエムリープに向つた、一行は同地で國境畫定現地會議を開く筈である

米國四首腦協議
陸海軍の意見突き合せ

【ワシントン二十五日發同盟】ルーズベルト大統領は二十五日ハル國務長官、スチムソン陸軍長官、ノックス海軍長官、マーシャル陸軍參謀總長、スターク海軍作戰部長を招集會議を行つた、ホワイトハウスでは右會議を「意見の突き合せ」と稱し、又ハル長官は右會議に就き記者團に對し「一般的討議である」と述べてゐるが、消息筋では極東問題の意見聽取の一點張であつたらうとしてゐる

バルカン諸國招集
獨、綜合的經濟協定
週末よりウキーン會議

【ベルリン二十五日發同盟】ベルリン會議の結果歐洲新秩序建設の運動は新しい段階を經へて發足することとなつたが、今週末からウキーンにバルカン諸國の經濟代表を招集して協議を行ひ、バルカン地域全部を包括する綜合的な經濟協定を締結することになつた、參加國はドイツを始めルーマニア、ブルガリア、クロアチア、スロヴアキア等である、新協定はドイツとこれら諸國間に個別的に結ばれた各協定の形をとらず、全部を一箇とした單位協定と爲し

一、各國で義務的に生產しなければならない產業製品の割當數量を定め、生產物配給の圓滑を圖る

一、ドイツとバルカン諸國及びバルカン諸國間の物々交換及び生產方法を定めバルカン經濟全體の發展と安定を圖る

等の諸點を骨子とするものと傳へられる、而してドイツは今後經濟文化の各方面に亙つてかうした形式で次第に新秩序の具體化を促進して行く方針と見られるが、ウキーン經濟會議はまさにその第一步を意味するものとして注目される

獨外相各國代表と會見

【ベルリン二十五日發同盟】防共協定締結に伴ふベルリン會議第一日の二十五日は締結調印式で主なる行事を終へたが、同日午後から夜にかけてリッペントロップ外相は會議出席の各國代表と個別的に會見して歐洲新秩序建設の具體策につき種々協議を遂げた、二十六日午前も引續き各國代表と會見するが、大島大使もこの間各國代表と同樣リッペントロップ外相と個別的會談を行ひ東亞に關する諸問題につき意見の交換を行ふ豫定と確聞する、二十六日午後十二時半からはリッペントロップ外相主催のレセプションがホテルカイゼルホーフで行はれ、全代表國其の他外交團が出席するがこの日總統は特にベルリンに歸還し何等かの形式で各國代表を引見し懇談する豫定である

日華苦難を共に
汪主席、協力完遂を强調

【南京二十六日發同盟】國民政府主席汪精衛氏は日華條約並に日滿華共同宣言の調印一周年記念日を前にして二十六日午後三時半公館において記者團を引見、國際防共協定參加並に國府今後の外交施策等に關し、約四十分に亙り時局談を試み、その中において緊迫せる國際情勢下において假令如何なる事態に至るとも國府は國を擧げて友邦日本と協力、最後まで艱難を共にする旨を强調大要次の如く述べた

日華基本條約を締結してわれわれは道義的精神に基く東亞新秩序建設を規定、これを日華兩國の共同目的とした換言すれば兩國共一時的功利を棄て百年の大計から道義的精神に基いて東亞新秩序の建設を宣言したのである、余は今茲に國民政府今後の重要課題たる

一、條約締結後における外交方針

一、和平建國基礎の强化策

一、新國民運動の要義

の三點について述べたいと思ふ

◇…第一に外交については東亞の純心と反共問題の二點に關する

周知の如く日華基本條約並に日滿華共同宣言を締結した所以は東亞の純心を結成し東亞を强化する目標に出たものである、我々はこの精神に基き東亞聯盟運動を起し政治獨立、軍事同盟、經濟合作、文化交流の四綱領を揭げたのである、勿論この運動は思想運動の範圍を出でず、友邦の興亞同盟とは全く同じものとは云へぬと考へられるが思想運動の點では共通してゐると云へよう、要するに余が本年六月東京に於て述べた如く、國際情勢が如何に變化しようとも東亞の純心は我々の指標なのである

◇…世界の防共に關して我國民政府も昨日國際防共協定に欣然參加した、余は數日前、獨、伊三國よりこれが參加方を勸誘せられ、欣然承諾した際、感慨無量なるものがあつた顧みるに余が民國二十四年同協定締結の下交涉があつた際、これに加入せんと努力したこともあり、若し當時これに加入してゐたならば、民國二十六年の日華間の不幸なる事態は發生しなかつたであらう、國際情勢が今後如何に發展するかは逆睹し難く日米の關係も亦見透し得ないがこれが如何に變化しようともわれわれは最後まで友邦日本と艱難を共にし悲しみと喜びを共にして行く決心である

◇…第二點の和平の基礎强化については言ふまでもなく治安の確立と經濟關係の改善が二大眼目である、治安の確立については友邦の援助により清鄉工作は現在第一期工作を實施中で、この外に李長江將軍の和平參加以來江蘇省北部の治安も改善され、同地の和平地區は七縣となり蘇北行營の設置を見、又中央軍官學校も開設の運びとなつた經濟の改善については中央儲備銀行を始め、物資管理委員會その他の機關も環境の困難と鬪ひながら一步一步努力してゐる、進んでわれわれは勿論人民の苦痛は身に沁みて感じてゐるが、まだ全面和平も達成されず世界危機も脫し得ない現在、人民に對しては苦痛を耐へ忍ぶべきを指す以外に何もないのである、速かに生產力を增大させたいと考へてゐる

◇…第三の新國民運動については消極的にはわれわれはわれわれ自身の弱點と、わが國民の弱點とを認め、これを是正する勇氣とを持つことが必要であり、積極的には和平反共建國の主張を採用しもつて國民生活の改善と治安の確立を圖らんとするものである、但し今回の新國民運動は曾つての新生活運動の如き機關も團體も設けず、宣傳部社會運動指導委員會などの政府機關及び中國國民黨、東亞聯盟中國總會などの民間團體を利用して行ふものである、最近世界の情勢は急迫し日米の關係も緊張してゐる、われわれはかかる情勢の下に日本國民が非常に緊張してゐることを知つてゐる、又われわれは國民政府の力と國民の力が不十分であることも知つてゐる、この不十分な力をもつて日本と協力し得るや否やわれわれの友邦と艱難を共にせんとする決心は終始一貫變らぬのである余はこの艱難を共にする精神こそ日華條約の精神であつて、この精神に基き艱難を共にし、しかして將來の安樂を共にすべく努力したいと思ふ、余はこの一語を以て日華條約及び日滿華共同宣言調印の一周年を記念する辭とし且つこれを實行したいと思ふ

新嘉坡殘留邦人
引揚げ準備開始
邦人諸權益潰滅に瀕す

【シンガポール二十四日發同盟】（既報）資產凍結以來敵性英蘭官憲の壓迫に見切をつけ、二十四日以來邦人商社の旅館、病院等も引揚準備を開始した、これに依り邦人資本の護謨及び鐵山、漁業團等も正に放棄されんとして居り當地に於ける邦人の諸權益は今や全く壞滅に瀕しつつある

佐々木電氣課長上京

府總督部佐々木電氣課長は大甲溪發電工事その他各種材料關係の要務を帶びて二十六日便船で上京企畫院その他各關係方面と折衝を遂げるが期間は一ケ月の豫定である

赤都の包圍進捗
ツーラ東方獨ソ激戰

【ニューヨーク二十五日發同盟】ソ聯情報局は二十五日ツーラ東方九粁のスターリノゴルスク地區に獨軍部隊が侵入したと發表したが、同地はモスクワ進擊獨軍部隊の最東端進出地點でこの方面の獨軍の攻擊が報ぜられたのは今度が最初であり、獨軍のモスクワ包圍作戰が愈々進捗したものとして注目される

【モスクワ二十六日發同盟】モスクワ進擊の獨軍はクリン地區で若干進出するに成功した旨傳へられてゐるが、タス通信前線特派員も右を確認同方面の戰局は愈々重大化するに至つたと次の如く報じてゐる

獨軍は十六日朝からヴォロコラムスク及びクリン方面で赤軍を包圍せんと企圖して攻擊を開始し來つたが、赤軍は壓倒的優勢なる兵力を持する獨軍に對し果敢に防戰多大の損害を與へ、一日の戰鬪で獨戰車平均二十五臺乃至三十臺を擊破してゐる、然し獨軍は同方面に戰車二ケ師團及び機械化一ケ師團を增派、遂に一部隊は激戰の後クリン地區の鐵道線路に到達するに成功したが、赤軍又新銳部隊を增援してモスクワルートを假令一メートルたりとも獨軍の手に渡すまじと死守に努め、目下戰鬪は刻一刻と激烈の度を加へつつある

翼贊會に政治力賦與
貴族院各派が希望意見開陳

【東京發同盟】翼贊會の政治力强化問題は去る臨時議會における議員同盟の內紛以來、議會勢力と翼贊會との再檢討の形をとつて進展しつつあるが、貴族院においても各派間に同問題に對する關心が起り急速に昂つてゐる卽ち安藤翼贊會副總裁は過般貴族院出身の翼贊會總務、常任委員及び地方協力會議議員五十餘名の翼贊會役員に對し翼贊運動振に關する希望意見を求め意向を聽取したが結局

一、大政翼贊運動にはますます强化徹底の必要があり精神運動と共に政治運動も加味して運用さるべきである

一、翼贊會の性格を公事結社とせず、或る程度の政治力を與へ國民運動の推進力たらしむべきである

一、國民運動推進の重點を壯年團の運營强化に置き壯年團をして推進の母體たらしむべきである

一、中央部と各地方支部との連絡を一層緊密化すべきである

などの諸點が强調され、來月八日開催の中央協力會議において貴族院出身の會議員を通じて本部側の考慮を求めることとなつた、しかして貴族院各派が翼贊會の公事結社たるの限界を越えてこれに政治力を付與すべしとの積極的方向に向つたことは注目される

增田臺電社長
來月九日離京

【東京本社特電】臺電社長に就任した增田次郎氏はその後着々と赴任の準備をなしてゐるが、二十四日には臺電社長林安繁氏と日比谷三信ビルの臺電出張所に於て會見、事務引繼をなし續いて兩氏は督府出張所に總務長官を訪問その旨を報告、懇談を重ねた、なほ增田新社長は來る十二月九日午前九時東京驛發急行で西下十日神戸出帆の便船にて赴任の途につくことになつた

今日の府報

▲府令第二百十九號米穀生產獎勵規則の件▲府令第二百二十號臺灣重要鑛物增產令施行規則中改正の件▲府令第二百二十一號郵便貯金規則中積立貯金に關する規定は適用せざるの件▲訓令第百二十七號臺灣總督府職員休暇規程中改正の件▲告示第千六十九號昭和十六年第二期作籾、玄米、精米、碎米、及七分搗米の最高販賣價格指定中改正の件▲告示第千七十號米穀生產獎勵規則による期日指定の件▲告示第千七十一號同米穀集荷規則取扱者に臺灣詰指定の件▲敍任及辭令　有働多郎外▲臺北市報發行

國民文學の最高峰
長篇歷史小說
林房雄著
西鄉隆盛
第五卷 月魄の卷 發賣中
B6判上製 各三百頁
定價各一・七〇 送料・一四
第一卷 早春の卷　第二卷 落花の卷
第三卷 青葉の卷　第四卷 而立の卷
東京・神田・三崎町
振替東京一五六六五
創元社

胃腸疾患に
エルビオゲン錠
150錠 ￥1.50
ライオン製藥株式會社 東京・[illegible]

新偉人傳全集
全廿五卷 豫約募集
權威者に依る權威書
殊更に時局下の青少年よ！全社會人よ！これ等偉れた人々の人格に、思想に、業績に接し、信念を、肚を、生活理念を、處世のテーマを猛省せよ！

1 聖德太子と御聖蹟 高嶋米峰著
2 親鸞・人とその教へ 友松圓諦著
3 孔子・人とその哲學 室伏高信著
4 空海と最澄 高神覺昇著
5 乃木希典 櫻井忠溫著
6 國聖日蓮 室伏高信著
7 農聖尊德 武者小路實篤著
8 吉田松陰 山中峯太郎著
9 達人南洲 木村毅著
10 大久保利通 白柳秀湖著
11 大宰相伊藤博文 馬場恒吾著
12 大指導者汪精衛 山中峯太郎著
13 大教育者福澤諭吉 木村毅著
14 漱石・人とその文學 松岡讓著
15 野口英世 湯淺謹而著
16 中上川と益田 澤田謙著
17 父・榮一を描く 澁澤秀雄著
18 岩崎彌太郎 白柳秀湖著
19 ベートーベンとワーグナー 大田黒元雄
20 ヒトラーとその國家 濱田常二良
21 巨人ムッソリーニ 下位春吉著
22 英雄ジンギス汗 尾崎士郎著
23 砂漠王者マホメット 澤田謙著
24 ナポレオン [illegible]
25 ビスマーク 信夫淳平著
各冊三百頁位 各卷定價一圓五十錢 送料十錢 豫約注文は御最寄書店又は發行所へ御願ひます

第一回既刊 ヒトラー・人及その事業
朝日新聞論說委員 濱田常二良著
人類史上の驚異！この人を見よ！この知性を！このテーマを！この信念を、この肚を！この氣魄を！
朝日新聞特派員として在獨六年の著者が蘊蓄と特ダネを全開せる權威書！
先づ全國書店で現本一覽乞

第二回十二月 國聖日蓮
國難危局の偉人、彼日蓮を敢て時局下の國民へ捧ぐ、著者は日蓮研究の權威乞期待！

第三回一月 大指導者汪精衛
波瀾萬丈事實は小說より奇なる半生と不撓不屈中道大道を行く新中國の大性格を知れ！

內容見本呈
東京小石川小日向台町 振替東京一七四四三番
潮文閣

講義
普通文官
臺灣在住獨學者の登龍門！
每年春施行の普文試驗
速成科で來春四月の臺灣普文征服へ！

臺灣總督府では、每年四月臺北・臺中・臺南の三箇所で普通試驗を施行、其の都度合格の本會々員は、直ちに判任官として、颯爽と諸官廳に奉職して居る。今や日本は聖戰五年、大東亞共榮圈の確立に邁進しつゝあり、爲めに官界は資格ある少壯有爲の官吏をどしく採用する方針であるから、官界進出を望む獨學者諸君にとつては、又と得難い絕好機會である。本會は之等官吏の養成に貢獻すること廿九年、其の歷史と經驗により國民學校卒業程度の獨學者を指導し、合格就職せしむること既に一萬數千名の多きに達した。官吏たらんとする獨學者諸君は此の機を逸せず速刻本會速成科に入會、百戰百勝の精銳講義に學べば、短期獨學にて來春の同普文に悠々合格可能！

本年も高文に七會友が揃つて合格！
昨年一擧に十一名の高文合格者を出し、通信教育界に好話題を投じた本會から、本年も七會友が揃つて高文に合格し異彩を放つたが、榮冠兒岩田松太郎、立野信實の二君は行政科試驗を、瓦谷末雄、木戶口久治、足立昌彥、中山虎一、金精七の三君は司法科試驗を、何れも優秀な成績で突破し、の二君は滿洲國高文を、行政官・司法官としての輝かしき將來が約束された。

本新聞名を記入三錢切手を同封して請求あれば見本を
講義見本付キ
規則書
進呈

東京市澁谷區明治神宮表參道
日本大學通信法制學會
（振替東京二三四五六番★電話青山四六・五六番）

高木卓著
北方の星座
新刊 定價二・〇〇 送料・一四
高木卓氏の傑作とも云ふべき「北方の星座」の他に「南學派」「女騎士」「罪と運」「小野小町」の名作を附す。鷗外、露伴、龍之介以後の歷史小說史上に一新境地を拓ける名作と信ず。

ケネツ・ロバアツ作 兒島英之助譯
歷史をつくる人々
新刊 定價二・〇〇 送料・一四
「風と共に去りぬ」を遙に退けて上梓月餘に十萬部を賣り、四〇——四一年の讀書界を席捲し今に數十萬部を賣るベストセラー、アメリカ最大の歷史作家ロバアツ畢生の大作。

若園清太郎著
バルザックの歷史
新刊 定價一・八〇 送料・一四

尾崎一雄著
長い井戶
定價一・八〇 送料・一四

文部省推薦 鶴田惠吉著
佐藤信淵
再版 定價四・五〇 送料・二三
高度國家の必要を大呼し百年前世に入れられざりし信淵の主義は今宿々實現されその著およそ八千部三百卷その半生を信淵研究に捧げし著者によつて始めて其全貌は傳へられた。

グンドルフ著 小口優譯
若きゲーテ
再版 定價三・五〇 送料・二三
吹田順助氏評 グンドルフは豫言者的眼光と詩人的情熱に依つて本質を見る大著「ゲーテ」の小口譯も良心的併而苦澁の跡無きは流石。

モーロア著 高野三郎譯
フランス敗れたり 定價一・二〇 送・一〇
フランス戰線 定價一・五〇 送・一四

東京市神田區錦町一ノ七
振替東京四六八一番
大觀堂

社説

防共協定更に五ケ年を延長

昭和十一年十一月二十五日日獨兩國間に成立した所謂防共協定に其の翌年イタリアの參加があつて後滿洲國を始めハンガリー、スペイン等も續々參加し、第三インターナショナルの魔手を破封したのであつたが今回五ケ年の有效期限が終了したので、更に五ケ年間存續せしめることとなり之に歐洲新秩序を目差す新參國竝びに南京政府等七ケ國の新參加に依つて眼々しく新防共協定が締結された。この協定は思想的のものではあるが其の實質に於ては日獨伊三國同盟の指導精神を示すものであつて、取も直さず歐洲並びに東アジアに於て新秩序を建設せんとする國々の合言葉であり、旗幟であり、また進軍譜でもある。この進軍譜に依て參加十三ケ國が其の總力を盡くして共同の步武堂々、次ぎの五ケ年間を引續き新秩序の形成に努力し得ることは極めて欣快事としなければならない。此の事に依て支那事變も歐洲に於ける戰爭も共に其の目的とするところが一層强化された感じをすら懐かせられるのである。

臺灣住宅營團令の法的意義
律令制定梗塞の秋に新例

一

本島各都市に於ける深刻な住宅難を解決し勞務者其他庶民住宅の供給を圖るは生産力を充實して生産擴充延いては臺灣工業化の使命達成に必須の前提を爲すものにして今回特例勅令に基く律令臺灣住宅營團令が二十六日公布、來月一日より實施されることになりここに臺灣住宅營團の設立に依つて向ふ四ケ年に七千三百戶の住宅供給に當ることは、現在島内各都市に於ける最少限度約一万五千戶の住宅不足數と對比しては尚可成りの逕庭あるを否めないが、同時に同營團が單に住宅の建設經營のみならず住宅建設の爲にする資金の貸付、建設經營の受託等を併せ行ふことは住宅難打開に處して極めて適切なるを思料すると共に、其の運營良しきを得て所期の目的達成に充分の活動を期待して已まない。

二

ここに住宅營團設立に當つて内地に行はれる住宅營團法を本島にも延長施行せずして特例勅令に基く律令臺灣住宅營團令の公布を見たことは、工業化問題を目前に控へて逼迫せる本島住宅難解決上、内地に於て企圖する住宅株式が本島の實情にそぐはず、又資材、資金の獲得にも支障少なからぬ點を考慮して極めて當を得たものであるが、本島獨自の住宅營團を規定するは大正十年法律第三號「臺灣に施行すべき法令に關する法律」に基く律令制定權の問題として現に行はれる民法乃至非訟事件手續法との關聯に於て制限を受けここに立法上の難關に逢着して、爲めに府當局に亙る府評議室と中央との折衝の結果、漸く特例勅令交付に依つて一應に問題の解決を得るに至つたものである。從つて今回律令臺灣住宅營團令の制定については一には律令の制定權が政治的沿革から言つては六三問題として領臺以來二十五年帝國議會を中心に政治的論爭の種となつたことを想れば、田總督以來の所謂法律の内地延長主義に對して長谷川總督の言を借れば「臺灣の變容化」を急ぐ本島當面の諸問題解決に要するため律令制定上の隘路に直接面突しなると一には大正十年三月十五日以降律令制定權が殆ど無期限に委任された律令制定權が既に久しく梗塞狀態に入り全く有名無實のものと化し現在に至る迄既存律令の改廢を除いて新律令の制定を見ず今回の臺灣住宅營團令を以て嚆矢とする所に歷史的な宿命と意義が認められる。

三

立法技術上から認めると今回の特例勅令が從來の特例勅令が既に行はれる法律との牴觸を各條項について別段の規定を爲すに反し「臺灣住宅營團の設立及登記並に臺灣住宅營團の發行する債券に關しては」一律令を以て別段の規定を爲すと總括的に民法並に非訟事件手續法との牴觸を避けてゐること は其の批判は學者に委ねるとして大きな特色である。更に律令制定權問題に絡まつて解決を迫まられるものに臺灣證券取引所令を始め臺灣土地改良令、小作に關する律令、臺灣商工組合令等が擧げられるが之等は何々相俟つて本島將來の發展を左右する重要案件として立法上からも此の解決に向つて當局折角の努力を期待して止まぬ。

帝國は今や大飛躍の前夜
鐵石の決意を披瀝　首相、金融界に協力要望

【東京發同盟】東京銀行俱樂部では二十六日午後六時より銀行集會所に東條首相並に賀屋藏相招待晩餐會を催き主客兩相の他主催者側より西野委員長以下會員約四百名出席、先づ西野委員長の挨拶あつて後、首相並に藏相は交々左の如き挨拶を述べ、政府の鐵石の決意を披瀝して金融界に協力を要望、午後八時散會した

東條首相挨拶要旨

現下帝國を繞る四圍の情勢は逆睹するを許さぬものがある、この間に處し帝國は不動の國策に向つて邁進してゐるが、苟くもこれを阻まんとする者に對する帝國の牢固たる決意は既に臨時議會において内外に闡明した通りである、高度國防國家體制下における金融界の占める職責は愈々重大となり、然も徒らに杞憂に捉はれて躊躇たるを許されざるに至つた、幸に前内閣がこの趣旨の下に發表した財政金融に關する根本方策については現内閣も之を實行して參る考へであつて、この線に沿うて更に着實に推進する事こそは焦眉の急を要する問題と確信する、之が爲には各般の措置を必要とするが、云ふ迄もなく金融問題は特に信用を基礎とする部内であるからその實行に當つては愼重に取扱ふことが肝要である、元來私は總ての問題は先づ人にあると考へてゐる、人あつての機構であり、人を離れての組織とは意味をなさぬ、而してその圓滑なる運營をなす潤滑油こそ私心なき誠であると痛感してゐる、支那事變勃發直後外國の經濟評論家に日本の經濟力が遠からずして屈伏し去るであらうとまで極言したが、我が一億國民の民族的精神力の要素を閑却したる斯くの如き結論が如何に無意味なものであるかは既に十分實證されてをり、今更申上げる迄もない、帝國は今や一大飛躍の前夜に在る、大東亞共榮圈の確立育成こそ日本國民に課せられたる世紀の課題であり試金石である之が爲には國策に即應する經濟施策特に金融政策の國策順應が重大問題である事は云はずして明瞭である、諸君の專門的識見がこの歷史的事業に貢獻するところは蓋し重大である、今日までの努苦を多とすると共に今後一層の協力をお願ひする

金融事業の統制
團體組織も考へてゐる

【東京發同盟】賀屋藏相挨拶要旨　戰時下に於ける金融の中心的課題は國家的に見て必要なる資金はその全額を圓滑に供給する半面に於て不必要な資金、節約し得る資金は絶對に之を出さぬと云ふ事である、これは戰時下に於ける財政金融を通じての根本原則であつて政府の豫算編成の場合に於ても民間資金の場合に於ても絶對に忘れてはならぬ鐵則である、而して戰時經濟を支障なく運行して行く爲にはこれ等の必要資金を國民の蓄積資金に待たねばならぬ事は申すまでもない、政府は本年度の貯蓄目標額を百七十億圓に引上げたがこの目標額を達成する爲には本年度の殘りの四ケ月間に猶約廿億圓を貯蓄せねばならない、この目的を達成するが爲には更に容易ならざる努力を要する、今後も貯蓄の奬勵には大いに努力するが國民は極力その生活を切詰め最少限度の消費生活に甘んじ餘裕は擧げて貯蓄に振り向けて貰はねばならぬ、資金の吸收と其活用に就いては金融機關の活動に待たねばならぬ點が多いからその努力を期待する、金融機關が同業一體の精神に基き一體的にその機能を發揮する事の必要なる事は申すまでもない、卽ち今日の經濟機構の下に於て一個の金融機關が他の金融機關のことを考へずに獨り己れのみの安泰を願つて行動すると云ふやうな事は意味をなさない、單に自己一個の立場に立つて行動せず常に金融界全般に及ぼす影響を十分考慮して愼重に事を運ぶ必要がある、政府は目下金融事業の統制的組織を考へその準備を進めてゐるがその場合にも右に述べたやうな事柄を十分考慮しつつ出來るだけ自主的統制の長所を生かす樣にしたいと考へてゐる、非常の場合における金融上の對策に就いては政府は既に萬般の準備を了してゐる、如何なる事態が起らうとも預金の引出しを制限するが如き事は絶對に行はず飽く迄も銀行の預金支拂ひを援助するため必要なる措置を執り銀行が何時でも求めに應じ預金の支拂ひが出來るやうにするつもりである

石炭統制會創立總會

【東京發同盟】石炭統制會の創立總會は二十六日午前九時半から丸之內中央亭に開催、商工省側岸商工次官、小金燃料局長官を始め各係官業者側同統制會設立委員長日炭社長松本健次郎氏以下會員有資格者卅一名出席、松本氏議長席に着き統制會設立經過報告の後定款、創立費、收支豫算、經費徵收方法等を附議の結果原案通り之を承認し閉會後直ちに商工省に右統制會設立認可の申請を行ひ即日認可された

石炭統制會長
松本氏を任命

【東京發同盟】石炭統制會會長銓衡委員會は二十六日丸之內中央亭に於ける同統制會創立總會閉會後直ちに同處に開催、會長を互選の結果滿場一致を以て日炭社長松本健次郎氏を重要產業團體令に基く新統制會會長に推薦商工省は統制會の推薦に基き即日同氏を統制會長に任命した、而して同氏の日炭社長兼務は同社が生產會社に非ざる點よりこれを許容されたが他の石炭關係會社重役兼任については商工省の統制會長兼任方針に基き何れも辭任を見る筈

臺拓幹部社員異動

臺灣拓殖では過般バンコック支店長と海南島の三亞事務所長に異動あり前南洋第二課長の金子榮治氏がバンコック支店長に轉任去る二十三日赴任した、前任者戶田龍雄氏は南洋課次長に轉じ事務引繼の上歸臺の筈、又三亞事務所長前田稔氏は拓殖課次席に轉じ後任は拓殖課長の高木秀雄氏が三亞事務所長に轉任近く赴任の筈、三亞同總會の決議を經て支店に昇格北の海口支店に對し南部の各事務所を統轄することになる模樣である、尚同社には今度糖業課が置かれ元嘉義建設所主任參事白倉好夫氏が同課長に任命されたので建設所主任は拓殖課長の山田柏保氏が兼務することとなつた

乾燥血清實用化
熱地防疫に大きな貢獻

先きに臺北市で開催された東亞防疫會議席上、本島の責務として熱地防疫に一段の特色發揮を要望されたが府衞生課管下の淡水血清製造所では過去數年に亙り乾燥血清の研究を續けてきた處、この程之が製造に成功し目下同製造所にその機械設備を急ぎつつあり本年末迄には完成の見込みであるから乾燥血清實用化の時機も近くその熱帶地防疫に貢獻する處は絕大なるものがあらうと期待されてゐる、即ち從來の液狀血清は運搬の不便と保管貯藏に冷藏設備を要する不利が伴ひ實際に於ける貯藏中の凍結と共に熱帶地に於ける熱帶保管は血清使用上の大きな障害として之が改良に就ては高澤同所所長と小泉博士を始め同所員一同の苦心を拂つた點で乾燥血清の完成は熱地防疫上劃期的成功と云はれてゐる

米穀生產奬勵金交付
本年二期作より適用實施
籾千斤に六圓四十錢以內

戰時下に於ける米穀の生產確保と供米數量の增加を圖るため總督府米穀局では本年二期作米から生產者に對し奬勵金（籾殼又は特殊の）を交付することになつた、奬勵金額は籾千斤に付六圓四十錢以內で米穀生產者が生產した米穀を臺灣總督の指定する期日までに政府又は小作料として納付した場合に交付されるものである、又臺灣總督の指定する米穀集荷機關指定取扱者又はその斡旋が籾の買入を行ひたる場合奬勵金相當額を買入代金に加算して生產者に支拂を行つた場合はこれを生產者と認め奬勵金を交付する事になつてゐるが交付を受けんとする者は臺灣總督に請求書を提出せねばならぬ、同奬勵金交付要綱は次の如くである

第一　米穀の生產確保並に供米數量の增加を圖る爲生產者に對し豫算の範圍內に於て左の奬勵金を交付するものとす、但し屑籾又は特殊の被害を被りたる籾等に付ては此の限りに在らず

各期籾共　籾千斤當　六圓四十錢

第二　奬勵金は生產者に付其の期の生產數量より其の期の消費期間內に於ける自家保有米數量を控除し販賣したる籾（小作籾をも含む）に對し交付す

第三　前項の奬勵金は第一期作米に在りては十一月末日迄に第二期作米に在りては六月末日迄に政府又は臺灣總督の指定する米穀集荷籾指定取扱者又は其の關聯に販賣したる數量（小作籾をも含む）に付交付するものとす

第四　奬勵金の交付は臺灣總督の指定する米穀集荷籾指定取扱者（以下奬勵金取扱者と稱す）をして左の方法に依り取扱はしむるものとす

（イ）奬勵金取扱者に於て生產者に對し其の買入籾に付買入の都度奬勵金交付の取扱を爲す

（ロ）奬勵金取扱者は交付所要奬勵金額に對し別記請求書（第一號樣式）に依り半月每に臺灣總督に對し之が請求を爲すものとす

（ハ）奬勵金交付に關しては生產者に對し現金を交付せず之を貯蓄せしむるものとす

（ニ）將來消費米として本人へ還元を要する販賣籾に付ては其の旨申出でしめ之に對しては原則として奬勵金を交付せざることとし之が數量を當該部落組合へ通報するものとす

第五　奬勵金は左の方法に依り貯蓄せしむるものとす

（イ）豫め當該生產者每に米穀增產貯金通帳（以下貯金通帳と稱す）を作成せしめ本人に交付す

（ロ）奬勵金取扱者は籾買入の都度當該奬勵金を預りたる旨を貯金通帳に記載すると共に遲滯なく當該產業組合へ之が代金を拂込むものとす

（ハ）拂込を受けたる產業組合は之を當該生產者の貯金口座へ拂込み生產者より貯金通帳の提示ありたる場合之に其の金額を記入するものとす

第六　奬勵金交付に關し採るべき措置

（イ）小作籾に付ても奬勵金を交付する關係上小作料は總て之を代金納に改めしむるものとす

（ロ）代金納と爲し得ざる小作籾に對する奬勵金に付ては之が交付取扱の便宜上當人をして當該奬勵金取扱者に委任せしめ別記請求書（第二號樣式）に依り處理せしむるものとす

（ハ）消費節約に依る自家用米の供出には奬勵金を交付する供出米に付ては原則として奬勵金を交付せざる旨周知せしむるものとす

（ニ）貯蓄せしめたる奬勵金は當該部落長の承認を受けざれば之が拂戾に應ぜざる樣措置するものとす

右奬勵金の拂戾は生產資金として必要なるものと認めらるる場合に限るものとす

（ホ）奬勵金交付の便宜上可及的速に集荷工場の集荷區域を一定し同一生產者をして二工場以上に販賣するが如きこと無からしむるものとす

第七　本要綱は第二期作米より實施するものとす

花蓮港荷役會社總會

【花蓮港電話】花蓮港荷役株式會社定時株主總會は二十六日午前十時から社內にて開催、高見社長議長となり營業報告、利益金處分案いづれも原案通り可決、次に役員選擧の結果高見社長、沖の三取締役は重任に決定、新規に古賀朝一郎、山下雅以兩氏取締役に就任、古賀前專務の退職慰勞金は議長に一任することとし正午散會した

糖聯支部
高雄に分室

糖聯臺灣支部では元カフエー巴會館跡を買收して之に同支部を始め臺灣砂糖配給會社と臺灣砂糖貿易組合の事務所を置いてゐる關係上之を事務所向き、會議室向きに改造する必要に迫られ去る九月以來工事中であるが資材の關係上豫定より遲延し改裝竣工は明年三月頃となる模樣で竣工後は一階が砂糖配給會社と砂糖貿易組合、二階が糖聯支部、三階は會議室に充てる筈、尚同支部では今度運送統制委員會を結成し每週火曜日に會合を行ひ輸出事務の圓滑を圖る爲め從來の基隆分室の外に高雄にも分室を設け二、三名の職員を置き受渡事務の監督に當ることになつた

日本石油總會
配當年八分据置

日本石油株式會社では二十五日東京帝國鐵道協會で第九十七回定時總會を開き本年四月より九月に至る半期の利益金處分案（配當年八分据置）と社債金一千萬圓募集の件を可決した右社債募集は第三回社債（殘額六百萬圓、償還期限十七年七月二十日）及び第四回社債（殘額五百五十萬圓償還期限十七年一月二十日）を借替への爲めである

乾筍配給組合結成
臺中州竹山で創立總會

督府農務課では戰時食糧對策の一環として加工したる筍の島內確保を圖るべく移出統制品目に追加し之が移出調整機關に準備會を指定した事は既報の如くで其の後農務局では從來乾筍移出業者の救濟策として之等業者を全島的に打つて一丸とした統制組合を結成、臺灣運送會の代行機關として活用することとなり同組合設立準備中の處愈々來る二十八日午後一時より臺中州竹山公會堂に移出業者約三十名の參集を求め府農務課よりは東係長臨席の下に臺灣乾筍配給組合創立總會を開催する運びとなつたので當日は資格を有する業者多數の出席を當局は希望してゐる

獨東部占領地帶相

"廿世紀神話"の著者・ロ博士

赤軍既に潰滅

と言す

るドイツ政府では着々ソ聯領占領地再建工作を進めてゐるが、かねて戰後のソ聯占領地大臣として噂に上つてゐたナチス黨外交部長アルフレッド・ローゼンベルグが愈々初代の總大臣に任命されたと報ぜられる、アルフレッド・ローゼンベルグ博士といへば、彼のヒトラー總統の「マイン・カンプ」と並んでドイツ國民に最も廣く讀まれてゐる『二十世紀の神話』の著者として我國にもよく知られてゐる存在だ、エストニアのレヴアル市に生れ

ドイツ系家族

ら、露帝政ロシア領なるが故にいやといふ程ツアー及びボルシエヴイキの壓迫を受け、生れながらにして反ソの洗禮を受け、反ユダヤ主義者としての運命を約束されてゐたのは偶然ではない、戰前リガの高等工業學校で建築學を攻め、卒業と共に生として傍ら印度哲學やユダヤ主義の歷史を研究してゐたが、ボルシエヴイキの迫害に遭ひ赤軍の到着直前に反共產主義者となり、戰後ベルリンからミユンヘンに走つて青年ヒトラーと邂逅し意氣投合し、フエルキツシヤー・ベオバハター主筆として反ソ反ユダヤの烈々たる論陣を張つた、かくて一九二三年彼は

ヒ總統の外交

から顧問

ドイツ國籍を得て黨外交部長として今日に及んだ、バルチツク出身のドイツ人でロシア語堪能たることはいふまでもなく、露語政治もソ聯政治も自らつぶさに經驗してゐるソ聯通の彼が黨の政治戰爭に於けるヒ總統のブレインとして機要に與つて來たことは周知の如くだが、今度いよいよ戰後のソ聯經營を壓服に踊る檜舞臺に乘り出したことは刮目される

"惡條件"を克服
臺鐵の面目を維持
福田自動車課長視察談

鐵道部福田自動車課長は局バス全線の經營狀態その他を視察のため九日間の日程で全線を一廻りして來たが初視察の感想及び局バスの重要性に就き左の如く語つた

ガソリン消費規正の强化に伴ふ燃料難と鬪ひながら殺到して來る旅客の輸送に全力を盡して勤めてゐる現場の人達が生活的にも種々困難な條件を克服して天天忠實に自己の持場を護つてゐて呉れる姿は時局柄とは云ひ乍ら全く賴母しい限りだ、局バスが各地元の私營バスと比較して一般利用者の間に好評を博し得てゐるのも車輛、能力等の關係もあらうが、現場の人達がサービスの万全を期して並々ならぬ努力を傾注して臺鐵の面目を維持して呉れるからで、この點感謝してゐる、局バスの重要性は今更云ふまでもないが、最近の如く貨客共に著しい增加を示し鐵道の全力を擧げて尚之を消化し得ない實情下にあつて並行線を走つてゐる局バスの使命は重大である、代燃化の問題も種々研究を進めてゐるが目下の處各線とも大した支障もなく元氣で走つてゐる、新竹の地元で以前から用ひられてゐた天然ガスの液化裝置は可なり成功してゐるやうで內地でも此の方面の研究がどんどん進められてゐるが臺灣でも特に力を入れたいと思つてゐる

第百生命臺灣支社新設

川崎系の日華生命保險會社は今度同系の第百生命と國華徵兵保險を吸收合併の結果、社名を第百生命保險株式會社と改稱し生命保險部、徵兵保險部、徵兵保險部の三部を置き臺北には生命保險部臺灣支店の外、徵兵保險部臺灣支社を置くことになり從來の國華臺灣支社長片岡保氏が同臺灣支社長として留まることになつた、三社合併は本月十八日附商工省から認可されたが登記完了は十二月中頃の豫定でそれまでは日華、國華の名で社務を行ふことになつてゐる、尚本月六日病歿した日華の臺灣支店長小林義郎氏の後任にはまだ決定しないが取敢ず次長として林泰知氏（元日清生命臺灣支社次席）が二三日中に着任する由

臺北組合銀行週報
十一月廿二日現在（單位千圓）

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	諸預金	預金合計	在高金額
組合銀行合計	32,844	55,981	18,902	33,767	5,893	147,490	15,737
前週11月15日	31,907	55,390	19,445	33,416	6,063	146,221	16,292
前年11月22日	21,788	47,956	10,194	31,609	6,501	118,048	92,358

項目	割引手形	手形貸付	證書貸付	荷爲替手形	買入手形及外國爲替	當座貸越	貸出合計
組合銀行合計	63,128	33,940	43,501	802	10,470	885	152,726
前週11月15日	63,322	36,982	43,392	631	9,442	792	154,561
前年11月22日	52,403	24,959	44,004	1,042	3,985	1,016	127,109

新糖の容量變更
百六十斤から百五十斤入に

砂糖の包裝容量は一時麻袋やアンペラ節約の目的から增量して百五十斤入のものを百六十斤入に、百二十斤入のものを百五十斤入にしたのであるが、原料輸入難から麻袋、アンペラの新品補給不如意となり之が對策として古袋や古アンペラを統制時に回收して反復使用することになつた關係上以前のやうに容量に無理があつては破損し易いといふ懸念もあり破損により目切れを防ぐ意味からも容量を減らす必要ありとし今期の新糖からは麻袋入を百斤、赤糖、赤双は百二十斤とし輸出向赤双は麻袋の場合百五十斤に一定し入目も一定された、卽ち次の

▲麻袋入

	取引量	入量
精白双	一五〇斤	一・五斤
上白双	一五〇	一・五
赤双	一五〇	一・五

▲笈入

	取引量	入量
精白車	一〇〇	一・〇
上白車	一〇〇	一・〇
三溫	一〇〇	一・〇
赤双	一二〇	一・〇
赤糖	一二〇	〇・二

▲布袋、紙袋、紙布袋

	取引量	入量
精白車	五〇	〇・五
上白車	五〇	〇・五
三溫	五〇	〇・五

右の內精白車糖、上白車糖、三溫等は百斤又は五十斤入となつて居り、赤双は前期まで輸出向麻袋百六十斤入、內地向アンペラ入百二十斤であつたのが輸出向を百五十斤入とし內地向は前期通りとなつて居り又赤糖は移輸出向、島內向とも百二十斤入、入目〇・二斤（三十二匁）とし繩又は藤をかけることになつてゐる

臺灣石油
配當六分可決

昨年十一月一日府令一五三號で發布された石油配給統制規則により日本石油、三菱商事、日本鑛業の三社が出資し資本金百萬圓全額拂込で創立された石油配給統制會社即ち臺灣石油販賣有限會社は石油精製業者又は同輸入業者より鑛物性の石油即ち揮發油、燈油、輕油、重油及び臺灣總督の指定したる鑛物性機械油の供給を受け之を一元的に島內へ流す機關として督府の指定を受け同じく指定配給團體たる各地特約店を通じて消費者に配給してゐるのであるが創立以來茲に滿一年、その業績は概ね順調に推移し去る廿五日午前十一時臺北鐵道ホテルで第二回定時總會を開いた、社長橋本圭三郎氏（元日石臺北販賣店長）議長席に着き本年四月より九月に至る半期の營業報告其他を承認、利益金處分案（配當年六分据置）を可決、午後零時十五分散會した、尚同社の重役陣は取締役（社長）橋本圭三郎（常務）中村卓朗、山口勝、三毛菊次郎、監查役竹脇啟次郎の諸氏である、右の內橋本社長と中村常務は日石、山口取締役と竹脇監查役は三菱、三毛氏は日鑛を代表してゐる

海南島航路實現
南方開發に南日本汽船が

南方開發上の交通整備完備を目差し挑て各方面から要望されてゐた本島—海南島航路が近く南日本汽船によつて開始される、右に伴ひ配船船繰のため同社では基隆—花蓮港航路のコース變更につき研究中であつたがこの程各部面に亙る調査を完了、愈々近く實施の運びをみる手筈となつてゐる、卽ち同社における海南島航路計畫當初の使用船は本島沿岸航路の就航船が豫定されてゐたところ收容力その他の關係で更にもう一步大型船配船に應じ研究が進められ現在の基隆—花蓮港航路を經濟便その他を考慮の上暫定的に基隆—花蓮港間とし米桑朝鮮ドツクにおいて建造中の三千トン級貨客船の竣工を待つて原系に復する計畫を樹てた模樣であり監督當局の認可を待つて近く正式發表をみる筈である、このため若干不便となる基隆—花蓮航路の經濟對策としては差當り貨物既保で第三龍丸その他による補助船運航の增强が研究されてゐる模樣である

安平の事業擴大
南日本化學目的を變更

南日本化學工業株式會社は既報の如く鹽鐵の脇役で高雄工場再建に着手することとなつた、事業目的は其の後多少變更され安平方面では高雄本工場に移送する半製品、鹽化マグネシウム製造の外に既設鹽田を利用し鹹水からブロームを製造することになつた、又高雄工場では燃素を中心とする製造工業に力を入れ續いて輕金屬マグネシウム製造に移る計畫で本月十八日高雄本社で開催の定時總會では本年四月より九月に至る半期の損益金處分案（配當なし）を可決、監查役內海衆朝（常任）、取締役高木秀雄（臺拓）、南日本鹽業（代表者）の三氏が任期滿了改選の結果何れも再任と決定、尚總會開催地高雄とあるを「高雄又は東京」とする定款變更案も可決されたがさきに辭任せる一宮部生（會長）中野友禮（社長）兩氏の補缺並に後任社長の選任と常任監查役一名の增員選任は此の定時總會では行はず何れ近からず東京で臨時總會を開き選任することになる模樣である

國產自動車
役員改選、杉原氏社長に就任

臺灣國產自動車株式會社では二十六日午前十時より臺北鐵道ホテルで第五回定時總會を開催、專務井出松太郎、取締役杉原佐一氏の外に株主大友保次郎、臺拓を代表して拓殖課長山田拓保氏、臺拓を代表して理事平澤龜一郎氏他出席、大友氏議長となり議事に入り昨年十月より本年九月に至る一箇年間の利益金處分案を可決、取締役林將治湧氏辭任に伴ふ役員改選の結果專務取締役を置かずに社長と常務と常任監查役を置くことになり

▲取締役（社長）杉原佐一（常務）大友保次郎、取締役大西一三（重任）平澤龜一郎（新任）▲常任監查役中村秀（新任）の諸氏が當選した、尚當期の利益金は約六萬圓に上つたが時局を考慮し內容充實に重きを置き前期の年六分配當に對し當期は無配とすることに決定した

遊休資材古鐵回收
臺鐵で全線の基礎調査

【高雄電話】保線その他各施設の强化により時局下における輸送力が增强を目ざす臺鐵では部を擧げて資材難の克服に邁進してゐるが今回全線の保線區管內における遊休資材及び古鐵回收を計畫レールの一部、古パイプ、スパイキその他を合せて豫定約三百噸を目ざし近く經理課において本格的調查回收に着手することになつてゐる、これに先立つて工務課保線係では技術的立場からみた回收品調査のため係員二名を全線に特派しこれが基礎的調査に當らしめてゐる

臺北商工會議所工業部會

臺北商工會議所では二十五日午後二時から會議室で三宅副會頭、重田部長、林熊祥、成田懋三、中島道一、平井成の各部員及び花香主事出席して第三回工業部會を開催

報告事項

（一）增稅並に稅制制度に關する件

（二）株價對策に關する件

（三）大東亞產業貿易調查會臺灣部設置の件

右は何れも第四回金融部會及第二回企畫、產業聯合部會に於て協議の結果

（一）は臺灣に於ける增稅によつて商工業者に如何なる影響を及ぼすかについて之が實際を研究することは必要であるが資料蒐集の爲に暫く此の意見を聽取することとなす

（二）は本島の工業促進と株價對策の爲證券會社及證券取引所設置等に關し調查委員を設けて調查をなすこととし委員銓衡を左記七氏荒木正次郎、有田勉三郎、中辻喜次郎、桑田剛助、貝山好美、中島道一、後藤誠一郎に一任せり

（三）は大東亞產業貿易調查會本部と木村副會頭直接交涉の結果臺灣部を設くることとなりたる經過報告の後之を承認

部長に中辻商業部長を推し部員廿名內外の人選を議長に一任す

右決定を承認

協議事項

一、商業者の佛印進出方策に關する件

今回佛印に於ける小賣業者の店舖を指定する爲め南洋貿易會の移牒に依り希望者を募集せるに百數十名あり之を總督府に提出す

二、機械工業對策に關する件

曩きに日本商工會議所より照會に係る各調查事項は事情を參酌し特に調査緊急を必要とする事項に付檢討協議を煩ひ度し

事務局に於て調查方法其他原案の作成を爲し改めて工業部會を開催、具體的方針を決定することとして午後三時散會した

積立貯金制
臺灣は實施見合せと決定

內地に於ける積立郵便貯金制度は既報の如く來る十二月一日より實施に決定、遞信部に於ても之に即應して本制度を臺灣に實施すべく計畫を進めて來たが、利子その他の點に關し拓務省を初め各外地關係者との協議を必要とする關係から當分之が實施を見合はせることになつた

內外商況（廿六日）

株式

手詰商內で手緩み

兜町前場況

【東京發同盟】日米會談の成行が注目されて居るのみで依然として有力材料と見るべきものもなく防共協定の强化も一向無影響で月末要因による手詰商內のみで總じて小弛み商狀を示して居り殊に長期東人は頃日來大口の買物を注がれて商落步調を辿つてゐた爆句更に四分程度の減配說が傳へられて投物續出し一圓九十錢方賣られ遂に四十圓の關門を割込んで目立つた、その他も日本ニツケル一圓二十錢安、新鐘、日東紡、沖興、商船、石川島、函館船渠、三菱重工、三菱鑛業新、特殊鋼管、三菱電機新、白棉瓦五・九十錢安等を中心に總じて軟弱商狀を呈し僅かに日糖、日立新が五・六十錢方小締つた程度である、東株は新當三・六十錢安となり短期新東は同事の百六圓四十錢と寄付、アト五圓八十錢と押して五圓九十錢と引けた

兜町後場況

【東京發同盟】依然たる手掛り薄に當限納會等々場面は一段と閑散化した、一般に日米會談の成行が多少とも見透し得ざる限り保合皷れは困難と見られてゐるだけに相場も仕手關係による小高下を繰返せるに過ぎず日本ニツケルが減配懸念で一圓四十錢方續落して最も目立つたのみでその他は東京人絹が續いて八十錢方賣られたのと大阪商船、國鐵、旭硝子五、六十錢安、新鐘、日東紡、日產汽船、鋼管五、七十錢高などが僅かに注目され東株は短期新東の寄付商狀と共に動意乏しく親同事、新二十錢安と軟弱保合ひの程度であつた

寄　中寄　引

郵船 九六〇 六〇 五九

同新 七七二 七二 七〇

鐘新 一七八九 九一 八九

帝人新 八〇八 〇九 〇八

大新 五五六 五六 五五

滿鐵 六六二 六一 [illegible]

重工 七六〇 [illegible]

北炭 七四六 四五 四五

洋レ新 六九一 九一 [illegible]

東電 五二二 二二 [illegible]

日立 六三六 三六 三六

鋼管 五七七 七七 [illegible]

小倉鋼 四九一 九一 [illegible]

日石 六二二 [illegible]

麥酒新 三〇七 [illegible]

水產新 四〇九 〇八 〇九

製糖 五八一 八二 [illegible]

日魯 五一八 一八 一八

滿業 五二五 [illegible]

東京長期後場

寄　引　高　安

鐘紡新 七八、九 [illegible] 七八、七

大東紡 四一、二 [illegible]

滿紡新 五三、三 [illegible]

郵船新 [illegible]

商船 八五、二 [illegible]

東株 一〇六、四 [illegible]

電化 五四、五 [illegible]

池貝 六九、八 [illegible]

菱鑛 八五、五 [illegible]

小倉新 三二、〇 [illegible]

油脂 五〇、〇 [illegible]

日石 六二、七 [illegible]

大阪短期後場

寄　引　高　安

大新 五五五 五四 五五 五四

鐘新 七九二 九一 九二 九一

鐘新 一四五四 五八 [illegible] 五四

東紡 一五〇二 〇二 [illegible]

日紡新 一五四三 [illegible]

日鑛 五一六 一六 一六 一六

東新 一〇五六 五六 五六 五四

帝人 九四九 四九 四九 四四

同新 八一一 一一 一一 一〇

郵船 九五九 五八 五九 五七

商船 八六七 六八 六八 六七

日立 六三三 三五 三六 三五

日石 六二一 二一 二一 二一

水產新 四一〇 一〇 一〇 一〇

日糖 六三八 三九 三九 三八

鋼管 一五七六 [illegible]

日立新 三三五 [illegible]

日レ [illegible]

倉紡新 [illegible] 四五五

商船新 六七四 [illegible]

大株 [illegible] 六一五

東京短期後場

寄　引　高　安

東新 一〇五九 五九 五九 五七

絲況

橫濱生絲前場

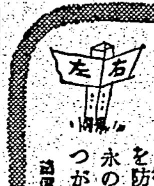
	寄	引
十一月限	一四、七五	一四、七九
十二月限	一四、八七	一四、八七
一月限	一四、九七	一四、九六
二月限	一五、一一	一五、〇六
三月限	一五、一二	一五、一二

橫濱生絲後場

	寄	引
十二月限	一四、八九	一四、八八
一月限	一四、九六	一四、九六
二月限	一	一五、〇七
三月限	一五、一三	一五、一三

《北濱展望》

【大阪發同盟】日米交涉の成行一點に人氣集中し兎角他の材料は數の形であり、旁々交涉に關する見方が區々なので人氣據はず、一段に無氣味な沈默狀態を維持してゐた、東新は東硬西軟に逆轉百五圓臺へ鈍化して無氣力な弱保合であつた



道中安全

胃腸强化と榮養充實の二重作用を發揮する

わかもとあれば食傷り水傷り、疲れや風邪を防いで、永の道中つつがなし。

適量　一日數錠

胃腸・滋養・脚氣

わかもと　錠劑

青年に告ぐ
情報局情報官　古橋戈次郎

散兵壕　大內直道

公孫樹物語　濱本浩
これぞ武士道!!　動員同志を守らんが爲、見事何故の

葉隱の一面　笹本寅
隆盛の折生人の身を案じ殉を施す直茂公の慈愛!!

沙漠の地下廊　渡邊啓助
動亂の噴火口イラク！銃聲轟く硝煙の中を悠然獨り往くは大和男子。謎の曲刀はそも何を語る？

★死の機雷堰（通商破壞戰實話）……英霧太郎
★ランソンの混血娘（佛印進駐秘話）……秘田余四郎
★英本土爆擊行（航空小說）……ヨーゼフ・グラーブラー

長期戰の勝利　陸軍中將　桑木崇明

【防諜小說】屍室の怪盜……櫻田十九郎
【科學小說】時限爆彈奇談……海野十三
【現代小說】東洋のアパート……鹿島孝二

江田島武士道（兵學校見學記）大下宇陀兒

【現代小說】踏切の惡魔……宇井無愁
【明朗小說】彼岸花……池田忠雄
【動物小說】山番と狸……ハヴィランド

十二月號
新年
¥.80

第二世　木々高太郎
同胞の老人が大統領の前で割腹して眞の日本を認識させる爲に來たと聞いた第二世アダチの驚き

★メリケン兵隊氣質……淸川澄夫
★鑛山は日本晴れ……井內節太郎
★ある日の紙芝居……瀨戶口寅雄
★占守島風景……濟開等

★宣傳戰術……ロジャーソン

（送料二錢）　東京日本橋本町　振替東京二四〇　博文館

東北帝國大學理學部數學教室　林博士遺著刊行會編纂

和算研究集錄　（內容見本進呈）

上下全二冊　菊判・布裝　各壹千餘頁　定價各拾圓　送各四五錢

和算は日本人の築いた科學的思索の金字塔であるが、幽玄な理論には往々飛躍があり一般人の近づき難いものがあつた。林鶴一博士が之を憾として其の解說に畢生の努力を捧げられた。

理學博士　竹內時男著
生活の新科學
A5判・美裝・二二〇頁　定價一圓五〇錢・送料一二錢
身邊一切を科學化することは切迫した現下の國情で最も喫緊事である　本書はその指導光明である

商學士　川合安雄著
新式商業簿記精義
A5判・布裝・四九〇頁　定價二圓八〇錢・送料三七錢
商業新體制に順應して實際問題を一々解說し簿記全般の機能を會得させる一般人及び學生の必讀書

東京市小石川區小日向水道町　振替東京二二三五　東京開成館

全部讀切　全部傑作

第一讀物　十二月號

日本人の誇り　陸軍大將　荒木貞夫

▼古今一家言集　▼年末愛讀者慰安袋　▼我等の臨戰體制　▲明治製菓川崎工場訪問記

感激實話　母情戰陣訓　舞木一郎
これだから日本人は强いのだ、銃後の母の强き愛の心情を描る

時代小說　美男子守唄　蘭郁二郎
時代小說　無賴移民……大林淸
時代小說　恥をつぐ者……小島健三
純情小說　冬の驛　山田克郎
諷刺小說　都會の客……鮎城一郎
明朗小說　結婚晴雨計……土岐愛作
民族小說　更生の日　安倍季雄
白衣小說　贈物　日高麟三
浪漫小說　柿……秋永芳郎
時代小說　出島　平山蘆江

四十錢（送料二錢）　東京麴町九段四ノ十三　振替東京一二九三七番　婦女界社

あゝ渡洋爆撃の華　大塚機偲ぶ慰靈祭

小村壽太郎侯

東港神社御列格　奉告祭の打合會

新竹郡にも修練所誕生

物資不足に喘ぐ比島

ラジオ

朝

（寫眞は馬公警備府司令長官代理白水中佐の玉串奉奠）

あゝ渡洋爆撃の華
大塚機偲ぶ慰靈祭
きのふ尖山湖で執行

去る昭和十二年十一月二十六日荒天を冒して南京渡洋爆撃行に參加世界戰史上に輝かしき武勳を建て歸還の途中不幸遭難した我が海の荒鷲故一等航空兵曹大塚[illegible]氏以下七勇士の殉職四周年慰靈祭は二十六日午後二時から遭難現場たる淡水郡石門庄竹子山の中腹尖山湖にて神式により嚴肅に執行された　この日は朝來の秋雨もからりと晴れ秋色一入澄み渡り雨あがりの泥濘を物ともせず石門庄下保甲壯丁團員は石門庄より七キロの山道を記念碑前に續々と參集臺北より馬公警備府司令長官代理白水海軍中佐、臺北州知事代理松山州總務課長、坂井淡水郡守、三澤石門庄長、伊藤淡水支店長その他郷軍海軍部會員老梅國民學校兒童、保甲壯丁團員等參列　定刻君が代のラッパ吹奏裡に軍艦旗を掲揚、終つて國民行事の後修祓祝詞奏上あつて三澤石門庄長恭しく祭文を朗讀、次いで祭主三澤石門庄長、馬公警備府司令長官代理白水海軍中佐、臺北州知事代理松山州總務課長、坂井淡水郡守、その他各代表の順にて玉串を奉奠し終つて軍艦旗を降納、二時四十五分閉式した

各方面の赤誠
心から感謝
白水中佐談

二十六日慰靈祭を執行した淡水郡石門庄尖山湖の海鷲勇士遭難現場は石門庄より約七キロ竹子山の中腹に當り遭難現場には石門庄の手により「海鷲將士殉職之地」と記した記念碑が昭和十四年五月建立され石門庄より記念碑に到る道路は同庄保甲壯丁團員の赤誠迸る奉仕により修築されて居り石門庄民は素より淡水郡民は常時碑前の清掃に奉仕し勇士の冥福を祈る參拜者の群は絶えない、慰靈祭終了後白水海軍中佐は庄民の赤誠に感謝し左の如く語つた

本日は伊藤海軍武官不在のため馬公警備府司令長官代理として參列したのであるがこの慰靈祭を尖山に於て斯くも盛大な慰靈祭を執行された事は誠に感謝の外はない地下の英靈も大いに喜んでゐる事であらう、今日の情勢は非常に緊迫してゐるが我が國力は支那事變によつて益々充實し我が陸海軍の軍備は潮々高度を加へて來てゐる、之に加へて銃後島民が斯くも銃後强化に一億心を揃へて進む心構へを固めて行けば我が國の前途は磐石と云つてよい、この際島民はより一層時局を認識し皇民奉公の大道に邁進せられん事を切望する次第である

八街庄完納

【宜蘭電話】宜蘭税務出張所管内における十六年度後期分營業税、雜種税及び市街庄戸税の納入成績は納税者の自覺と之に[illegible]市街庄當局の努力によつて二十四日宜蘭市の外八街庄とも全部完納した

機械化訓練を加味
歩兵訓練から一歩前進

【東京發同盟】學校教練の戰時即應態勢確立を急いでゐた文部省ではいよいよ學校教練教授要目の改正を決定、二十七日附官報で公布するがこれに伴ひその教授細目、教練實施に關する通牒を二十六日全國各直轄學校、公私立大學、高專等夫々發し學生生徒の教練をして一段の整備充實を計ることになつた、今回の改正に當つては大陸戰野における近代戰の經驗から割出した切實な體驗を基礎とし從來の歩兵訓練を一歩進めて機械化訓練をも教練中に加へその成績も學校成績の中に及ぼすことが出來るやうにした點が眼目である

改正教授要目中の要旨を擧げると

一、新たに學校教練の目的を明示して學生生徒に軍事的基礎訓練を行ひその資質を向上し國防能力の增進に資する事にした

二、この目的達成のため必要な訓練要綱を明示しその成果を學生生徒の全生活に具現實行せしめるやうにした

三、教材に關しては特に特科訓練を認めてこれを正科時間內に實施し得る事にし高校、專門學校以上の學生生徒には機關銃、歩兵砲、野山砲、機甲、航空などの特別訓練を又中等學校では三年以上の生徒に滑空訓練を夫々一定時間實施する事が出來る樣にした、なほこれに伴ふ實施上の注意事項としては左の點が擧げられてゐる

一、教練は一組を概ね五十名標準として行ふ

二、教練は毎週實施しその學校における一單限（一時間未滿）を以て一時間とし一單限毎に實施するのを原則とする

三、野外演習は連續六時間以上とし已むを得ない場合高校、專門學校以上の學校に限り學校內及びその附近の教練を以て行ふ時も六時間を以て野外演習一日と通算される

學校教練の純戰體制

國民學校教育研究會
廿八、九日北一師附屬校で

國民學校令制定初の國民學校教育研究會は來る二十八、九の兩日それぞれ午前九時から臺北第一師範學校附屬第一國民學校において開催されるが本年も例年通り各州各師範學校、男女中等學校長並に教諭、各國民學校長および教職員等約五百名が出席する筈

蘭陽の交通訓練

【宜蘭電話】蘭陽地方における交通訓練の二十五、六兩日は珍らしくも好天氣に惠まれて宜蘭、羅東、蘇澳各市街地の目抜きの場所にはそれぞれ立看板が立てられ各店頭にはポスターを掲げ自動車、人力車等はこれに呼應して交通安全の小旗を立てて走り國民學校ではそれぞれ校長より交通訓練の趣旨につき一場の訓示あり、辻々には壯丁團員、防衛團交通班員等が警察官指揮の下に大童となつて交通整理に當つてゐる、女子及び女子青年團員は赤い襷を肩にかけて懸命に左側通行、交通安全の宣傳ビラを各家庭に配布した、二十六日午後二時宜蘭市及び羅東街では女給壯丁團及び藝者などによる宣傳隊を組織し市內を行進して大いに一般民衆の注意を喚起するところあつた

街庄分會幹部錬成會
きのふ北部の部修了

地方第一線指導力の強化を目的とする皇民奉公會の街庄分會幹部錬成會は北部についてに臺北、新竹兩州下の各街庄より一名を選び總數七十名が去る二十二日より錬成の森を背景に府國民精神研修所の錬成道場に合宿、皇民奉公の强固なる信念の確立と實踐力の錬成に精進、漸く五日間の會期を滿ちて同錬成會修了式は二十六日午前十一時より同研修所に於て擧行され皇民奉公會山本事務總長の力强き訓示を受けて夫々家路に就いた、尚中部地方についての同錬成會は參會者約八十名を得て同日より大肚山青年道場に於て開始された

御悲しみの色一入
賀陽宮御殿
御內輪の御通夜遊ばさる

【東京發同盟】故賀陽宮大妃好子殿下薨去あらせられ御悲しみの御殿には午後二時から天皇、皇后、皇太后三陛下の御弔問使を始め各皇族方の御弔問があり、東條首相以下文武顯官等相ついで參殿、哀悼の記帳をなしたが二十六日午前九時四十五分麴町區紀尾井町の御假寓所から三番町の御本邸に入らせられた故大妃殿下の御遺骸は大奧南十二疊の日本間に安置し奉り御々しく御裝飾申上げ安置の御燈火に明滅の陽短い午後の大奧に一入の哀愁を添へて[illegible]御殿は哀悼の裡に[illegible]も悲しく暮れる夜に入つてからは御悲しみの　賀陽宮同妃兩殿下を始め　若宮殿宮御近親が御靈前に御集ひあらせられ　故大妃殿下の御事どもを偲ばせられる御物語りの裡にしめやかに御內輪の御通夜を遊ばされた

勅使御使を御差遣

【東京發同盟】天皇、皇后、皇太后三陛下には賀陽宮大妃好子殿下薨去の趣き聞召され深く御哀悼あらせ給ふと承るが天皇陛下にはこの日午後二時勅使として徳川侍從を麴町區三番町の御本邸に差遣はされ又皇后陛下には御使として入江事務官を同二時十分皇太后陛下には御使として清閑寺事務官を同二時二十分夫々差遣はされ御靈前に御幣帛を供せしめられた

司祭長に荒木大將

【東京發同盟】故賀陽宮大妃好子殿下の御葬儀に奉仕する司祭長は二十六日陸軍大將荒木貞夫男に決定、司祭副長は近く決定される

數々の御高德で綴られた
七十七年の御生涯

【東京發同盟】二十六日薨去あらせられた故邦憲王妃好子殿下には慶應元年十一月七日故從一位醍醐忠順侯の第一女に御誕生御七十七歳であらせられる、明治二十五年十一月二十六日、故邦憲王の妃宮として御入輿、故王との間に恒憲王殿下を始め　由紀子女王（町尻量基子爵夫人）　佐紀子女王（山階宮武彥王妃）方を設けさせられたが　若宮殿下には明治四十二年十二月八日薨去あらせられた　故邦憲王殿下には明治初年以來[illegible]人の先覺者として[illegible]に深く御心を用ひさせられ久邇宮文化の發展にも少からず御心盡ひあらせられたと承はるが[illegible]故妃殿下には運筆にも[illegible]の頃ほひに御文運記を御修得あらせられ又邦文運記にも考させられて居た御由にてその他雜記にも通じさせられ政治經濟學などをも深く御勉學あらせられて各般に亘つて博學であらせられ日常の宮邸めや時局などに就し側近が御[illegible]ひしたことも再々であつたと承はる、又香葉、能樂などにも御趣味深くわたらせられ　故山階宮妃佐紀子女王殿下が關東大震災に際し薨去あらせられた際の御悲しみは殊の外であらせられたと承はる、最近では御孫宮方の御[illegible]育に御心を用ひさせられ以前は　若宮妃宮殿方の御召物も御手づから御仕立遊ばされた御由にて[illegible]に日露の役には戰地にある將兵の爲め御自らミシンをお踏みになり夏襦子を御裁作赤十字社へ下賜せられるなど七十七年の御生涯は數々の尊い御高德で綴られた

葡萄酒一打を下賜

【東京發同盟】天皇、皇后、皇太后三陛下には故邦憲王妃好子殿下御重態の御趣き聞召され深く御軫念あらせられ、この日天皇、皇后兩陛下には小出侍從、稻田侍醫を又皇太后陛下には清閑寺事務官を紀尾井町の御別邸に御見舞ひとして差遣はされ葡萄酒一打を下賜せられた

御喪儀委員

【東京發同盟】故賀陽宮大妃好子殿下の御喪儀は豐島ケ岡御墓所並に御背宮故邦憲王の御靈まします京都泉山山內町賀陽宮御墓所において執り行はせ給ふと承はるが御喪儀委員は左の如く決定、御喪儀の御準備を御進め申上げることになつた

故邦憲王妃好子殿下喪儀委員長　內匠頭　岩波武信
委員　宮內事務官　折田有彥
同　榮木忠常
式部官兼[illegible]　吉川重國
掌典　星野輝興
宮內技師　武村忠

井上准尉の遺骨
きのふ島都に喪の凱旋

中支の大空を縱橫無盡に翔けて目ざす敵を追ひ赫々たる武勳を建て本年九月遂に不幸敵彈を受けて河北省[illegible]地方に壯烈鬼神を泣かしめる自爆を遂げた高月部隊航空兵准尉故井上幸[illegible]氏の遺骨は二十六日午後零時三十分同氏遺族臺北市表町一ノ三二梅村[illegible]助氏方同氏三女井上テツ子未亡人方に無言の凱旋をした

故准尉は福岡縣糸島郡館山村出身、同地糸島中學校を卒へ、更に航空學校を經て本年勇躍征途に就いた、庭球、野球等の選手又柔道二段のスポーツマンとして極めて明朗な陸鷲の勇士であつた

留守宅である前記未亡人の實家梅村[illegible]助氏宅には臺北第一高女出身のテツ子未亡人と故准尉出征後間もなく生れた愛嬢ルミ子ちやんがテツ子さんに抱かれてしめやかに遺骨を護つてゐた、流石に武人の妻、結婚後半歳漸く月日の生活に殘るは只明朗な在りし日の面影その面影を追ひ瞳をみせて健氣にも次の如く語つた

武人の妻、その覺悟は致して居りました、夫も此日を覺悟して居りましたのでさぞかし死場所を得た事を滿足して居りませう、結婚して半年でした、只明朗だつた夫の面影が殘つてゐるだけです（寫眞は未亡人テツ子さんと圓內は故井上准尉）

印度兵の脱走續出
手に負へぬ濠洲兵
引揚船の蘭印土產話

【神戸發同盟】二十六日午前神戸に入港した淺間丸で故國に引揚げて來た南方歐洲在留邦人達の土產話『白人兵と印度兵の確執』マレー聯邦セランゴール州首都コーランポーに十四年間理髮業を營んで居た[illegible]一氏（三七）長崎出身談

未だ二百人位の邦人が踏留まつて居ます、あちらには現在續々濠洲兵が輸送され急造のバラック兵舍は超滿員で戰爭氣分が漲つて居ます、然し同じ部隊でも白色、有色の差別觀念がぬけず一番强い印度兵は差別待遇のため反感を持ち國境を越えてタイ國に逃亡したり濠洲兵と喧嘩して負傷者を出す仕末です、濠洲兵は無錢飲食など平氣で、これに對し警察は見て見ぬふりをして居りわれわれも隨分無理な要求をやられました

比島土民は親切　明治三十七年以來マニラ市に在住して居た建築請負業石橋長太郎氏（久留米市出身）談

相變らず比島の土人は親日的で戰爭が起つたら自分の家に匿してやるからなどと非常に親切にしてくれました、出帆する日にも四度目の防空演習がありましたが愈々緊迫した感を深くしました、兵舍はどんどん急造されて居りますが其の附近には日本人は寄せつけません、

本船で引揚げたのはシンガポールから九百七十餘名、マニラから六百三十五名計一千六百餘名です、シンガポールには國際情勢を反映して相當排日空氣が漲つて居ました、又物資、食料が相當不足して居る模樣です、マニラには二十一日入港したが入港直前本船の上空を英機がデモ飛行をやり又港入口は機雷原のため入港には相當手間取つた、引揚者の談によれば同地の軍備は最近非常に擴充され英米の飛行基地其の他が新設された模樣でした

小村壽太郎侯の三十年祭

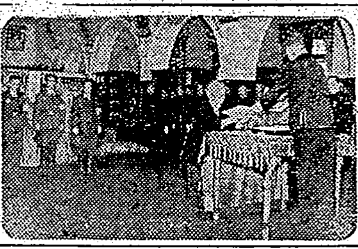
【東京發同盟】明治の外交史に巨大な足跡を殘し殊に日露講和條約で世界的に名を知られた小村壽太郎侯の三十年祭は本年を挾んで日米會談の緊迫化した二十六日午後一時から外務次官官邸で一入盛大に行はれた、この日東郷外相、西次官、當主小村捷治侯の外、侯の薰陶を受けた外交界の長老石井菊次郎子、松井慶四郎男、佐藤尚武氏等明治、大正、昭和の外交官と小村侯を偲ぶ縁りの人々が參列、大食堂時家族と共に起居した縁りの大食堂に設けられた祭壇には侯を偲ぶ遺品が飾られて千家[illegible]麻布出雲大社東京分祠の齋主[illegible]の下に祭詞の朗讀、祭式を擧げ[illegible]を終了した

東港神社御列格奉告祭の打合會

【東港電話】高雄州東港郡では二十五日午後二時から東港公會堂で[illegible]郡守、三課長、郡下街庄長その他主なる官民有志、氏子の參集を求め東港神社列格奉告祭並に奉祝神賑行事に關する打合會を開催し協議の結果盛大に擧行することに決定した

島都の四防衛團長表彰

臺北州では民防空隊結成以來州下の防衛に盡瘁し昭和十一年防衛團結成と共に團長に推され爾來今日迄五年有餘、よくその職責を全うし功績顯著だつた防衛團長　谷口巖（臺北市城內地區）金子光太郎（同城西地區）吉田比一（同東北地區）吉原多三郎（臺北市中分團）の四氏に對する表彰式は二十六日午後二時から州會議室で擧行、三輪知事から多年の功績を讃へて表彰狀並に記念品を授與すれば四氏は時局重大の秋粉骨碎身並に國民防空に力をいたし本島防衛の完璧を期し邁進せん事を誓つて式を閉ぢた（寫眞は表彰式場）



貯蓄强調運動
十二月四日から十日間

【東京發同盟】既に決定された今年度貯蓄目標百七十億を目ざし來る十二月四日から十三日まで貯蓄强調運動が行はれるが同期間中全國郵便局では貯蓄增加に一層の拍車をかける爲め七日の日曜日以外毎日取扱ひ時間を一時間延長、土曜日は午後一時まで、其他の日は午後四時まで郵便貯金の預け入れ、郵便保險の保險料、郵便年金の掛金等の受入れ事務を行ふこととなつた

時局認識に一役
學園の進軍
臺大學生が講演會計畫

起て六百萬の全島民！と皇民奉公運動の展開につれ軍官民一致協力の態勢は整つたが學生は學生の立場からの協力が是非必要と學徒の持つ熱と意氣とで同運動の原動力になるものと學園の動員が要望されその氣運々漸く熟しつつある秋、我國唯一の南方大學として知性臺灣の據點臺北帝大の學生間にも勃然として街頭進出を熱望する機運が起り大學當局もこれに贊同する意向を示すに至つたので文政學部中川助教授等が中心となつて皇民奉公會其他關係當局と連絡協議をなし、近く學生隊の時局大講演會の火蓋が全島各地で切られる事となつた大學當局としては學生の本分はあくまで守つて學業の餘暇を利用する主旨を持ちこれがため遠地への遊說は休暇中でなければならずそれに繰上げた卒業期も間近に迫つてゐる事とて早急に實現は望まれぬ模樣であるが期待されるところは大きい

誠を披瀝、相提携
東亞の和平建設へ
張臺北總領事放送要旨
中日基本條約締結一周年記念

本月三十日は中日基本條約の締結及び中日滿三國共同宣言發表の一周年記念日である、私は此の歷史的價値ある記念日に際して兩邦の國土內に於て全世界の和平同志に向けて感想を述べることに無上の光榮を感ずる

中日　兩國は兄弟の邦、唇齒輔車の關係にあり安危を同じくする國であることは何の方面から見ても考へられるのである、

世界新秩序の建設史に特記さるべき日滿華締盟の一周年記念日を來る三十日迎へることになつたが、中華民國臺北駐在總領事張國威氏は一周年記念の感想を二十六日午後六時三十分から約二十五分間、臺北放送局から北京語で放送した、その大要は左の通りである【寫眞は張國威總領事】

宜しく友たるべきも決して敵となつてはならないのである、過去に於て兩國が猜忌し合ひ、仇敵視して來たのは次の二つの原因に外ならない、一つは外來の原因であり、今一つは內部の原因であり、その結果は終に干戈を以て相見ゆるに至り、歐米帝國主義者の陰謀を成功せしめた、中日兩國を相剋はせ

歐米　帝國主義者は之を傍觀して喜んでゐた、歐米帝國主義者が一方的抗戰論を極力支持した所以のものも是にある。中日兩國相剋ふ結果、倶に傷き、第三者をして漁夫の利を占めさせる機會を與へるだけである、幸にして中日兩國にも有識の士が少くなく、中日相剋ふ結果に於いて正しく見透しをつけ、そこで近衛公と汪主席が和平運動を唱導して後、廣く呼應されるに至つた、去年三月國民政府が南京に還都した後、初めて十一月三十日友邦の承認を得た、近衛公の三原則に據つて中日基本條約を締結し

同時　に中日滿三國共同宣言を發表し中日關係の新紀元を開き東亞永久の和平の基礎を打ち立てた、その一年間に吾が國民政府は必死に和平建國の困難な工作に努力し政治、經濟、軍事、文化各方面に亘り頗に相當の成果を見てゐる、而して和平運動の範圍は又だんだん推しひろめられてゐる、現在中日兩國の志士は中日基本條約の精神に據り、更にこれをおし廣められ、東亞諸民族が政治獨立、軍事同盟、經濟合作、文化交流の四原則の下に在つて、東亞聯盟を結成し以て東亞の民族的共存共榮を實現せんことを主張してゐる、此の共同目標の下に協力邁進すれば、東亞の諸民族の關係は益々親睦を加へ、愈々互の信頼を加へるであらう

吾が　國の國父孫中山先生は『日本無くして中國無く、中國無くして又日本無し』と說いてゐる、それで中日兩大民族は各々その國家を愛し民族を愛する樣に互ひに其の國家を愛し其の民族を愛さねばならぬ、中日兩國の友好關係はその條約の形式にあるのでなく條約の精神にある、その條約を訂立したことにあるのでなくその條約の實行にある

願は　くは中日兩國民が此の道理をはつきり理解し互ひに誠を披瀝し公平な氣持に立ち互ひに尊重し合ひ、更に訂約の精神に基いて益々改善を加へ以て中日の永久的和平の基礎を築くにあることを、今日ラジオ放送の機會に當り心から中日滿三國同盟の萬歲を叫ぶ次第である

臭素抽出にも凱歌
副產物に工業用鹽
工研・食糧增產陣に吉報

肥料としてのカリウムの價値は既に我國に於ても重要視されカーナリットの灰液から製造する關係や佛蘭西諸國からどしどし輸入されてゐたのは昔の話で第二次歐洲大戰勃發後は全く輸入杜絶し自給自足の建前から盛んに加里製造に目が向けられ出した、海水から加里を採る研究に拍車がかけられて來たが、[illegible]乾燥法が成功し既に本邦に於て企業化されてゐるが督府工業研究所紙漿化學部では約三ケ年に亘り粒々辛苦の後海水に或種の藥品を混入させただけで加里を多量に得られる化學的發見に大成功を收め臺南州布袋水門附近に中間試驗工場を新設する事となつた事は既報の如くであるが

更に加里を抽出した後の海水に臭素を入れ遊離して出來た臭素をアルカリに吸收させて得る臭素抽出法も臭素の消耗量が非常に少なく且つ採り易い點で劃期的な新發見であり尚副產物としてブローム（臭素）の外加里の代用として將來肥料界に君臨するものと期待されてゐるルビジユームやトーキーやテレビの光電管になくてはならぬセシウムも採れる特色があり又加里臭素を抽出せる後の鹵海水を利用すれば純粹九十五、六％の最上級の工業用鹽が得られると云ふ本島製鹽事業上に齎らす恩惠も頗る大なるものがある

斯くして得られた加里肥料は督府農業試驗場で試驗の結果一定の工作面積に加里を三の割で入れれば米は從來より二倍とれる事が實證され他の蔬菜類も同樣で戰時下の食糧不足問題は一擧に解決されるわけで本島のみならず全國的に宣傳されてよい研究である

父子二代海への情熱
海軍先生の子息江田島へ

【新竹電話】海軍先生が自分の息子を海軍に捧げる佳話――新竹市南寮國民學校長渡邊浩氏は本夏本紙でも紹介した通り青年時代から今日迄皇土の强固たる信念のもとに周圍の白眼を顧慮せず敢然として飛び拔き自己修養の一助として秘そかに十七年間も海の荒行を續けてゐる異色ある存在である

[illegible]んでゐる、ただ渡邊君[illegible]卒業[illegible]は州知事賞を受けた程であるが異色ある海軍先生父子二代にわたる經歷は時局下よき語り草ではある

河內で日本油繪展
安南人畫家達によき贈物

【河內二十六日發同盟】佛印巡回日本油繪展覽會は二十六日より十二月四日迄河內市內一流の百貨店グランマガザンにおいて開催されるが二十五日午後四時よりの招待日にはドクー總督代理エルウイン官房長、シヤルトン教育局長以下佛安朝野の名士三百名が日本畫壇の力作を觀賞した、同招待會場で特に目立つたことは安南人畫家達が說明役の藤田畫伯を取り圍んでいろいろ熱心な質問を浴びせかけたことであり、又久しく本國のサロンを遠ざかつてゐる佛人畫家達も會場で本國に歸つたやうな喜びを語り合つてゐた

春草會畠野社中で研究發會式

華道の新體制確立を目差し鋭意研究を重ねてゐる春草會畠野社中では三十日午前九時頃から正午迄臺北市榮町三丁目の同社中で研究會發會式を開催することとなつたが當日は一般の來場も歡迎する由

保護思想普及の紙芝居脚本
入選者發表さる

司法保護思想普及の紙芝居脚本懸賞募集は各方面の關心をそそり島內より三十一篇の應募作品が集まつたが[illegible]氏に小[illegible]等を審査員として愼重選考の結果前記の通り五篇を選定に決定し二十六日何れも賞金を發送した、入選者氏名左の如し

一等　該當者無し
二等　進む日の丸　臺南市西門町四ノ七八　山本時雄
佳作　[illegible]國民學校[illegible]川勇一（以下略）

新竹州の

百七十億貯蓄目差し
八十萬州民も大進軍
貯蓄報國强調週間準備成る

【新竹電話】新竹州でも來月初めより全島一齊に實施される貯蓄報國强調週間に呼應し銃後生活の再編成をめざして物資節約貯蓄の一大宣傳を行ふ事となつてゐるが之は單なる州廳部の仕事とはせず皇民奉公運動とも密接不可分の關係あるものとして同支部生活部とも連絡をとり[illegible]ならないかを說示したパンフレツトを作製部落常會長保正に洩なく配布し管內部民に周知徹底せしめる外關係官民を動員しての宣傳隊を組織各地で講演會を開き、七十億貯蓄へ八十萬州民の一大進軍譜を奏でる事となつた

島都の婦人講演會

國防婦人會臺北支部主催の皇民奉公會と銃後婦人の心構へに關する講演會は二十六日午後一時から臺北市公會堂に於て會員多數出席の下に臺北憲兵分隊[illegible]氏の「[illegible]」と題する約二時間に亘る極めて有益なる講話を[illegible]（寫眞は講演會場）

海軍武官府で給仕募集

臺北海軍武官府では同府內勤務給仕募集をしてゐる、條件は國民學校卒業程度年齡滿十三歲以上滿十六歲迄の內地人男女各一名、給與は平均三十圓內外身體强健にして身元確實なる者を希望すると

代燃車で馬力
高雄交通會社
足確保に躍起

【高雄電話】高雄新驛と街との交通は市營バスの收容力人力車の數に制限があり現當の遠距離に加へて荷物片手の旅行者が多い事とて驛でハイヤーに乘りたい所だがこれも燃料關係で運行思ふに委せない狀態で他の都市と地域的に非常に違ふ高雄は何とかこの不便を一掃せねばと交通會社では燃料不足を技術的に克服し擴て相當數の代燃運行を行つて來たがこの程更に從來の約五割の代燃車を增加し新驛と中心地の往復その他に市民への足のサービスに馬力をかけてゐる

島都のボヤ
モンペ部隊活躍

二十六日午後七時五分永樂町五ノ一〇五李氏好方から發した火災は家庭防護班、消防組の活躍により五坪を燒失したのみで同二十五分鎭火したが原因は線香の火の不始末らしい

新竹郡にも
修練所誕生

【新竹電話】新竹郡に皇民奉公修練所――新竹市域擴張によつて廢物となつた元新竹郡六家庄役場は其の後新たに誕生した竹北庄[illegible]に繰入れ信用組合事務所に充ててゐたが、同地有識者間で皇民奉公運動の[illegible]此の上もつと有意義な利用方法はないかと保正、協議會員などが集まり鳩首協議の結果、十二萬郡民の修練所に充てることに決定、郡當局でもその盛上る奉公の熱意に應へて既に希望をいれ過般來[illegible]の擴張を合宿出來るやうな各種施設をなしつつあつたが、この程完成したので二十五日知事以下來賓多數臨席の下に開所式を擧行、同時に新竹郡皇民奉公修練所の看板を掲げ郡下の修練所も男女青年修練所、保甲修練所、二十六日落成式を擧行した高砂族青年修練所に右修練所を加へて都合四ケ所となつたわけで八十万州民の今後の奉公運動には一大拍車がかけられることだらう

農村道場を建設
きのふ宜蘭郡支會第一回參與會

【宜蘭電話】皇民奉公會宜蘭郡支會第一回參與會並に奉公委員會は二十五日午後一時から郡會議室にて開催された、參與九名、奉公委員三十六名その他郡下各庄長、國民學校長多數出席、先づ國民行事ののち[illegible]支會長の挨拶の後議事に入り[illegible]

三、如何なる方法により推進員の活動を促すべきか

四、常會運營については如何にすることが最善の方法なるや

五、婦人奉公委員を如何に活用すべきか

六、標語板の活用と如何にすべきか

右六項を協議し同四時半終了した、尚農村道場建設につき[illegible]主事は次の如く語る

青年層を指導する上において青年道場の必要は申すまでもないが殊に本島における特殊の重要性に鑑み本島青年に日本國民として確固たる信念を植付けるには合宿訓練によることが最も效果的である

因みに道場の設計內容左の如し

敷地二千坪、講堂百五十坪、官舍七十坪、事務室、應接室、倉庫四十坪、炊事室、小使室、寢具室二十坪、浴室及び便所十六坪、國旗掲揚その他農園實習地

物資不足に
喘ぐ比島

【神戸本社特電】マニラ、シンガポール引揚げ邦人千七十五名を乘せた郵船淺間丸は二十六日午前十一時神戸港に歸つて來た、以下は木原パダオ領事の談

比島最近の對日感情は引揚げ邦人によつて傳へられる程惡化してゐない、軍備の擴張、資產凍結令前で精神的な壓迫はあるが蘭印等とは異つた新性振りである、殘つてゐる二萬以上の邦人は最後迄頑張つてゐると思ふ

比島は凍結以來經濟的に困つてゐる、日本船は入らずアメリカからのものは重要品が主で物資不足は目立つてゐる

美濃部次郎氏談　シンガポールは食糧難に備へカード式切符により糧米を配給する事になつた、米は役所で管理貯藏してゐるが貯藏法が惡く半歲と持たない、資產凍結後在留邦人で羽振りのいいのは漁業者の六割を占むる日本人で當局は日本人の漁業を禁止したいが食糧問題に影響するので出來ないでゐた、引揚げに當つては豫想外に寬大であつた

『醫は仁なり』の再出發
きのふ醫學新態勢協議會

【東京發同盟】我が醫學界の全面的刷新を圖り醫學の新態勢を確立する第一回醫界新態勢協議會は二十六日午前九時から[illegible]館第一會議室で開かれ醫道昂揚、醫術刷新、醫藥改善、保健國策確立に向つて力强く發足した、出席者は我國醫學界の權威、各官私大醫學部長、各國醫師會長、各病院長、吉岡彌生、杉田鶴子、奧むめおの三女史も交つて協議員百十八名、これに橋田文相、安藤副總裁、武井厚生次官等各關係官廳から多數出席者があり、先づ九時から開會式を擧げ國民儀禮の後北島大日本醫師會長の挨拶、安藤副總裁、橋田文相、武井厚生次官（厚生大臣代理）の挨拶があつて式を終へ同九時四十分總會に移つた、先づ吉田茂氏が議長に、佐多愛彥氏が副議長になり[illegible]組織局長が趣旨を說明、同十時から議事に移り醫道昂揚では前[illegible]醫務局長高杉新一郎氏を始め山崎武治氏其他が醫術刷新では林[illegible]雄、東龍太郎、浦本政三郎、醫藥改善では鳴海康仲、北島多一、佐多愛彥、保健國策では茂野吉之助、久松榮一郎、宮川米次等十五氏が夫々發言、午後四時から各分科會に入り夫々專門的な意見を交換して熱心な討議が行はれた、安藤副總裁は

今日こそは醫界人諸君の一大勇猛心を以て醫事衞生上の一大刷新が斷行され所謂高度國防國家建設と云ふ新理念の下に獨得の職域を通じて着々國家の目的に向ひ重要なる一方の任務を負擔遂行さるべき秋である

と力强い醫界人の奮起を要望し、橋田文相は

新體制の「新」は兎角誤つて解釋され易いが新しいと云ふ本來の意味は古きものの中にある本元的なものを現代に活かすことでありこれを活かすものは人である、即ち醫界新體制の根本は人にある、唯今日の醫制に於いてその人が十分な活動を爲し得ない憾みがあつた、古來仁者の道は政治、經濟、產業、文化總ゆる方面に必要だが今日の時局は醫者が仁者であるべきことを强く要請してゐる、つまり醫界新體制とは「醫は仁なり」と云ふことに歸着する

と橋田文相一流の醫道哲學を披瀝した

野村、柴田兩家の華燭

本社記者野村辛一君は帝都日日新聞社臺灣支局長若松義正氏夫妻の媒酌にて元高雄新報主筆柴田貞一氏長女和子孃と婚約整ひ、二十六日午後二時より臺灣神社神前に於て華燭の典を擧げた、和子孃は臺北一高女出身の才媛である

貯銀物故者慰靈祭

臺灣貯蓄銀行では三十日を以て創立二十周年記念日を迎へるので同行創立以後物故せる役職員の慰靈祭を來る二十九日（土曜）午後三時市公會堂に於て神式に依り執行することになつてゐるが遺族の參列を希望してゐる

三十分しっぷ薬　デルモライツ

ラジオ

朝　◇七・〇〇　ラジオ體操（臺北）◇七・二〇　朝のことば（臺北）外科三十年の生活から…醫學博士杉村七太郎　◇七・四〇　ニュース（臺北）朝の音樂（レコード）（臺北）管絃樂組曲「アルルの女」より（ビゼー作曲）一、メヌエット第二番　二、ファランドール…ボストン・ポップス管絃樂團　◇八・〇〇　初等フランス語講座（三十九）（臺南）…臺南師範[illegible]府視學官新里榮造　◇九・一〇　國語普及講座（臺中のみ）◇九・四五　料理の栞（臺北）キャベツを主としたお惣菜二つ…臺北放送局　◇九・四五　料理の栞（臺南のみ）臺南第二高女妹尾とき子案　◇一〇・〇〇　幼兒の時間（大阪）音樂アソビ「動物ゴッコ」吉原まゆみ…音樂大阪放送管絃樂團、指揮長谷川良夫　◇一〇・二〇　家庭婦人の時間（臺北）新しい企業生活…塚本克子　◇一一・〇〇　國民學校放送（各局）（四年生の時間）綴方放送會季節だより（札幌）（東京）（松本）長野縣諏訪市高島國民學校宮坂卿維（大阪）兵庫縣西宮市今津國民學校渡邊敏子（長崎）諫早國民學校初等科山口敬士郎　◇一一・二〇　家庭百科問答（臺北）赤ちゃんの寢かせつけ方り育て方に就て　◇一一・三〇　日用品小賣値段（各局）

晝　◇〇・〇五　地唄と箏曲（大阪）一、紅葉づくし（津山檢校作曲）二、新雪月花（吉沢檢校作曲）…箏と三絃中橋晩歩、菊原[illegible]　◇一・〇〇　家庭の時間（東京）一、ピアノ獨奏イ、ノヴエレット作品二十一（シューマン作曲）ロ、マラゲーニア（アルベニス作曲）ハ、人形ノボレロ（宅孝二作曲）…石田洋子　二、座談會物の不足に克つ我が家の工夫…司會羽仁說子、國澤壽子、小林みき子　◇二・〇〇　國民學校放送（東京）（高等科の時間）…十一月の科學解說「秋から冬へ」…服部靜夫　◇二・三〇　臨時官廳ニュース　◇二・五五　職場への放送（東京）ラジオ體操　◇四・〇〇　國民學校放送（東京）教師の時間國民學校講座「國民科習字初步の教材について」石橋啓十郎　◇五・四五　發聲音樂（レコード）◇五・五五　コドモのニュース（臺北）…臺北市老松國民學校五年[illegible]　◇六・〇〇　少國民の時間（大阪）歷史の研究日記十一月の卷「征東」大阪理科放送研究會　◇六・二五　產業ニュース（臺北）◇六・三〇　物語（東京）慈悲修業記（加藤武雄作）

夜　◇七・〇〇　少國民の時間（臺北）お話「少國民臺灣史」（第四回）…吉川精一　◇七・〇〇　福建語ニュース（六七〇〇のみ）◇七・二〇　政府の時間（東京）學校卒業期の繰上げについて當局に聽く…答文部省專門學務局長永井浩、答文部省文部事務官有光次郎、問日本放送協會業務部副部長河西三郎　◇八・〇〇　軍事報道（東京）◇八・一〇　木琴、クラリネット獨奏と管絃樂（名古屋）一、管絃樂序曲「輕騎兵」（スッペ作曲）二、木琴獨奏第八變奏曲（リング[illegible]ベン作曲）三、クラリネット獨奏（ピアノ伴奏付）イ、歌調と變奏曲（ダンクラ作曲）ロ、牧場にて（リッチナー作曲）四、管絃樂序曲「吾若し王者なりせば」（アダム作曲）…木琴獨奏北邊秀子、クラリネット中山義雄、ピアノ伴奏杉原良雄、管絃樂名古屋放送管絃樂團、指揮高階哲夫　◇八・四〇　浪曲劇（東京）生きぬく力（作並出田倉馬元）…太田專吉、秋月正夫、專吉の妻みよ子…長島丸子、專吉の長男一夫…前田利夫、專吉の長女妙子…小柳鶯生、火事見舞の男一…[illegible]龍次郎、同二…館司八郎、陶組の組長さん…磐城吉次郎、[illegible]…岡秀夫、技師大山岩さん…石山旺一郎、指揮先生…畑中[illegible]その他大勢、浪曲末廣友若　◇九・二〇　時局防空必携（其二）◇九・四〇　[illegible]（臺北）移動劇團村を往く…[illegible]アナウンサー

けふの天氣

△臺北地方　東の和風晴後曇
△北部地方　東の和風晴時々曇
△昨日の氣溫
最高　二〇・四度（午後二時）
最低　十九・〇度（午前一時）
（臺灣氣象臺發表）

各地綜合版

勇士を招き慰問演藝會

【嘉義電話】嘉義市旭國民學校では廿五日午後七時より同校講堂に於て勇士達を招待し慰問演藝會を開催、好評を博して十時頃閉會した

臺南市時局講演會

全世界に冠絶する我皇軍を信頼せよ

烈々の熱辯に聽衆感奮

【臺南電話】臺南市に於ける總督府情報部、皇民奉公會共同主催の時局講演會は二十五日午後七時半より田町エビス館に於て開催、皇民奉公會支部より一番ケ瀨支部長、伊藤總務部長、佐藤訓練部長、州支會より中澤總務部長、有馬宣傳、石垣訓練兩班長、安里生活部長初め市內十七區長、副區長、町內會長、奉公委員、奉公班長等千餘名參會宮城並に橿原神宮を遙拜、默禱の後中澤支會總務部長は外交の際に一億の總力を必要とする時ここに十六万市民の決意を新たにし一億總力の集結を期したい旨を述べ力強く開會を宣すれば續く山下臺大講師はアングロサクソンの不當なる侵略を退けて東亞本然の姿に還さんとする東亞共榮圈の確立は八紘を以て一宇となす我國不動の國策である、世界の視聽を一に集めて續けられつゝある日米交涉に當り日本は和魂(平和)精神を以て臨んでゐるが、マツラワン(信義)を解せざる者に對しては荒魂(猛進)の精神が發揚されよう、和を尙び武を恐れぬ恩威併び進む精神は

神武天皇 御東征以來の日本の傳統的精神である、この非常時下飢する者一人あつてはならぬが、又一人の飽食暖衣も許されない

と東亞共榮圈と日米問題を論じて島民の覺悟を強調、第四部隊報道部少佐は「日米問題について」と題し兵力、裝備、性能、訓練更にこれ等實力を最高度に發揮せしむる精神力に於て陸海軍の統和は全世界わが日本の右に出づる者はあるまい、聖戰四年その間に英米の武力干涉なきは日本の實力が更に彼等に乘ずる餘地なからしめてゐるほど充實せるかを物語つて餘りあるものだ、特に本島人諸君に強調したい、絕對に我皇軍を信頼し徒らに流言蜚語に惑はされることなく安心して職域奉公に邁進されたいと述べ

言々火を 吐く言葉に滿場の感銘は深く湧き上り島民の拍手は滅私奉公を誓ふ鐵石の決意に燃した、最後に深井文教局長は靜かな口調にたぎる熱意をこめた有事に臨する島民の心構へを說き現在通り職へあれば憂ひなしと力強く結び緊張裡に十時すぎ感銘深い講演を終つた

鄉軍臺南支部の精銳選り武術大會

三十日 高雄市で盛大に開催

【臺南電話】臺南、高雄、臺東、澎湖二州二廳七聯合分會の精銳百十名が臨戰の秋に練る鄉軍臺南支部武術大會は吉田臺南兵事部長臨席、三十日午後一時より高雄市堀江國民學校に於て擧行されるが參加選手は臺南、高雄二州三市五聯合分會より將校二名、下士官四名、既教育、未教育各六名宛九十名、臺東澎湖二廳二聯合分會より將校、下士官各二名、既教育、未教育各二十名計三十名が出場する

臺東廳新年度豫算

百五十萬圓見當か

臺東廳の十七年度豫算は目下地方課で編成を急いでゐるが大體十二月中旬頃までに

完成 の見込みであるが十六年度豫算百八十四萬八百圓に對し大體百五十萬圓位のところに落ちつく模樣である、十六年度の臨時部には新港築港豫算二十一萬圓大島チヨカクライ道開鑿費の二十萬圓があり近海定期船補助費二萬圓等があつたので百八十四萬圓といふ樣な豫算になつてゐたのであるがかうしたものが十七年度には無くなるので大分減少を來すのである。然しこれに反して十七年度には都蘭、富里道開鑿費八萬圓

大溪 堤防費の七萬圓等が新規に計上されるらしいので前記の如く百五十萬程度になる模樣である、經常費には殆ど變化はないらしい、尙定期船の補助金二萬圓は國から出てゐたのが十七年度からは遞信部海事課の直營になることは確定してゐる編成の根本方針は國防國家の立場から緊急を要するものを優先とされるは當然の歸結である

彰化水利組合 通常評議員會

彰化水利組合第四回評議員會は二十五日午前十時より組合事務所に於て評議員二十三名列席、州下に開催、內野組合長議長となり昭和十五年度歲入歲出決算を報告の後

一、昭和十六年度歲入歲出追加豫算並科目更正
二、事務計畫變更の件
三、事業資金借入金額變更の件

を審議し熱心な希望や意見の開陳あつて原案通り可決正午散會した

屏東郡警察課 定期巡閱終る

【屏東電話】屏東郡警察課の巡閱は二十六日午前九時から州櫻田警察部長により實施された、午後三時事務監查を終へ公園に於て全職員の教練を行ひ乙種試驗の後郡役所會議室に於て今回の事務監查の最も優秀な理蕃際湯前力爾巡查及び潮州派出所松高細知巡查の表彰をなし櫻田部長の講評並に訓示があつて午後五時終了した

留燈無設備者に燈油を配給

彰化市では今般電燈其他燈火設備のない家庭に對し點燈用としての石油を配給するが一部民間では全家庭に配給するとの誤聞から申請書を提出する向もあるので市當局では二十五日特に電燈設備のある家庭に對しては全然石油を配給しない旨言明一般の注意を促した

"青年の夕"賑ふ

臺東鄉土色溢る

臺東廳及び聯合青年團部聯合青年團三聯軍事援護會支部後援の"青年の夕"は二十四日午後七時半から

臺東 劇場で催された朝晩太陽をにらんで暮す若人たちが、熱烈な意氣を高らかに謳ふ健全娛樂と健實な情操を陶冶するために催されたもので、國民行事について臺東國石井視學の開會辭があつて演技に移り第一部、一我等の歌、一亞國の步調、三銃後の任務、四律動美、五吾らの歌、六收穫の踊り、七舞ひ上る陽炎、第二部、一鄉土の踊り、一吾らの歌、三町里の踊、四銃後の任務、五越路の踊等で井手部長挨拶の閉會辭あつて十時散會した

演技 は鄉土色と創造味とがたつぷり盛られ若者らしい溌剌な氣分に充ち溢れた夕べであつた

金肥依存から脫却

嘉義郡 堆肥造成に完璧の陣

【嘉義電話】嘉義郡では自給肥料增產に依り時局下愈々窮る金肥供給難を克服し以て米穀增產の國策に寄與せんと自給肥料增產計畫を樹て同計畫に依り綠肥の栽培、堆肥の製造、堆肥舍の建設を郡下全農家に課し努力をなし來つたが更に完璧を期するため甲當り堆肥二萬斤を目標に全農家に勵行せしむべく來月中旬頃郡下各庄に於て堆肥製造講習會を開催することとなつた

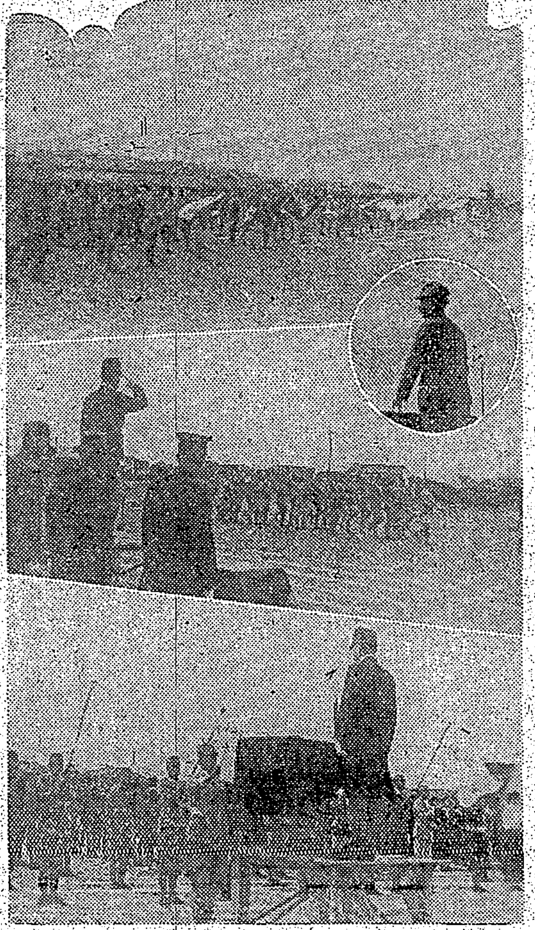
花蓮港廳下國民校 學級增加四十學級

【花蓮港電話】花蓮港廳教育當局では最近廳下の國民學校兒童の入學志望者の激增に對應すべく年々學級增加を計畫して來たが明年四月の新學期に於ても相當多數の入學兒童が見込まれ各國民學校を通じて何れも學級增加の必要に迫られてゐるので先般來その中から最も急を要するものを銓衡した結果、約四十學級の增加を急務とするに至つたので右に要する豫算を明十七年度に要求之れが實現を期する意氣込みである

公園の無い高雄市

新豫算に造成費を計上

【高雄電話】高雄市には現在のところ公園も競技場もなく僅に市役所前廣場を假運動場に用ひてゐるといふ狀態で市民にとつては全く惠まれない厚生施設であるが市では高雄驛先の東園國民學校附近に三萬坪餘の敷地を求め綜合競技場公園の設定を計畫し先づ明年度に野球場の建設費として五萬圓程度の豫算を計上する筈である、尙この他市では近く東京から造園學校出の若い職員を招き街路樹の研究小公園に兒童遊園地の設定に當らせるなど着々市民の保健施設整備に意を注いでゐる



銃後青年の意氣昂し

澎湖廳青年團大會開かる

澎湖廳昭和十六年度青年團大會は二十三日馬公旭國民學校に於て山本馬公警備府司令長官、風早要塞司令官、松村馬公海軍工作部長、原口警備府副官、成田參謀、三浦馬公街長以下 市長、澎湖廳より川添廳長、各課長、齊藤、岡田、家村三郡長、各係長、其他官民臨席の下に午前十一時開會、國民行事の後川添廳長の令旨奉讀、令旨奉答歌齊唱あつて川添團長の閱團並に分列行進は團下男女青年團員の張り切るが如き軒昂たる意氣を示して行はれ、終つて川添廳長の烈々たる訓示に次ぎ風早要塞司令官は來賓祝辭として、國際情勢から國運の盛衰と青年の責務を說き、熱誠溢れる熱辭以つて激勵する所あつて大いに感激させたる後、團員宣誓も力強き誓をもつて朗讀されて午前中の行事を終り、午後一時から陸上競技大會を開始、ラジオ體操(全員)の後、各團選出の各隊競技あり皇民奉公會第一種訓練者の演技に次ぎ當日の呼物とされて居た青年團八百米競走は興味を湧立ちとさせ豫想通り馬公甲團が斷然一等となる、終つて皇民奉公會第三種訓練者(女子)體操、救急教練は上々の出來ばえを見せ感銘させ此處に午後の行事は目出度く終了した、當日の成績は一等三七點、馬公甲團(市街地青年團)二等二八點馬公乙團(馬公村落青年團)三等二十四點白沙庄團、四等二十一點西嶼庄團、五等十點湖西庄團で、優勝馬公甲團に川添廳長より優勝旗並に山本馬公警備府司令長官寄贈の賞品の授與あり萬歲三唱して午後四時閉會した(寫眞は同大會(上)添團長の令旨奉讀(中)分列行進(下)團員代表の宣誓文朗讀、圓內は風早要塞司令官の祝辭―澎湖島要塞司令部許可濟)

青年層の指導に萬全を盡す

【馬公發】川添廳長は二十五日優秀の成果を收めて終了した澎湖廳青年團大會につき語る

各青年は時局に對應する熱意が迸つてゐたことは誠に愉快で心强く感じたがこの日山本馬公警備府司令長官、風早要塞司令官の臨席を得たことは彼等に一段と刺戟を與へて感謝に堪へない、今後青年團の指導教養には更に馬力をかけて大いにやる覺悟である

パイプ一本で醜い告訴沙汰

【臺中電話】一本のパイプを繞る告訴沙汰――臺中法院檢察局佐藤檢察官は二十五日北斗郡大城庄保正事務所書記吳金盛を召喚取調べ中であるが右吳は同庄潮某二五四、洪宗當氏の所持せる象牙製パイプ欲しさに何回となく贈與を強要した所拒絕された腹癒せに今度は奸策を弄し警察當局に右パイプは同所馬院巡查から騙取したものであるとの虛僞の屆出でを爲し被疑者として同人を三日間留置させたが取調べの結果全然無根な事が判明し逆に誣告に問はれたものであると

人事

▲一番ケ瀨知事 米穀委員會出席のため二十七日朝急行にて出府三十一日朝歸廳の豫定(臺南電話)

港灣勞務網も統合

高雄水上署 機構確立に乘出す

【高雄電話】高雄港の勞務統制確立及び賃金の適正化は時局下における港灣能力最高度發揮の上に焦眉の問題として夙に水上署において苦力頭の出頭を求め訓話を行ひ更に賃金支拂の作製をはじめ當局が指導監督の上に必要なる各部面の整備を要望するところあつたが現在のところ數多苦力頭の中に國語を話しうる者五名、字を書き得る者に至つては僅に一名といふ狀態なので結局賃金支拂等の處理その他の整備及び當局との完全なる連絡をなすためには事務員の雇入れを必要とするがこれも經費の點を考慮すると現在の賃率ではそれだけの餘裕もない狀態なので折角當局の配慮も實を結ばない結果になる模樣であつたがこれが組織化については統局斡旋なり或は組合なりが積極的に配慮すべきではないかとみられてをり近く當局と會社側の間に勞務機構確立に關する徹底的な打合せが行はれその上で高雄港の勞務機構問題も具體化をみることとなる模樣である

奉公會澎湖廳支部參與會

【馬公發】皇民奉公會澎湖廳支部では二十五日午後二時から澎湖廳會議室で海軍側古川警備府先任參謀、陸軍側陣內副官、民間三浦馬公街長、伊東正辰の各參與出席の上川添支部長によつて參與會を開き重要事項の協議をなし午後四時過ぎ散會したが近く委員會を開催する筈

歷戰勇士に榮譽輝く

高雄市關係者

【高雄電話】高雄市關係の支那事變第一次生存者功績者四〇六名に對し次の如き行賞の發令があつたので高雄市忠靈奉讚會では高雄州の御下付を受け市役所議事堂に於て嚴肅なる傳達式を擧行するが今次行賞の特色は歷戰勇士として從軍し多大の功績をあげた本島人四名が殊勳の御沙汰を拜してゐることである

旭八	伍長	福島 伊治
同	上等兵	池上 [illegible]
同	同	渡邊 [illegible]
同	同	河野 幸男
同	一等兵	篠原 一宜
功七旭八	上等兵	水上 重行
同	同	村上 德太郎
同	同	黑木 清李
同	同	田賀 政治
同	一等兵	田中 千秋
同	同	渡邊 勝四
同	同	和田 俊義
同	一等兵	瀧崎 尙
旭八	同	久保田 芳男
同	同	源河 朝孝

近森義水 知名宗興 高橋英雄 森田勝司 新田照一 宮本一雄 吉川辰之助 合城珍作 芦田一夫 花城正助 光井武一 酒井直一郎 岡本静雄 小牧静雄 戶田重一 島野三郎 石井節次 岡村勝雄 堀江傳雄 山下勇之助 高木一助 渡邊房一 日野芳雄 [illegible]

日下作松 吉原泰助 湯川東男 酒田貞雄 野本武 信本政七 三木茂三郎 坂田猛己 赤堀弘 相川義雄 合田孝次 松元正紀 松下元生 前野廣 阿久根造 鈴木重治 石川幸一 中井勉 中村利貞 佐藤一男 伊藤一男 池內信孝 石本次四郎 竹內佐熊 今給黎憲 [illegible]

鬼塚春雄 比嘉保元 大野誠 宗村俊介 平野運行 鈴木則吉 宇根良温 吉川末松 中村義人 米村千代吉 中野次男 山口盛治 末廣滿雄 堀田久 內村傳 岩井準一 松岡安 松島朝一郎 矢野稀男 新原光志 松本勝美 丸山滿 松永正雄 高崎謙一 本山貞雄 本村公雄 河野涉 [illegible]

留田佐利 留田兵次 河北嵐彥 稲山國雄 小金丸義雄 久保田安治 飯塚金夫 [illegible]

內田正六 江崎正治 稲本秀夫 沼田一義 本田顯鹿 吉永幸吉 宮本新太郎 森藤一義 成田善次 平川嘉助 岡田勲造 親泊英輔 古谷房一 平野林藏 宮崎富夫 [illegible]

同	上等兵	日原 正雄
同	同	岡田 靜雄
同	一等兵	米盛 義則
旭八	同	吉本 三新
同	上等兵	吉田 三郎
旭七	一等兵	田中 三郎
旭八	上等兵	立部 良勝
同	一等兵	田中 正明
同	同	田中 男一
同	上等兵	高橋 忠一郎
同	同	玉手 萬次郎
同	一等兵	田中 卓次
同	同	平 義男
同	同	高田 一郎
同	同	相良 正男
同	上等兵	酒匂 達雄
旭六	同	鈴木 一美
旭八	上等兵	岩井 義雄
旭六	中尉	角地 宮弘
旭八	一等兵	江口 昌孝
同	中尉	四枝 吉之助
功七旭七	上等兵	赤星 豐作
旭八	伍長	小島 辰雄
同	上等兵	宍倉 [illegible]
旭七	伍長	國政 [illegible]
功七旭八	上等兵	熊本 吉元
功五旭五	少尉	古賀 末市
功七旭八	上等兵	山口 鋼治
同	伍長	田端 與之吉
同	上等兵	岡本 幸雄
旭八	上等兵	前出 治漢
同	同	山田 哲司
同	伍長	大久保 久雄
旭八	同	安田 勇
同	上等兵	大野 雅治郎
同	一等兵	磯貝 [illegible]
同	同	大坂 政一
同	同	本坂 宗文

功七旭八	同	歩木 繁
旭八	軍曹	山道 勢市
旭八	上等兵	坪根 勝道
功七旭八	上等兵	大田黑 不二夫
旭八	伍長	近野 滿次
功七旭八	上等兵	山下 武志
旭八	中尉	知光 義隆
功五旭六	一等兵	笹原 正一
旭七	上等兵	中尾 弘志
旭八	一等兵	鈴木 正英
同	准尉	齋藤 正
旭七	上等兵	中村 清三
旭八	一等兵	隅田 重秋
同	一等兵	杉田 剛
旭七	軍曹	磯田 誠良
旭八	上等兵	茶江 英信
功七旭八	伍長	小田 銀藏
旭八	一等兵	今村 巡雄
同	上等兵	井家 隆憲
旭八	軍曹	磯岡 義隆
功六旭七	上等兵	森田 一義
旭七	軍曹	小田 [illegible]
旭七	伍長	和田 年巨

旭八	上等兵	樋口 豐無
賜金	同	黑木 早苗
旭八	伍長	池田 如水
功七旭七	二等兵	原崎 親義
賜金	伍長	溝崎 明吉
旭八	一等兵	渡邊 明男
功七旭八	伍長	松原 直安
旭八	一等兵	松尾 光誠
旭八	伍長	牧尾 明
功七旭七	上等兵	林田 豪俊
旭八	伍長	武田 滿治
同	同	伊藤 濟
賜金	同	利根 德三郎
旭八	一等兵	工藤 守
同	上等兵	大塚 久光
同	伍長	淺川 忠誠
同	一等兵	廣瀨 利郎
同	上等兵	東山 正男
旭六	中尉	大久保 八郎
旭八	一等兵	大下 光誠
同	同	宮田 光泰

(續く)

旭尾加壓器

健康

鳩尾を落すと胃腸がメキメキ丈夫になる

一、使つたその日からこれは効くぞとスグ判るのが旭尾加壓器の特徴です。

無代進呈(右本舖へ此の新聞名記入ハガキで申込次第說明書實驗例送呈)

特約店及支部募集・說明呈

東京市麴町區西町四六 株式會社 旭尾會本部 振替東京一二三五七番

性病科 永吉醫院 新起町電二六五〇

今日の映畫

臺灣劇場 晝間正午より 1 日本ニュース 2 アサヒホームグラフ 3 戶田家の兄妹

大世界館 晝間正午より 1 日本ニュース 2 美しき爭ひ 3 春

新世界館 晝間正午より 1 川田義雄の結婚時代 2 三味線武士 3 [illegible]

芳乃館 晝間正午より 1 短篇ニュース 2 笑ふ父 3 ノンストップ組曲

國際館 晝間正午より 1 エノケンのさんぎり金太 2 日本ニュース 3 昨日消えた男

第二世界館 晝間正午より 1 如 2 花 立つ丘

萬媒

事務員 採用男子 四時より委細面談 伊勢賀商會

時計 配給入荷致しました 豫約申込の御方は御越し被下 臺北榮町 鐘野時計舖

給仕 人採用 內地人女十八歲以上 臺北市龍口町一丁目 教育會館別館

事務員 採用(男二名女二名)本人履歷書持參のこと 臺北表町 臺灣羽毛會社

車夫 採用 本人來談 臺北表町 臺灣羽毛會社

附添 婦採用 內地人五十五才迄 小卒 本人來談 帝大附屬醫院內 仁濟會本部

附添 婦採用 本島人四十才迄 公卒 帝大附屬醫院內 仁濟會本部

美容 師 技術優秀 東京出身 免狀有 基隆市義重町六ノ一 王船子

石堂 公認 洋裁 十二月五日開講 臺北市幸町 成芬科

看護 婦及見習生入用 本人來談 臺北市幸町 佐々木醫院

タイ ピスト 內地人 二名採用 小卒 臺北市 ゴム株式會社

炊婦 入用 幸町一ノ六

鹿仔 鞣 鹿皮 赤皮 他各種 臺北市 朝日俱樂部

遠藤 公認 洋裁 臺北市 成芬科

貸事 務所 有り 電話五〇五

貸事 務所 貸話其他付 大稻埕

モーター 發動器 新品 中古品 何んでも 電話九一一七五

商業登記公告 [illegible]

右昭和拾六年拾貳月貳拾五日登記 臺北地方法院

右昭和拾六年拾貳月拾九日登記 新竹地方法院

產業組合登記公告 有限責任新竹州 [illegible] 右昭和拾六年拾貳月貳拾四日登記 新竹地方法院

案內

電話 卓上電話 賣ます 共信社 電七七六四

海南 臺北市太平町 [illegible]

犬猫 矢野病院 呼電二八一四 北門町一四(市役所前)

債券 小口債保 貸付 電話五六二六 三成社

現像 榮町一丁目角 DK二〇さく

大名 剝乾板入荷 臺北市榮町二 フタバ寫眞機部

紙芝居 居と舞臺 日本教育紙芝居協會代理部 臺北市榮町 光音工業株式會社

メガネ 專門 和田メガネ店 臺北本局前通 電六一五〇

防空 用メガネ入荷 大學堂 新起町二丁目 2世界館南辻角

ラジオ 放送局 指定品販賣 大東電氣 本町三ノ一 電五一二三四番

ラジオ 放送局指定品 日之丸電器 明石町二ノ一 電三六二〇

防寒 オーバ 臺北京町三 青明洋服店 電六五八六

山葉 オルガン 臺北榮町 日本樂器會社 電四一二一

のせ 呉服 京染 店 臺北市 電四二二

のせ 京染は注文品取急ぎの節 臺北市京町三ノ九 のせ京染店

高雄 小店で京染の御用は是非 高雄市榮町六ノ四 のせ京染支店

梅肉 X 製造元 生物榮養研究所

新古 日本刀買入 鈴木萃弘堂 電四〇三

刀劍 專門 本町一 小野刀劍店

引越 荷造 山村荷扱所 北門町一四 電八一四

町の 赤帽 小荷物運搬 凡ゆる御使ひ

膝掛 高級モヘヤ地 電話2022 臺北 村井商行

毛布 二枚組 電話2022 臺北 村井商行

模型 飛行機 御成町 電四〇〇四 資山商會

自動 車のオーバホールに クリオイル 京町 濱島商事

非常 袋 ルックサック 臺北公會堂前 スズキ 電2247

野球 用品一式 臺北公會堂前 スズキ 電2247

蓬萊 食堂 中和町 電六四〇八

榮養 トウフ・豆乳 新起町 電五〇〇五

豐年 グルー 代用品 說明書 京町 桑田商店代理部

タイプ 複寫專門 宮本

內地 送り 臺北本町 矢野商店 電五一二三

火災 保險 臺北市 電五九八

父中山雨水儀 病氣療養中ノ處 十二月二十六日午前二時永眠致候間謹告仕候

追而告別式ハ二十八日午後四時ヨリ 臺北市大稻埕 相營館ニ於テ

長男 中山宏志

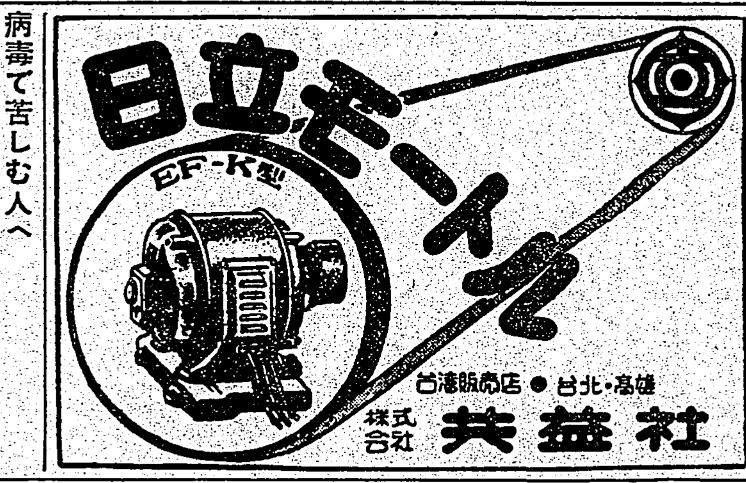
次男 中山 榮

會葬御禮 重田德治 親族親戚一同

防空マーク

暗所で光る夜光マーク

圓高錦標丸製造機 [illegible]



日立モートル

臺灣販賣店 臺北・高雄 株式會社 共益社

病毒で苦しむ人へ 百名限り無料で親切に [illegible]

神經痛

V・B₁の大量補給

從來ロイマチス性疾患の原因に就ては、明確なる原因を指摘し得ざりしも種々の實驗研究により、V・B₁缺乏が有力なる一因子なりと推定せらるゝ所にして而かも治療上V・B₁の大量投與により初めて效果を期待し得るものと報告せらる。即ち本劑は一錠中〇・五瓩のV・B₁を含有する强力高單位のV・B₁劑なるを以て、神經痛に對しV・B₁の大量補給により、その治療目的を達し得べし。

V・B₁が胃腸・脚氣諸疾患の治療並に保健上の食養なる作用は周知せらるゝも、近時V・B₁がロイマチス性疾患(神經痛)に對して治効あるを臨牀方面に於て報告せらる。……即ち

【適應症】神經痛、脚氣、胃腸病、食慾不振、妊・産・授乳時の榮養補給に ★100錠 [illegible]

武田發賣品

B₁・V₁の高單位療法劑

强力メタボリン錠

ビタミンB₁含有量 一錠中〇・五瓩

41(1)1227

國民學校用三〇〇〇番

特に國民學校用として創案された鉛筆

芯がよい！ 軸がよい！

プラトン鉛筆

學習用 事務用 製圖用 色鉛筆

プラトンインキ

科學的に精製された國産最高の標準インキ

特許の鉛芯と削りよい軸木 大工場の責任製品たるプラトン鉛筆は、鉛筆の要件たる適正油質の鉛芯と良質な軸木とに科學的な研究と嚴正なる責任とをかけて製造良質廉價を貫いて居ります。

大阪・東京 プラトン株式會社 中山太陽堂文具部發賣

P-N23